

図書目録

2017



Kurosio Publishers

目次

2016年に刊行した本

2017年に刊行予定の本

初年次教育

スタディ・スキルズ……………11

日本語教材

〈日本語文型辞典〉……………14

〈上級へのとびら〉……………15

〈NEJ テーマで学ぶ基礎日本語〉……………16

〈リビングジャパニーズ〉……………17

〈聞いて覚える話し方 日本語生中継〉……………18

〈シャドーイング 日本語を話そう〉……………19

〈ストーリーで覚える漢字〉……………20

〈コロケーションで増やす表現〉……………20

〈読む力〉……………21

〈日本語学習者のための日本研究シリーズ〉……………21

〈日本語文法セルフマスターシリーズ〉……………22

その他の日本語教材……………23

日本語教育

〈日本語教師のための TIPS 77〉……………25

日本語教師参考書……………25

〈現場に役立つ日本語教育研究〉……………29

〈言語学と日本語教育〉……………30

〈21世紀の「日本事情」〉……………31

〈リテラサイズ〉……………32

〈リテラサイズ叢書〉……………33

日本語教育専門書……………34

〈海外の日本語教育の現状〉……………37

日本語学

日本語学入門……………38

〈三上章著作〉……………40

〈日本語のシンタクスと意味〉……………42

〈寺村秀夫論文集〉……………43

〈現代日本語文法〉……………43

〈新日本語文法選書〉……………45

〈日本語研究叢書（フロンティアシリーズ）〉……………46

〈古田東朔 近現代日本語生成史コレクション〉……………49

〈コンピュータ科学者がみた日本語の表記と入力〉……………51

日本語学専門……………51

〈日本語文法〉……………61

〈ことばと文字〉……………67

言語学

言語学入門……………68

〈シリーズ言語対照〉……………70

〈日中理論言語学の新展望〉……………72

〈日本語と外国語との対照研究〉……………72

〈文法と音声〉……………74

〈Studies in Japanese Linguistics〉……………75

〈Linguistics Workshop Series〉……………76

〈土屋俊 言語・哲学コレクション〉……………77

言語学専門……………78

〈韓国語教育論講座〉……………83

〈朝鮮語研究〉……………84

〈日英語対照による英語学演習シリーズ〉……………84

英語学入門……………86

〈日英語対照研究シリーズ〉……………87

英語学専門……………89

認知言語学入門……………89

〈認知日本語学講座〉	90
認知言語学専門	91
社会言語学入門	92
社会言語学専門	93

書名索引

著者索引

英語教育・英語学習

〈謎解きの英文法〉	97
〈通な英語〉	98
英語学習	99
〈久保田竜子著作選〉	100
英語教育専門	101

言語習得

言語習得入門	102
言語習得専門	103
〈Studies in Language Sciences〉	105

言語政策

言語政策入門	107
〈世界の言語政策〉	108
言語政策専門	108

コミュニケーション

〈くろしおカイブックス〉	110
コミュニケーション	111

その他

諸外国語教材	112
〈ドリル式中国語〉	112
〈児童文学批評の新地平〉	113
〈新時代教育のツボ選書〉	113
〈よくわかる生物多様性〉	114
児童書・他	115

2016年に刊行した本

1月

日本語教育

「評価」を持って街に出よう…………… 34
宇佐美洋 編

言語学

「もの」の意味、「時間」の意味…………… 68
荻原俊幸

言語習得

認知的アプローチから見た第二言語習得…………… 103
小柳かおる/峯布由紀

2月

日本語教材

シャドーイング 日本語を話そう 就職・アルバイト・進学面接編 [英語・中国語・韓国語訳版]…………… 19
斎藤仁志/深澤道子/酒井理恵子/中村雅子

言語学

現代意味論入門…………… 68
吉本啓/中村裕昭

3月

日本語学

日本語文法 16巻1号…………… 66
日本語文法学会 編集・発行

言語学

インターカルチュラル・コミュニケーションの理論と実践…………… 93
三牧陽子/村岡貴子/義永美央子/西口光一/
大谷晋也 編

言語政策

言語への目覚め活動…………… 108
大山万容

その他

不登校 Q & A…………… 114
下島かほる/辰巴裕介 編

4月

日本語教材

日本古典の花園を歩く…………… 21
林四郎

日本語学

琉球諸語と古代日本語…………… 52
田窪行則/ジョン・ホイットマン/
平子達也 編

ことばと文字 5号…………… 67
日本のローマ字社 編集・発行

言語学

徹底比較 日本語文法と英文法…………… 68
畠山雄二 編 平田一郎/寺田寛/岸本秀樹/
本田謙介/田中江扶/今仁生美 著

言語政策

外国語教育は英語だけでいいのか…………… 109
森住衛/古石篤子/杉谷眞佐子/
長谷川由起子 編

5月

日本語教材

日本語文型辞典 ベトナム語版…………… 14
グループ・ジャマシイ 編 村上雄太郎ほか 訳

日本語教育

心ときめくオキテ破りの日本語教授法…………… 26
五味政信/石黒圭 編著

日本語学

日本語文法研究のフロンティア…………… 52
庵功雄/佐藤琢三/中俣尚己 編

言語政策

言語の多様性から複言語教育へ…………… 107
欧州評議会言語政策局 著 山本冴里 訳

6月

日本語教材

The Great Japanese 30の物語 中上級…………… 23
石川智

日本語教育

日本語教師のためのCEFR…………… 26
奥村三菜子 / 櫻井直子 / 鈴木裕子 編

日本語学

日本語学の教え方…………… 38
福嶋健伸 / 小西いずみ 編

言語学

言語の主観性…………… 78
小野正樹 / 李奇楠 編

英語教育・英語学習

英語デトックス…………… 101
山本忠行 / 江田優子ベギー 編

「国際英語論」で変わる日本の英語教育…………… 101
塩澤正 / 吉川寛 / 倉橋洋子 / 小宮富子 / 下内充

8月

日本語教育

市民性形成とことばの教育…………… 34
細川英雄 / 尾辻恵美 /
マルチェッラ・マリオッティ 編

9月

日本語教育

人とつながり、世界とつながる日本語教育…………… 25
トムソン木下千尋 編

日本語学

日本語文法 16巻2号…………… 66
日本語文法学会 編集・発行

言語学

認知語用論…………… 90
小山哲春 / 甲田直美 / 山本雅子

10月

日本語教育

二ズを踏まえた語彙シラバス…………… 29
森篤嗣 編

日本語教材研究の視点…………… 34
吉岡英幸 / 本田弘之 編

日本語学

わかりやすい日本語…………… 38
野村雅昭 / 木村義之 編

ワークブック 日本語の歴史…………… 38
岡崎友子 / 森勇太

文と事態類型を中心に…………… 52
仁田義雄

ことばと文字 6号…………… 67
日本のローマ字社 編集・発行

11月

日本語教材

シャドーイング 日本語を話そう 就職・アルバイト・進学面接編 [インドネシア語・タイ語・ベトナム語訳版]…………… 19
斎藤仁志 / 深澤道子 / 酒井理恵子 / 中村雅子

日本語学

埼玉県東南部方言の記述的研究…………… 51
原田伊佐男

名詞類の文法…………… 51
福田嘉一郎 / 建石始 編

言語学

ディスコース分析の実践…………… 93
石上文正 / 高木佐知子 編著 稲永知世 /
相田洋明 / 冨成絢子 / 仲西恭子 著

12月

日本語教材

ここがポイント！ レポート・論文を書くための日本語文法…………… 23
小森万里 / 三井久美子

日本語学

現代日本語の反復構文…………… 49
野呂健一

言語学

機能文法による日本語モダリティ研究…………… 78
角岡賢一 編著 飯村龍一 / 五十嵐海理 /
福田一雄 / 加藤澄 著

英語教育・英語学習

イメージでつかむ英語基本動詞100…………… 99
政村秀實

2017年に刊行予定の本

※タイトルなどの情報は変更になる場合があります。

初 年 次 教 育

知へのステップ 第5版

大学生からのスタディ・スキルズ

学習技術研究会

「大学での勉強の仕方がわかる」と支持を受け続ける、大学1年生の必携書籍。最新のWindows OS、Microsoft Officeのバージョンに対応させて改訂。

日 本 語 教 材

おひさま1

ひらがな・ことば

山本絵美/上野淳子/米良好恵

マルチリンガルの環境で成長する子供達のための日本語教科書。たのしく日本語を習得する活動が満載。

おひさま2

ひらがな・カタカナ・漢字 総合編

山本絵美/上野淳子/米良好恵

マルチリンガルの環境で成長する子供達のための日本語教科書。たのしく日本語を習得する活動が満載。

日英共通比喩表現辞典

牧野成一/岡まゆみ

日本語と英語で共通または類似する比喩表現を左右ページで比較対照しながら学べる。形は似ているが意味や使い方が異なる比喩表現も含め約700収録。

POP NOW&OLD

ポップカルチャーで学ぶ初中級日本語

花井善郎

初級・中級前半の学習項目を使いながら、古きから新しきまでのポップカルチャー（漫画、浮世絵、アニメ、歌、踊り）について学習する初中級レベル日本語総合教科書。

語彙ドン1

講義の理解を支える語彙

石澤徹/岩下真澄/伊志嶺安博/桜木ともみ/松下達彦

講義を理解するための600のアカデミック語彙を、多様なアクティビティを通して学ぶ。人文・社会・理工・医学の4分野で使用頻度の高い学術語彙の総合的な学びを促す。

日 本 語 教 育

日本語教師のためのTIPS77 ICTの活用 第2版

山田智久

身近なデジタル機器を使って、バラエティ豊かな授業をしよう。第2版では、アプリやWebサービス、Webサイト情報を更新し、さらに内容充実。

現場に役立つ日本語教育研究3 わかりやすく書ける作文シラバス

石黒圭 編

作文を「わかりやすく書く」ための条件を「正確で自然な日本語」「流れがスムーズな日本語」「説得力のある発想」と考え、それぞれ具体的に論じる。

現場に役立つ日本語教育研究5 コーパスから始まる例文作り

中俣尚己 編

直感では説明が難しい中上級文法項目を対象に、コーパスを使ってよく使われるコロケーションを探る。適切な例文作りに役立つハンドブック的論文集。

公共日本語教育学とは何か

川上郁雄ほか 編

日本の政策と日本語教育のあり方をどのように考えるか。隣接領域の専門家による講演会をまとめ、21世紀における日本語教育の意義と役割を考える。

習ったはずなのに使えない文法

江田すみれ/堀恵子 編

習ったはずなのにいつまでも使いこなせない文法について、どこが問題でどのように考えれば使ってもらえるのか、学習者の立場にたって文法を捉える。

日 本 語 学

意味の探究

山田進

「語の意味」について長年考察を深めてきた著者が、これまで様々な誌上で発表してきた論文をまとめた著作集。

構文と意味の拡がり

天野みどり/早瀬尚子 編

「構文」とは何か、またその「意味」とは何か、執筆者それぞれの考えに基づきその結びつきや拡張について論じる意欲的な論文集。

日下部文夫論文集

日下部文夫

著者の幅広い研究を「音声・音韻」「文字・表記」「文法」「語彙」「方言」の分野に分け、それぞれの代表的な論文をまとめた著作集。

日本語条件文の諸相

地理的変異と歴史的変遷

有田節子 編

現代日本語で複雑な様相を見せる条件表現。その現象を解く鍵は歴史的変遷と地理的変異にある。現代日本語、日本語史、日本語方言からこの謎に迫る。

シリーズ言語対照7 移動表現の類型論

松本曜 編

シリーズ第10回配本。移動という事象を諸言語がどのように表すかに焦点を当て、そこに見られる表現パターンの違いと共通性を明らかにする。

たのしい音声学

竹内京子/木村琢也

「本格的な音声学の、もっともやさしい教科書」をめざした一冊。様々なイラスト・図版を使用、多様な練習問題も付し、学生が馴染みやすいよう配慮。

社会志向の言語学

南雅彦

言語とは何なのか、社会と言語、人間と言語はどのように関わっているのか。ポップカルチャーやスポーツなどの用例を豊富に用い平易に解説。

英語の命令文 神話と現実

高橋英光

英語命令文についてあまり知られていなかった現象を紹介し、認知言語学と談話機能言語学の立場から分析。市河三喜賞の著者による書き下ろし。

コミュニケーションを粹付ける

片岡邦好/池田佳子/秦かおり 編

コミュニケーションには、そこに参与/関与する者(物)が想定、構築、保持、操作する暗黙の枠組みがある。その枠組みについて考察し分析を行う。

話者の言語哲学

日本語文化を彩るバリエーションとキャラクター

泉子・K・メイナード

キャラクターやキャラが発するキャラクター・スピークの分析を通し、日本語における主体・話者という概念、ひいては言語行為をする私達を理解する試み。

メンタル・コーパス (日本語版)

ジョン・R・テイラー 著 西村義樹ほか 訳

人間の脳にはどのように表現が蓄積され使用されるのか。名著 The Mental Corpus を丁寧に翻訳。日本語版解説付。

英語学が語るもの

米倉綯

英語学の興味深くするためのなるエッセンスを盛り込んだ英語学入門書。当たりまえに使用している表現に潜む不思議を、最新の研究成果からやさしく解説。

認知文法研究

中村芳久

認知言語学の第一線で活躍してきた著者による初の単著。構文と認知プロセス／認知モードと文法・言語対照・言語類型／認知と語用論の3部で構成。

英語教育・英語学習

謎解きの英文法 動詞

久野暉／高見健一

Comeとgoの使い分けや、meet,marryなどの相互動詞の用法、命令文になるための条件など動詞にまつわる疑問点を解説。

英語学習ポートフォリオの理論と実践

世界と向き合う英語学習を目指して

清田洋一 編

CAN-DOリストによる自己評価を積み重ねることで、英語学習への意欲が向上する。ポートフォリオの作り方や、中学、高校での活用実践なども紹介。

言語政策

多言語主義社会に向けて

平高史也／木村護郎クリストフ 編

あまり知られていない国内の多言語使用、多言語教育の実態やヨーロッパの事例を通して、多言語主義が日本社会を変えていく可能性を探る。

二表記併用社会への展望

茅島篤 編

外国人の増加に備えて日本語のあり方が議論される中、漢字カナ混じりの表記に頼らないローマ字表記にあえて光を当てて、その可能性を展望する。

ロバート・K・ホールと戦後の日本語ローマ字化

茅島篤 編訳

戦後、日本語の表記を漢字カナからローマ字に変えようとする計画があった。中心人物の著作や占領文書などの資料から、幻の計画の全貌に迫る。

外国人介護・看護人材とサスティナビリティ

持続可能な移民社会と言語政策

宮崎里司／西郡仁朗／神村初美／野村愛

福祉や医療の現場で外国人労働者とのワークシェアを円滑に進めるために求められる福祉医療政策や日本語教育政策について、実践と政策の両面から探る。

この図書目録に記載の表示について

新刊 : 2016 年以降に刊行した書籍です。

在庫僅少 : 在庫がかなり少ない書籍です。

品切中 : 現在品切れで、重版時期が未定の書籍です。

品切中（プリント・オンデマンド版有） : 通常版は品切れですが、amazon.co.jp にてプリント・オンデマンド版（お客様の注文に応じて1冊から印刷・出荷する書籍）として、ご購入いただけます。

* 在庫情報等は、すべて 2016 年 12 月現在のものです。

初年次教育

スタディ・スキルズ

知へのステップ 第4版 大学生からのスタディ・スキルズ

2015年4月 978-4-87424-650-4 C1081
B5判 234頁 本体1800円+税 CD-ROM 1枚付

「大学での勉強の仕方がわかる」と支持を受け続ける、大学1年生の必携書籍。第3版を、Windows 8、Microsoft Office 2013/2010に対応させて改訂。CD-ROM付。

学習技術研究会 編著

知のナビゲーター 情報と知識の海—現代を航海するための

2007年4月 978-4-87424-372-5 C1081
B5判 186頁 本体1800円+税 DVD-ROM 1枚付

『知へのステップ』に続く、総合的なスタディ・スキル習得書。リテラシー（読み書き能力）の育成の他、コミュニケーション能力の養成も柱に掲げ、ディスカッションやディベートまで大学教育に必要なスキルとして詳説。

中澤務/森貴史/本村康哲 編

知のワークブック 大学生と新社会人のための

2006年3月 978-4-87424-341-1 C1030
B5判 154頁 本体1500円+税

社会のニーズが高い「柔軟思考」の基礎が凝縮。様々なアイデアの作り方を伝授。見開きに収まるコンパクトでやさしい解説に加え、実践的に考えられるように工夫されており、物事を考える力が身につく。マーケティング入門としても。

竹田茂生/藤木清 編

リサーチ入門 知的な論文・レポートのための

2013年10月 978-4-87424-598-9 C1034
A5判 192頁 本体1800円+税

アンケートやインタビュー等で多くのデータを集めて分析する「調査」は、ビジネスプレゼン・研究論文に不可欠。「調査」の基礎を社会調査とマーケティングリサーチ双方の視点からやさしく解説。切り離して提出できるワークシート付。

竹田茂生/藤木清

夢をかなえるキャリアデザイン

2011年4月 978-4-87424-520-0 C1034
A5判 176頁 本体1500円+税

なりたい職業に近づくための知識と手法を、「社会と仕事」「個人と仕事」の2つの柱で解説。職業の種類、仕事の流れ、価値観テストやSWOTによる自己分析。シナリオの登場人物に自分を重ねて学べる。ワークシート付で教科書にも最適。

竹田茂生/藤木清 編

ゼロからの統計学

2010年4月 978-4-87424-471-5 C1033

A5判 216頁 本体1800円+税

使えるシーンが見える

数字の情報やグラフがメディアに氾濫する今、統計学の知識は文系学生にも論文作成や就活に必須。難しい数式を極力減らし、身近なテーマのシナリオで、苦手な人も学びやすく工夫した。基本から学び直したい大人の読者にもお勧め。

竹田茂生/藤木清

プラクティカル・プレゼンテーション 改訂版

2008年10月 978-4-87424-426-5 C1080

B5判 136頁 本体1400円+税

自己紹介からデジタルプレゼンまで身近なトピックを通じて基礎から学べる、自己表現力を高めるための実践的プレゼンテーション入門。学習者のフィードバックを反映し、より見やすく充実した活動内容となった改訂版。

上村和美/内田充美

レポート・論文・プレゼンスキルズ

2003年3月 978-4-87424-273-5 C1000

A5判 168頁 本体1400円+税

レポート・論文執筆の基礎とプレゼンテーション

レポート・論文のまとめ方、書き方の基本、それらを図柄・スライド画面に用いて表し発表するプレゼンテーションの技法の基礎を、分かりやすく解説。基本的に1ページ1項目に限定し、参照しやすく見やすいよう工夫されている。

石坂春秋

基礎からわかる日本語表現法

2015年5月 978-4-87424-659-7 C0037

A5判 136頁(別冊20頁) 本体1300円+税

論理的に考え、わかりやすい文章を書くための教科書。高校までの国語で習ったことも含めて本当の基礎から解説する。また、普段何気なく使っている日本語を意識するきっかけを提供するよう配慮した。基礎編と練習編の2部で構成。

森口稔/中山詢子

Good Writingへのパスポート

2014年6月 978-4-87424-618-4 C1000

B5判 192頁 本体2000円+税

読み手と構成を意識した日本語ライティング

「相手に伝わる、効果的かつ魅力的な文章をかけるようになろう」。ライティング研究の成果を取り入れた「日本語表現法」テキスト。タスク・練習問題で実践的に学べる。評価基準表・チェックシート・文章構成要素一覧付。

田中真理/阿部新

論文ワークブック

1997年4月 978-4-87424-127-1 C3081

B5判 192頁(別冊32頁) 本体2500円+税

大学生と留学生のための

論文を書くための実践的なノウハウを詰め込んだ。「説得力のある論文」の書き方、「論文の骨組みとなる表現」の練習をドリルによって身につける。上級日本語学習者、大学生むけ。

浜田麻里/平尾得子/由井紀久子

論文を書くためのWord 利用法

文書も頭も構造化する

2009年3月 978-4-87424-435-7 C3055
B5判 128頁 本体1600円+税

論文の作成・再利用の手間を最小限にするために、Wordを思考のための道具として利用しよう。テンプレート・マクロなどの快適な利用法を紹介。2色刷。Word97/2002/2003対応（2007一部対応）

上山あゆみ

明快な文章

2007年6月 978-4-87424-379-4 C1081
四六判 272頁 本体1400円+税

誰にも書きたい思いがある。その思いをどうしたら的確に、効果的に、明快地伝えられるのか。広告・国際ビジネス・経営の現場に長年立ち、その後大学で文章指導に携わった著者が書き下ろした、生きた文章論。

阿部紘久

日本語教材

日本語文型辞典

グループ・ジャマシイ（砂川有里子 / 駒田聡 / 下田美津子 / 鈴木睦 / 筒井佐代 / 蓮沼昭子 / アンドレイ・ベケシュ / 森本順子）編

「文型」という概念を、文や節の意味・機能・用法に関わる形式として捉え、3000以上の表現形式の場面や文脈の中での使用を記述。国語教師・日本語教師・学習者に定番のベストセラー辞典。翻訳版も充実のラインナップ。

教師と学習者のための日本語文型辞典

グループ・ジャマシイ 編

1998年2月 978-4-87424-154-7 C3081 A5判 704頁 本体3300円+税

日本語文型辞典 英語版

A Handbook of Japanese Grammar Patterns for Teachers and Learners

グループ・ジャマシイ 編著 砂川有里子 / 石田プリシラ 翻訳監修 クロス尚美 / ジャン・ブレゲンズほか 翻訳

2015年11月 978-4-87424-678-8 C3582 A5判 760頁 本体2800円+税

中文版日本語句型辞典 日本語文型辞典中国語訳簡体字版

グループ・ジャマシイ 編 徐一平ほか 訳

2001年10月 978-4-87424-238-4 C3581 A5判 904頁 本体2800円+税

中文版日本語文型辞典 日本語文型辞典中国語訳繁体字版

グループ・ジャマシイ 編 徐一平ほか 訳

2001年10月 978-4-87424-239-1 C3581 A5判 904頁 本体2800円+税

日本語文型辞典 韓国語版

グループ・ジャマシイ 編 睦宗均ほか 訳 生越直樹 監修

2011年10月 978-4-87424-530-9 C3587 A5判 756頁 本体2800円+税

日本語文型辞典 タイ語版

グループ・ジャマシイ 編 ブッサバー・バンチョンマニーほか 訳

2012年2月 978-4-87424-543-9 C3587 A5判 854頁 本体2800円+税

日本語文型辞典 ベトナム語版

グループ・ジャマシイ 編 村上雄太郎ほか 訳

新刊

2016年5月 978-4-87424-697-9 C3587 A5判 1016頁 本体2800円+税

上級へのとびら

岡まゆみ / 筒井通雄 / 近藤純子 / 江森祥子 / 花井善朗 / 石川智

日本の地理・歴史からポップカルチャーまで、様々なトピックを通して4技能を伸ばす中級日本語教科書。マルチメディアを使用した言語習得を促し、外国在住の学習者でも日本語環境に触れることができるようサポート。教師用指導書、漢字、文法の副教材も充実。

上級へのとびら コンテンツとマルチメディアで学ぶ日本語

岡まゆみ 構成・執筆 筒井通雄 総監修・文法解説 近藤純子/江森祥子/花井善朗/石川智 執筆

2009年7月 978-4-87424-447-0 C0081 B5判 420頁 本体3300円+税

上級へのとびら きたえよう漢字力 上級へつなげる基礎漢字800

岡まゆみ 監修 石川智/近藤純子 主筆 筒井通雄/江森祥子/花井善朗 副筆

2010年8月 978-4-87424-487-6 C0081 B5判 316頁 本体2200円+税

上級へのとびら これで身につく文法力

筒井通雄 監修 江森祥子/花井善朗/石川智 主筆 岡まゆみ/近藤純子 副筆

2012年11月 978-4-87424-570-5 C0081 B5判 224頁(別冊32頁) 本体2200円+税

上級へのとびら 中級日本語を教える教師の手引き

近藤純子/岡まゆみ 主筆 筒井通雄 英訳・文法監修 花井善朗/石川智/江森祥子 副筆

2011年9月 978-4-87424-529-3 C0081 B5判 232頁 本体2400円+税

NEJ テーマで学ぶ基礎日本語

西口光一

自己表現活動中心の基礎(初級)日本語教科書『NEJ:A New Approach to Elementary Japanese』。「マスターテキスト」を覚え、それをモデルに自分の話をするアプローチで、文法文型・語彙も同時に習得できる。別冊には「ひらがな/カタカナ/漢字/文法シート」を付属。音声はWEBよりダウンロード。

NEJ テーマで学ぶ基礎日本語<vol.1>

西口光一

2012年4月 978-4-87424-550-7 C0081 B5判 224頁(別冊64頁) 本体1900円+税

NEJ テーマで学ぶ基礎日本語 <vol.1> 中国語版

西口光一 著 巖馥 訳

2013年6月 978-4-87424-591-0 C0081 B5判 224頁(別冊64頁) 本体1900円+税

NEJ テーマで学ぶ基礎日本語 <vol.1> ベトナム語版

西口光一 著 Trần Công Danh 訳

2014年6月 978-4-87424-626-9 C0081 B5判 224頁(別冊64頁) 本体1900円+税

NEJ テーマで学ぶ基礎日本語<vol.2>

西口光一

2012年8月 978-4-87424-562-0 C0081 B5判 192頁(別冊64頁) 本体1900円+税

NEJ テーマで学ぶ基礎日本語 <vol.2> 中国語版

西口光一 著 巖馥 訳

2013年10月 978-4-87424-605-4 C0081 B5判 192頁(別冊64頁) 本体1900円+税

NEJ テーマで学ぶ基礎日本語 <vol.2> ベトナム語版

西口光一 著 Trần Công Danh 訳

2014年8月 978-4-87424-627-6 C0081 B5判 192頁(別冊64頁) 本体1900円+税

NEJ: 指導参考書

西口光一

2012年10月 978-4-87424-563-7 C0081 B5判 150頁 本体3200円+税 音声CD+CD-ROM付

リビングジャパニーズ

コーベニ澤子 / ケネス・G・ボストン / 高屋敷真人 / 中松知子

オーストラリアを中心に広く使用されている日本語初級総合教材。学習者が日常生活で実際に使用する場面を想定できるイラストをふんだんに盛り込み、コミュニケーションのための4技能を体系的に学べる。Book 2から音声はWEBサイトにて配信。Book 3は未刊。

リビングジャパニーズBOOK 1 Living Japanese-A Practical Course Book 1

コーベニ澤子 / ケネス・G・ボストン / 高屋敷真人 / 中松知子

2006年8月 978-4-87424-337-4 C2081 B5判 244頁(別冊23頁) 本体2500円+税 音声CD 1枚付

リビングジャパニーズBOOK 2 Living Japanese-A Practical Course Book 2

コーベニ澤子 / ケネス・G・ボストン / 高屋敷真人 / 中松知子

2011年4月 978-4-87424-513-2 C2081 B5判 314頁 本体2600円+税

聞いて覚える話し方 日本語生中継

会話場面におけるリスニング能力を高め、場面に応じて適切に話す能力を身につけることを目的に作られた聴解教材。付属 CD には、日常の会話場面を再現した生き生きとしたリアルな会話を収録し、表現バリエーションの習得を可能に。

聞いて覚える話し方 日本語生中継 初中級編1

ボイクマン総子/宮谷敦美/小室リー郁子

2006年3月 978-4-87424-339-8 C2081 B5判 96頁(別冊55頁) 本体1800円+税 音声CD 2枚付

聞いて覚える話し方 日本語生中継 初中級編2

ボイクマン総子/宮谷敦美/小室リー郁子

2006年12月 978-4-87424-370-1 C2081 B5判 96頁(別冊55頁) 本体1800円+税 音声CD 2枚付

聞いて覚える話し方 日本語生中継 中上級編

梶本総子/宮谷敦美

2004年2月 978-4-87424-300-8 C2081 B5判 96頁(別冊52頁) 本体2200円+税 音声CD 1枚付

聞いて覚える話し方 日本語生中継 初中級編1 教室活動のヒント&タスク

ボイクマン総子/宮谷敦美/小室リー郁子

2006年10月 978-4-87424-359-6 C2081 B5判 146頁 本体1200円+税

聞いて覚える話し方 日本語生中継 初中級編2 教室活動のヒント&タスク

ボイクマン総子/宮谷敦美/小室リー郁子

2007年8月 978-4-87424-392-3 C2081 B5判 168頁 本体1200円+税

聞いて覚える話し方 日本語生中継 中上級編 教師用マニュアル

梶本総子/宮谷敦美

2004年3月 978-4-87424-299-5 C2081 B5判 80頁 本体800円+税

シャドーイング 日本語を話そう

自然な会話を聞きながら声に出して練習する「シャドーイング」の日本語学習本。実際の授業での実践に基づき開発され、初級学習者から楽しんで使え、いつのまにか日本語がすらすらでてくるようになる。教室の運用能力アップに、6ヵ国語訳付きで学生の自習用に最適。

シャドーイング 日本語を話そう 初中級編

[英語・中国語・韓国語訳版]

斎藤仁志/吉本恵子/深澤道子/小野田知子/酒井理恵子

2006年9月 978-4-87424-354-1 C2081 A5判 137頁 本体1400円+税 音声CD 1枚付

シャドーイング 日本語を話そう 初中級編

[インドネシア語・タイ語・ベトナム語訳版]

斎藤仁志/吉本恵子/深澤道子/小野田知子/酒井理恵子

2013年12月 978-4-87424-606-1 C2081 A5判 144頁 本体1400円+税 音声CD 1枚付

シャドーイング 日本語を話そう 中上級編

[英語・中国語・韓国語訳版]

斎藤仁志/深澤道子/酒井理恵子/中村雅子/吉本恵子

2010年11月 978-4-87424-495-1 C2081 A5判 168頁 本体1800円+税 音声CD 2枚付

シャドーイング 日本語を話そう 中上級編

[インドネシア語・タイ語・ベトナム語訳版]

斎藤仁志/深澤道子/酒井理恵子/中村雅子/吉本恵子

2014年6月 978-4-87424-625-2 C2081 A5判 168頁 本体1800円+税 音声CD 2枚付

シャドーイング 日本語を話そう 就職・アルバイト・進学面接編

[英語・中国語・韓国語訳版]

斎藤仁志/深澤道子/酒井理恵子/中村雅子

新刊 2016年2月 978-4-87424-677-1 C0081 A5判 176頁 本体1800円+税 音声CD 2枚付

シャドーイング 日本語を話そう 就職・アルバイト・進学面接編

[インドネシア語・タイ語・ベトナム語訳版]

斎藤仁志/深澤道子/酒井理恵子/中村雅子

新刊 2016年11月 978-4-87424-719-8 C0081 A5判 182頁 本体1800円+税 音声CD 2枚付

ストーリーで覚える漢字

初級漢字の字形と意味をオリジナルストーリー（イラスト付き）で覚えた後に、読み・書き練習を導入。漢字を楽しく短期間に学習できる。シリーズ2冊で初～初中級漢字500字を網羅。7カ国語翻訳対応。日本語能力試験N5,N4対策問題が付いたワークブックも。

ストーリーで覚える漢字 300 [英語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語訳版]

ボイクマン総子/渡辺陽子/倉持和菜 著 高橋秀雄 監修

2008年1月 978-4-87424-402-9 C0081 B5判 344頁 本体1800円+税

ストーリーで覚える漢字 300 [英語・インドネシア語・タイ語・ベトナム語訳版]

ボイクマン総子/渡辺陽子/倉持和菜 著 高橋秀雄 監修

2008年11月 978-4-87424-428-9 C0081 B5判 344頁 本体1800円+税

ストーリーで覚える漢字 II 301-500 [英語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語訳版]

ボイクマン総子/渡辺陽子 著 高橋秀雄 監修

2010年5月 978-4-87424-481-4 C0081 B5判 248頁 本体1800円+税

ストーリーで覚える漢字 II 301-500 [英語・インドネシア語・タイ語・ベトナム語訳版]

ボイクマン総子/岩崎陽子 著 高橋秀雄 監修

2012年8月 978-4-87424-561-3 C0081 B5判 248頁 本体1800円+税

ストーリーで覚える漢字 300 ワークブック [英語・インドネシア語・タイ語・ベトナム語訳版]

岩崎陽子/古賀裕基

2015年6月 978-4-87424-666-5 C0081 B5判 208頁(別冊18頁) 本体1600円+税

コロケーションで増やす表現

小野正樹 / 小林典子 / 長谷川守寿

コロケーション（＝結びつきやすい表現）に着目し、語彙・表現力を増やすための上級日本語問題集。よく知っていることばの基本義（＝もとの意味）を見直し、よく使われる組合せや結びやすい表現を身につける。

コロケーションで増やす表現 vol.1 ほんきの日本語

小野正樹/小林典子/長谷川守寿

2009年10月 978-4-87424-457-9 C0081 A5判 136頁 本体1600円+税 CD-ROM 1枚付

コロケーションで増やす表現 vol.2 ほんきの日本語

小野正樹/小林典子/長谷川守寿

2010年10月 978-4-87424-494-4 C0081 A5判 136頁 本体1600円+税 CD-ROM 1枚付

読む力

アカデミックな「読み」を鍛え、一步上の読解力を身につけることを目指した読解教材。読み応えある良質の文章を厳選。言語タスク・認知タスクとスキル表で、得意・不得意を確認しながら学べる。日本語能力試験・日本留学試験の対策にも。

読む力 中級

奥田純子 監修 竹田悦子/久次優子/丸山友子/八塚祥江/尾上正紀/矢田まり子 著
2011年5月 978-4-87424-518-7 C0081 B5判 116頁(別冊24頁) 本体1600円+税

読む力 中上級

奥田純子 監修 竹田悦子/丸山友子/久次優子/八塚祥江/尾上正紀/矢田まり子 著
2013年3月 978-4-87424-584-2 C0081 B5判 176頁(別冊36頁) 本体1900円+税

日本語学習者のための日本研究シリーズ

砂川有里子 / 砂川裕一 / アンドレイ・ベケシュ / 福西敏宏 編

日本研究を志す学習者、日本文化・社会への高度な関心を持つ学習者に向けたシリーズ。専門家が書き下ろした単行本を読み解く力を養い、日本の文化・社会への知識や教養を高める。日本語学習から専門的日本研究へ。

1 日本思想におけるユートピア

2014年9月 978-4-87424-631-3 C0081
A5判 107頁 本体1200円+税

古代神話、民衆運動、思想家、近代文学をテーマに日本における「ユートピア思想」の歴史をたどる。【目次】第1章 ユートピアとは何か／第2章 古代におけるユートピアの原像：常世の国／ほか

高橋武智

2 日本の映画史

2014年9月 978-4-87424-632-0 C0081
A5判 173頁 本体1400円+税

10のテーマ

日本映画から見えてくる多彩な日本文化や人間模様、歴史的背景から特有の映画手法まで、その魅力の数を描く。【目次】第1章 日本映画に描かれる家族／第2章 Jホラーと怪談／第3章 ヤクザ映画とノワール／ほか

平野共余子

3 日本古典の花園を歩く

2016年4月 978-4-87424-694-8 C0081
A5判 184頁 本体1400円+税

新刊

古事記、竹取物語、今昔物語、宇治拾遺物語、平家物語、古今和歌集、伊勢物語など、上代から近代の詩歌までの古典の名作を「夢」「光」「流れ」の三つのテーマを軸に、著者独得の観点から論究する。魅力ある古典文学の世界へ誘う。

林四郎

日本語文法セルフマスターシリーズ

寺村秀夫 企画・編集

日本語学習者にとって苦手な文法の問題を選び出し、自然にその文法形式の使い方を会得してもらうよう工夫された自習用日本語教材。文法的な説明は最小限にとどめられており、例文を見、自分で練習問題を解いていくことによって文法を学ぶことができる。

1 はとが

1985年4月 978-4-87424-004-5 C3081
B5判 116頁 本体2000円+税

品切中（プリント・オンデマンド版有）

外国人が日本語を学ぶ上で最も難しいとされる「は」と「が」。単純な規則に基づくドリルを積み重ねることで、その使い分けを学ぶことができる。やさしくわかりやすく学ぶことをこころがけた。総ルビ付。

野田尚史

2 する・した・している

1986年4月 978-4-87424-008-3 C3081
B5判 120頁 本体2000円+税

日本語学習者のための動詞の使用法の入門書。スルとシタ、シテイルとシテイタ、アルとアッタなど、同じようでも微妙に違う2つの語を比べながらその違いをマスターする。また動詞の後ろにつく語による動詞の変化も解説。総ルビ。

砂川有里子

3 格助詞

1987年9月 978-4-87424-021-2 C3081
B5判 104頁 本体2000円+税

品切中（プリント・オンデマンド版有）

基本的な用法をマスターしても、実際にどう使い分けてよいか分かりにくい格助詞を、類似した各語のペアーの練習を通じて学んでいく。総ルビ付。が/を/に/へ/と/で/から/より/まで

益岡隆志/田窪行則

4 指示詞

1989年5月 978-4-87424-034-2 C3081
B5判 114頁 本体2000円+税

「コ」「ソ」「ア」「ド」の使い分けは日本語学習者にとって難しいもの。基本的な用法から心理的、慣習的用法までイラストで詳しく説明し、ドリルで確認する。総ルビ付き。

金水敏/木村英樹/田窪行則

5 「も」「だけ」「さえ」など

1992年5月 978-4-87424-065-6 C3081
B5判 128頁 本体2000円+税

とりたて

品切中（プリント・オンデマンド版有）

「昨日も雨が降った」「少しも集まらなかった」「春もたけなわ」。それぞれの「も」はどんな意味で用いられるのだろうか？ 複雑な要素が絡み合う「とりたて」を、「スコープ」という考え方を使って解説。

沼田善子

6 文の述べ方

1996年10月 978-4-87424-129-5 C3081
B5判 164頁 本体2000円+税

品切中 (プリント・オンデマンド版有)

「～して下さい」と「～して頂けますか」はどう違うのだろうか? 文末の表現によって決められる、依頼文、疑問文、推量文などの様々な文の「述べ方」を、例文をみながら学ぶ。

森山卓郎/安達太郎

7 条件表現

2001年5月 978-4-87424-209-4 C3081
B5判 216頁 本体2000円+税

「ば」「たら」「と」など様々な条件表現について、平易な文法説明を記す。様々な練習問題を解き、考えることで身につけていく。

有田節子/蓮沼昭子/前田直子

その他の日本語教材

The Great Japanese 30の物語 中上級

人物で学ぶ日本語

新刊

石川智

2016年6月 978-4-87424-702-0 C0081
B5判 160頁(別冊48頁) 本体2000円+税

著名な日本人30人のストーリーを通して、日本文化や社会問題、考え方や価値観を学び、知的好奇心を刺激しながら読解力を高める日本語読解教材。日本語能力試験N2レベルの文法表現256・単語654を収録、文法・語彙力も伸ばす。

ここがポイント! レポート・ 論文を書くための日本語文法

新刊

小森万里/三井久美子

2016年12月 978-4-87424-718-1 C0081
B5判 160頁(別冊24頁) 本体1600円+税

初級～上級で習った日本語文法を、レポート・論文では実際どのように使えばよいのか。読み手に誤解を与えることなく理解されるための文法力を伸ばすことができる。日本語の授業だけでなく、留学生の独学にも最適。

レベルアップ日本語文法 中級

2013年9月 978-4-87424-597-2 C0081
B5判 280頁(別冊28頁) 本体2200円+税

中級レベルの文法を、段階的に楽しく学び、日常生活での実用を目的とした日本語文法教材。豊富な例文と丁寧な解説、多様な問題形式で、使い分けや類似表現などの正確な文法理解を高める。英・中・韓の語彙訳、用語解説も充実。

許明子/宮崎恵子

わたしのにほんご

初級から話せるわたしの気持ち・わたしの考え

2011年3月 978-4-87424-516-3 C0081
B5判 144頁 本体1800円+税 音声CD 1枚付

4技能をバランスよく使用しながら「話すパターン」を身につけ、それを用いて学習者自身の感情・経験について話せるようになる画期的な初級教材。主教材と並行して使うと効果的。英・中・韓の翻訳付きで自習にも最適。

杉浦千里/小野寺志津/ボイクマン総子

Voices from Japan

ありのままの日本を知る・語る

2009年10月 978-4-87424-453-1 C0081
B5判 106頁 本体1800円+税 音声CD 1枚付

著者が日本全国を周り、大学生、留学生、フリーター、漁師、在日韓国人等々様々な人のリアルな声を集めた新しいタイプのディスカッション用素材集。現代社会における多くの課題や価値観を、41のストーリーを通して考え語り合える。

永田由利子

1日10分の発音練習

2004年1月 978-4-87424-286-5 C2081
B5判 136頁 本体2000円+税 音声CD 2枚付

日本語らしい自然な発音のためには、高さや長さがとても大切。高さを表す曲線を音節ごとに区切って、わかりやすく示したブロンディエグラフを使うことにより、日本語の音が直観的に理解できるようになっている。

河野俊之/串田真知子/築地伸美/松崎寛

「読み」への挑戦

1992年4月 978-4-87424-063-2 C3081
B5判 88頁(別冊28頁) 本体1800円+税

手紙、日記、広告、アンケート、料理の作り方、昔話、雑誌コラムなど様々なスタイルの身近な文章を取り上げた日本語読解教材。別冊単語リスト付き。

伊藤博子/三牧陽子/山下好孝/山田准

続「読み」への挑戦

1992年4月 978-4-87424-064-9 C3081
B5判 140頁(別冊54頁) 本体2000円+税

シリーズ続編。いよいよ生教材へ。日本語の社会を見る・視る・診る。環境問題を考える。新聞・エッセイ・小説を読む。読む練習だけにおさまらず、考える力をつける教材をめざした。

伊藤博子/三牧陽子/山下好孝/山田准

日本語教育

日本語教師のための TIPS 77

當作靖彦 / 横溝紳一郎 監修

日本語教育に関わる人々が、日本語教育のいろいろな分野の知識を整理したり、アイデアを得たりするリソースとなることをめざしたシリーズ。自分の教室にすぐに応用できる知識・アイデアを提供。

1 クラスルーム運営

2011年10月 978-4-87424-535-4 C3081
四六判 240頁 本体1300円+税

「学習者のやる気を引き出すには」、「困った学習者にどう対応するか」、「自分の授業を見直すためのポイントは」等、よりよいクラスにするためのヒントが満載。

横溝紳一郎

2 ICTの活用

2012年8月 978-4-87424-564-4 C3081
四六判 304頁 本体1600円+税

品切中

「PowerPointで絵カードを作ろう」、「デジカメで作文添削をしよう」等、身近なデジタル機器を使って、バラエティ豊かな授業にするためのアイデアを多数紹介。2017年に第2版が刊行予定。

山田智久

3 音声教育の実践

2014年2月 978-4-87424-615-3 C3081
四六判 288頁 本体1600円+税

「発音への関心を持たせるにはどうしたらいいか考えよう」、「母語別の誤用の傾向を知ることについて考えよう」等、音声教育に関する疑問や指導法を詳しく解説。学習者の母語別の音声や、指導中の教師の動きをWEBサイトで配信。

河野俊之

日本語教師参考書

人とつながり、世界とつながる日本語教育

新刊

2016年9月 978-4-87424-707-5 C0081
A5判 244頁 本体2600円+税

ことばは、人と人をつなぎ、教室、社会、国境、世代を越えてつながっていく。2014年シドニー日本語教育国際研究大会の成果をもとに、日本語教育がこれから進むべき方向性を見事に描いた一冊。

トムソン木下千尋 編

日本語教師のためのCEFR

2016年6月 978-4-87424-701-3 C0081
A5判 200頁 本体2000円+税

新刊

奥村三菜子/櫻井直子/鈴木裕子 編

CEFR（外国語の学習、教授、評価のためのヨーロッパ共通参照枠）について、その背景や基本的な考え方をQ&A方式で紹介する第一部と、CEFRを参照した日本語教育の実践例を紹介した第二部から成るCEFR研究の入門書。

心ときめくオキテ破りの日本語教授法

2016年5月 978-4-87424-696-2 C0081
A5判 216頁 本体2200円+税

新刊

五味政信/石黒圭 編著

日々理想の教室作りに試行錯誤している日本語教師のために、学習者主体の「心ときめく」授業を目指した新しい日本語教授法。教師が抱える様々なオキテを創造的に壊し、学習者の力を最大限に引き出す秘訣、活動のアイデアが満載。

日本語教育・日本語学の「次の一手」

2013年10月 978-4-87424-607-8 C3081
四六判 208頁 本体1600円+税

庵功雄

日本語教育、日本語学がともに深刻な「危機」にあるという現状認識のもと、それに対する筆者の考えを綴ったエッセー集。日本語教育をめぐる／「やさしい日本語」をめぐる／日本語研究の可能性／研究の担い手としての大学院生

学習力を育てる日本語指導

2015年2月 978-4-87424-646-7 C1080
B5判 220頁 本体1900円+税

日本の未来を担う外国人児童・生徒のために

一定の指導を受けても学力が上がらない子どもたちのどこに問題があり、どのように学力をはかり、どう改善すべきか。中学校で外国人児童・生徒を20年以上にわたり指導してきた著者が、日本語指導者たちの悩みに答える。

田中薫

7日でわかる日本語教師のためのIT講座

2015年6月 978-4-87424-657-3 C1081
B5判 174頁 本体1900円+税

Word・Excel・PowerPointから画像・動画編集まで

日本語教師にとって必要なITの基本スキルをやさしく解説。実際の日本語教師からの声に基づいており、煩雑に行う作業を軽減するテクニックが満載。動画サイトも用意し、紙面だけではわかりにくい動作も確認できる。

中澤一亮/畑佐一味

外国人児童生徒の学びを創る授業実践

2015年6月 978-4-87424-662-7 C1081
A5判 256頁 本体2200円+税

「ことばと教科の力」を育む浜松のとりくみ

浜松市での事例をもとに、外国人の子どもたちの学びを育む授業づくりを考える。豊富な実践例とともに、実践に取り組む方々へのインタビューも掲載。小中学校・地域の現場で、外国人児童生徒の教育に関わる教師に必携の一冊。

齋藤ひろみ/池上摩希子/近田由紀子 編

日本語教育のための文法 ケースハンドブック

2014年11月 978-4-87424-630-6 C1081
A5判 252頁 本体1800円+税

初級日本語の93の文法項目について「ある文法項目と一緒に、こういう動詞がよく使われる」という指標を示し、その用法や意味を例文とともに丁寧に解説。実際の使用と教科書の実態が違うケースも。例文づくりの貴重な資料として。

中俣尚己

日本語教師のための 実践・ 作文指導

2014年10月 978-4-87424-636-8 C0081
A5判 224頁 本体2200円+税

日本語教師のための「実践」シリーズ第二弾。経験豊かで多彩な執筆陣が、作文指導の基本と実践に分けて、そのノウハウ、ユニークな授業実践を公開、共有する。新米教師にはもちろん、作文授業のマンネリ化に悩むベテラン教師にも。

石黒圭 編著

日本語教師のための 実践・ 漢字指導

2010年10月 978-4-87424-496-8 C0081
A5判 256頁 本体2200円+税

大学や日本語学校などの漢字指導実践例や教室活動例を紹介し、漢字指導の理論も解説。教師が漢字指導をする上での悩みの解決を手助けし、学習者のニーズに合わせた指導法や授業に役立つ情報・アイデア・ヒントを得られる。

濱川祐紀代 編

日本語を学ぶ／複言語で育つ 子どものことばを考えるワークブック

2014年10月 978-4-87424-635-1 C0081
B5判 132頁 本体1600円+税

国内外で日本語を学ぶ子どものことばの学びについて、さまざまなテーマから考えるためのテキスト。子どものエピソードやライフストーリーを読んだり、問いに対して受講生同士が話し合いながら理解を深める。巻末に授業デザイン付き。

川上郁雄 / 尾関史 / 太田裕子

私も「移動する子ども」だった 異なる言語の間で育った子どもたちの ライフストーリー

2010年5月 978-4-87424-474-6 C0037
四六判 224頁 本体1400円+税

国際化に伴い日本でもその数が急増している「移動」する（国境を越えて育つ・複数の言語の中で育つ）子どもたち。現在各方面で活躍する「移動する子ども」だった大人達が、自身の心の軌跡を惜しみなく語る対談集。

川上郁雄

チュウ太の虎の巻

2009年10月 978-4-87424-456-2 C2081
四六判 110頁 本体1200円+税

日本語教育のためのインターネット活用術

日本語読解学習支援システム「リーディング チュウ太」。6カ国語辞書ツールや日本語能力試験対応の語彙・漢字チェッカーなど有用ツールが盛り沢山。目から鱗の効果的利用法を開発者自らがまとめた公式ガイドブック。

川村よし子

おたすけタスク

初級日本語クラスのための文型別タスク集

2008年1月 978-4-87424-401-2 C0081
B5判 274頁 本体2800円+税 CD-ROM 1枚付

砂川有里子 監修 石田小百合/加藤紀子/
森田有紀子/和氣圭子 著

初級文型を楽しくコミュニケーションに教えるためのタスク集。教える項目をすぐに探せるよう文型別に配列し、活動ごとにすぐにコピーして使えるシートやカードを装備。タスク活動を上手く運ぶためのコツを解説したコラムも充実。

日本語教師の「衣」再考

多文化共生への課題

在庫僅少

徳井厚子

2007年4月 978-4-87424-375-6 C1081
四六判 232頁 本体1600円+税

日本語教師が知らず知らずに身につけてしまっている、先入観や価値観を検証し、「教えること、学ぶこと」の本質的な意味に迫る書。変動する社会の中で日本語を教えていくことに戸惑いを感じている方にとって必携の1冊。

日本語クラスの異文化理解

日本語教育の新たな視点

在庫僅少

角田三枝

2001年12月 978-4-87424-243-8 C1081
四六判 320頁 本体1800円+税

日本語クラスでの指導にあたった5年間の経験や発見をまとめたエッセイ集。教室内外で起こった様々な出来事やその背景がわかりやすい文章でかかれている。日本語教育に携わる人、異文化理解研究をされる方必携書。

教える前に確認しよう！ 日本語文法の要点

Essentials of Japanese Grammar for Teachers

富田英夫

2007年3月 978-4-87424-371-8 C2081
A5判 244頁 本体1800円+税

長年アメリカで日本語教育に携わった著者が、これまでの言語学研究をふまえて書いた日本語文法書。学習者の視点から従来の文法説明を見直し、発話の動機がよくわかるように解説。

談話表現ハンドブック

日本語教育の現場で使える

泉子・K・メイナード

2005年11月 978-4-87424-335-0 C3081
A5判 522頁 本体3000円+税

日々刻々と変わる日本語を教育現場でいかに教えるか？ 文学作品・新聞・テレビ・インターネットなどから使われている多様な日本語を集め、談話の表現効果を詳説。教室で役立つ教え方のツボも満載の日本語教師必携ハンドブック。

続日英比較話しことばの文法

水谷信子

2001年4月 978-4-87424-214-8 C3081
A5判 180頁 本体2200円+税

1985年『日英比較話しことばの文法』の続編。脚光を浴びるディスコースを中心として見据え、数量的分析を加えた。話しことばの流動性を捉え、日本語教育関係の研究者の参考となるよう報告や観察を提示した。

日本語を教えるための第二言語習得論入門

2010年6月 978-4-87424-480-7 C1081
A5判 216頁 本体1800円+税

日本語教師にとって「これだけは知っておきたい！」第二言語習得の考え方をやさしく紹介。学習者の誤りの原因は？ 母語はどんなふうに影響するのか、習得の順序はあるのか、文法指導に興味はあるのかなどを、実例をもとに解説。

大関浩美 著 白井恭弘 監修

日本語教師のための評価入門

2012年6月 978-4-87424-556-9 C3081
B5判 272頁 本体2800円+税

評価がわかれば、日本語指導は変わる。全米最大の日本語教育機関であるハワイ大学で、長年日本語教育に携わってきた著者が、「評価」に関する基礎的な事項から実践の方法まで惜しみなく解説。授業に役立つ実践例や資料も多数収録。

近藤ブラウン妃美

日本語教育のためのコーパス調査入門

2012年8月 978-4-87424-560-6 C1081
A5判 248頁 本体1800円+税

「これならできる！」。日本語教育での活用を前提に、コーパスの概念的紹介から具体的なコーパスの例・分析方法・作り方まで一通りをカバー。専門的背景やパソコンの知識を前提にせず説明用語を選択。他書に頼らず読み進められる。

李在鎬/石川慎一郎/砂川有里子

現場に役立つ日本語教育研究

山内博之 監修

日本語教育における文法や語彙の指導項目は、必ずしも客観的データに基づいて導かれたものとは言えない。文法・語彙項目の要・不要や配列が日本語を習得していく上で妥当かどうか、コーパスなどのデータを用いて網羅的に検証し、新たな指導項目を提示する。

1 データに基づく文法シラバス

2015年6月 978-4-87424-663-4 C3081
A5判 280頁 本体2400円+税

日本語教育においてこれまで教師の直観によって作られていた文法シラバスを、本書ではデータに基づいて科学的かつ多角的に再検討する。その上で「究極」とも言える初級文法シラバスの内容を提示する。日本語教育関係者必読の書。

庵功雄/山内博之 編

2 ニーズを踏まえた語彙シラバス

2016年10月 978-4-87424-715-0 C3081
A5判 280頁 本体2400円+税

新刊

「言語の習得に必要な語を理念やニーズに基づいて配列し、学習者に提示するためのもの」である「語彙シラバス」について、コーパスなどの客観的データを分析することによって、各ニーズに最適な語彙シラバスを提案する。

森篤嗣 編

言語学と日本語教育

日本語実用言語学国際会議（ICPLJ）の講演や発表を中心に構成された論文集。自然発話とデータ収集の方法論を中心に編纂され、認知言語科学や社会科学としての言語学だけでなく、実践的な日本語指導を向上させていくための論文を集めている。全6巻。

言語学と日本語教育

1999年1月 978-4-87424-168-4 C3081
A5判 358頁 本体3000円+税

実用的言語理論の構築を目指して

品切中（プリント・オンデマンド版有）

【目次】音と意味の関係は日本語では有縁か 牧野成一／世代とことばの選択 松本善子／英語を母国語とする日本語学習者によるカタカナ語表記の習得に関する調査 山縣亜矢子／ほか

アラム佐々木幸子 編

言語学と日本語教育Ⅱ

2001年4月 978-4-87424-217-9 C3081
A5判 358頁 本体3500円+税

【目次】まえがき 南雅彦／日本語の非規範的構文について 柴谷方良／「今」の対応物を同定する「今ごろ」について 田窪行則／「燃やしたけれど燃えなかった」のはなぜ？ アラム佐々木幸子／ほか

南雅彦／アラム佐々木幸子 編

言語学と日本語教育Ⅲ

2004年4月 978-4-87424-280-3 C3081
A5判 360頁 本体3500円+税

【目次】日本語教育における言語理論と実践の相互貢献：教育者と言語学者とのより密接な対話を目指して ウェスリー M ヤコブセン／気付きと選択：社会言語学的能力の養成を目指す日本語教育の意義 松本善子ほか／ほか

南雅彦 編

言語学と日本語教育Ⅳ

2005年9月 978-4-87424-326-8 C3081
A5判 334頁 本体3800円+税

【目次】日本語教育における連濁 ティモシー J バンス／日本語の「非規範二重主語構文」について：目的語標示の「が」久野暁・ジョンソン由紀／無助詞の主題・主語・目的語：情報状況による分析 ハドソン遠藤陸子ほか／ほか

南雅彦 編

言語学と日本語教育Ⅴ

2007年10月 978-4-87424-384-8 C3081
A5判 304頁 本体3800円+税

【目次】「痛み」の擬態語をめぐる音象徴：英語話者が語音から感じ取る「痛み」 岩崎典子・デイビッド ヴィンソン／形式名詞の機能：「の」「こと」の本質をめぐる ジョンソン由紀／ほか

南雅彦 編

言語学と日本語教育Ⅵ

2010年6月 978-4-87424-479-1 C3081
A5判 280頁 本体3800円+税

南雅彦 編

【目次】現代日本語の「役割語」：ステレオタイプの話体の研究 金水敏／「が・の」交替現象の背景：空範構造と名詞性 吉村紀子・仁科明／格助詞の学習・指導における投射モデルの応用 秋葉多佳子・堀江薫・白井恭弘／ほか

21世紀の「日本事情」

21世紀の「日本事情」編集委員会 編

日本語教育を文化的知識の面で補強する分野として、「日本事情」教育の可能性を展望し、新たな立脚点と具体的展開を模索しようと呼びかける編集委員会によって編纂された論文集刊誌。全5号（完結）。

21世紀の「日本事情」 創刊号

1999年10月 978-4-87424-178-3 C3081
B5判 120頁 本体2000円+税

日本語教育から文化リテラシーへ

品切中

【目次】「日本事情」－その歴史的展開－ 長谷川恒雄／「日本事情」教育における文化の問題 川上郁雄／「日本事情」の教育方法調査－ビデオを用いた3地域意識調査から－ 佐々木倫子／ほか

21世紀の「日本事情」編集委員会 編

21世紀の「日本事情」 第2号

2000年10月 978-4-87424-208-7 C3081
B5判 122頁 本体2000円+税

日本語教育から文化リテラシーへ

在庫僅少

戦略的日本文化非存在説／崩壊する日本事情／剥ぎ取りからはじまる日本事情／海外でのインターアクションのための日本語教育／留学生の物日本に関する知識の縦断的研究／大学教育の目標から見た日本事情教育／ほか

21世紀の「日本事情」編集委員会 編

21世紀の「日本事情」 第3号

2001年11月 978-4-87424-240-7 C3081
B5判 116頁 本体2000円+税

日本語教育から文化リテラシーへ

在庫僅少

日本語学習者の日本文化把握の変化と日本事情教育への試論／海外の中等教育における日本語教育と文化リテラシー／日本の若者文化に関する作文の内容分析／ほか

21世紀の「日本事情」編集委員会 編

21世紀の「日本事情」 第4号

2002年11月 978-4-87424-262-9 C3081
B5判 180頁 本体2000円+税

日本語教育から文化リテラシーへ

【目次】文化“知識”としての“日本事情”再考 小川早百合／「言語的運用力の強化という機能」に即して－日本語教育の「日本事情論」の展開へ向けて－ 砂川裕一／ほか

21世紀の「日本事情」編集委員会 編

21世紀の「日本事情」 第5号

2002年12月 978-4-87424-292-6 C3081
B5判 152頁 本体2000円+税

日本語教育から文化リテラシーへ

品切中（プリント・オンデマンド版有）

【目次】日本語ボランティアグループにおける参加のデザイン 森下雅子／「学習者の解放」の環境設定と活動支援 塩谷奈緒子／「個の文化」再論：日本語教育における言語文化教育の意味と課題 細川英雄／ほか

21世紀の「日本事情」編集委員会 編

リテラシーズ

リテラシーズ研究会 編

前身の『21世紀の「日本事情」』を受けて、知識・能力の別を超え、複数のリテラシーズ育成にむけた、新たな言語教育の方向性を提案する学術研究誌。「ことば・文化・社会の日本語教育へ」という理念を発信する。第4号で完結。以後WEB版にて公開。

リテラシーズ1

2005年5月 978-4-87424-322-0 C3337
A5判 144頁 本体1800円+税

ことば・文化・社会の日本語教育へ

【目次】ラング・パロール往還文化論序説：新しい「日本事情」教育の可能性 三代純平／対話教育としての日本語教育についての考察：〈声〉を發し、響き合わせるために 矢部まゆみ／ほか

リテラシーズ研究会 編

リテラシーズ2

2006年7月 978-4-87424-351-0 C3377
A5判 179頁 本体1800円+税

ことば・文化・社会の日本語教育へ

【目次】韓国外国語高校における批判的日本語教育の試み 三代純平／海外における「日本文化」科目のデザインと可能性 根川幸男／「見ること」の学習を、言語教育に組み込む可能性の検討 奥泉香／ほか

リテラシーズ研究会 編

リテラシーズ3

2007年5月 978-4-87424-377-0 C3377
A5判 164頁 本体1800円+税

ことば・文化・社会の日本語教育へ

【目次】リテラシーズとしての〈視読解〉 門倉正美／日本語教育における「クリティカル・リテラシー」の序論 アレクサンダー・アンドラハーノフ／多言語使用と感情という視点からみる、ある「誤用」 八木真奈美／ほか

リテラシーズ研究会 編

リテラシーズ4

2009年10月 978-4-87424-458-6 C3337
A5判 200頁 本体2000円+税

ことば・文化・社会の日本語教育へ

【目次】実践と「教材」はどう結びつくのか：年少者日本語教育における「実践的教材論」の試み 川上郁雄／「日本人のコミュニケーションスタイル」観とその教育の再考：アメリカの日本語教科書を例として 佐藤慎司／ほか

リテラシーズ研究会 編

リテラシーズ叢書

リテラシーズ研究会・編集委員が企画・立案し、シンポジウム等を通じて議論を重ねた上で刊行する論文集。ことば・文化・社会の言語教育へむけ、日本語教育の新たな方向を指し示す。

変貌する言語教育

2007年10月 978-4-87424-395-4 C1081
A5判 272頁 本体2800円+税

多言語・多文化社会のリテラシーとは何か

言語教育は、ことばそのものだけではなく、文化・社会を踏まえた新たな時代を迎えている。世界的な第二言語教育学者と日本語教育界を代表する編者らによる熱き対論。

佐々木倫子/細川英雄/砂川裕一/
川上郁雄/門倉正美/牲川波都季 編

1 複言語・複文化主義とは何か

2010年11月 978-4-87424-505-7 C3080
A5判 192頁 本体2400円+税

ヨーロッパの理念・状況から日本における受容・文脈化へ

「ヨーロッパ言語共通参照枠」(CEFR)の背景にある複言語・複文化主義について、その源流を辿りつつ、欧州と日本等の状況を概観。それぞれの言語教育分野における受容と文脈化の現状について、様々な立場からの論考を収録。

細川英雄/西山教行 編

2 「移動する子ども」という記憶と力

2013年3月 978-4-87424-579-8 C3080
A5判 384頁 本体3800円+税

ことばとアイデンティティ

複言語・複文化の中で成長した「移動する子ども」たち。彼らが日本語を学んだ経験は、その後の人生やアイデンティティにどのように関わっていったのか。「移動する子ども」と親や支援者の、新しい関係性を追求する。

川上郁雄 編

3 マイノリティの社会参加

2014年3月 978-4-87424-617-7 C1037
A5判 232頁 本体2200円+税

障害者と多様なリテラシー

障害、性別、年齢、人種、宗教などの少数派である「マイノリティ」の中から、「障害」を採りあげ、その世界の多様なリテラシーの視点から、教育と社会のあり方を考える。英語執筆者の原文は、WEBサイトにて配信。

佐々木倫子 編

4 異文化間教育とは何か

2015年10月 978-4-87424-673-3 C3080
A5判 248頁 本体2400円+税

グローバル人材育成のために

グローバル時代に必要なのは、英語が使える日本人ではなく、真の異文化間能力をそなえた人材である。日本、フランス、イギリス、カナダの研究者たちが異文化間(インターカルチャー)教育の課題と人材育成との関連を明らかにする。

西山教行/細川英雄/大木充 編

5 日本語教育学としてのライフストーリー

2015年10月 978-4-87424-674-0 C3080
A5判 304頁 本体3000円+税

語りを聞き、書くということ

インタビューという語り手と聞き手の相互行為のもとに、共同で産出される個人の「ライフストーリー」について、「日本語教育学」の分野からその研究意義を問う。個々の語りに寄り添うことで、新しい日本語教育の可能性を見出す。

三代純平 編

6 市民性形成とことばの教育

2016年8月 978-4-87424-705-1 C3080
A5判 256頁 本体2800円+税

母語・第二言語・外国語を超えて

新刊

ことばの教育には、社会的行為主体として自覚的に他者とかかわる「市民」としての意識が不可欠である。人がことばを使って社会の中で生きていくことの意味を追求し、具体的な活動実践とどのように結びつけるべきかを考える。

細川英雄/尾辻恵美/
マルチェッラ・マリオッティ 編

日本語教育専門書

日本語教材研究の視点

2016年10月 978-4-87424-716-7 C3081
A5判 240頁 本体2400円+税

新しい教材研究論の確立をめざして

新刊

日本語教材を多角的に捉え、どのような視点から研究が可能であるかを検討する入門書。日本語教材の歴史、第二言語習得やコーパスの視点から見た分析、教材と教員の役割など、全9章。「日本語教材目録データベース」の解説も収録。

吉岡英幸/本田弘之 編

「評価」を持って街に出よう

2016年1月 978-4-87424-686-3 C3081
A5判 368頁 本体3600円+税

「教えたこと・学んだことの評価」という発想を超えて

新刊

教室外の社会生活においても日常的に行われる「評価」の視点に着目。評価価値観の形成と変容や、言語(変種)に対する評価と言語行動など、言語評価について幅広く研究した論文集。さまざまな視点から評価を考える。

宇佐美洋 編

日本語教育のための言語テストガイドブック

2015年3月 978-4-87424-652-8 C3081
A5判 248頁 本体2400円+税

日本語能力試験、BJTビジネス日本語能力テスト、OPIなど、運用中または開発中の大規模日本語テストについて、その開発者、開発に関与した研究者たちが、テストの背景・目的・開発プロセス・運用実績などを分かりやすく紹介。

李在鎬 編

「グローバル人材」再考

2014年12月 978-4-87424-639-9 C3036
A5判 304頁 本体2700円+税

言語と教育から日本の国際化を考える

鈴木孝夫・當作靖彦・大木充による鼎談「グローバル人材と日本語」収録。グローバル人材を日本語との関わりから捉え、日本語教育と外国語教育の専門家たちが論じた画期的研究書。真のグローバル人材育成に必要な人・教育・政策とは。

西山教行/平畑奈美 編著

日本語教育のためのコミュニケーション研究

2012年5月 978-4-87424-555-2 C3081
A5判 232頁 本体2400円+税

「日本語教育をコミュニケーション重視のものにするには、目的に合わせた研究が必要だ」。日本語教育に役立つ研究を具体的に示し、新たな日本語教育学の構築を目指す。

野田尚史 編

コミュニケーションのための日本語教育文法

2005年10月 978-4-87424-334-3 C3081
A5判 232頁 本体2400円+税

文法が変わらなければ、日本語教育は変わらない！ コミュニケーション重視の新しい「日本語教育文法」のための10章からなる提言。日本語教育関係者必読の一冊。

野田尚史 編

戦後の国家と日本語教育

2014年6月 978-4-87424-621-4 C1037
A5判 360頁 本体3500円+税

戦後の国家政策の中で、日本語教育はどのような意味を持たされてきたのか。大きな政治的影響力を持つ人々が日本語教育に期待した役割を、彼らが日本語教育に与えた意味の歴史とともにたどっていく。歴史小説のように面白い。

山本冴里

戦後日本語教育学とナショナリズム

2012年2月 978-4-87424-545-3 C3037
A5判 244頁 本体3000円+税

「思考様式言説」に見る包摂と差異化の論理

日本語教育学が織りなしてきたナショナリズムの論理とは？ 学習者の包摂／差異化を正当化する言説、その連綿と続く絡まりを、戦後60年にわたる日本語教育学の事例から解きほぐしていく。メタ日本語教育学の始動をつける一冊。

牲川波都季

「移動する子どもたち」のことばの教育学

2011年2月 978-4-87424-511-8 C0080
A5判 288頁 本体3600円+税

「移動する子どもたち」のことばの教育と生き方をテーマとし、日本において日本語を第二言語として学ぶJSL児童生徒を取り上げる。彼らのことばの教育と自己形成をどのように捉え、どのような教育実践を行うべきかを追究。

川上郁雄

アセスメントと日本語教育

2010年8月 978-4-87424-491-3 C3081
A5判 248頁 本体2800円+税

新しい評価の理論と実践

在庫僅少

【目次】アセスメントの歴史と最近の動向／CEFRにおける評価とアセスメント／語用論的能力の諸相とアセスメント／ピアラーニングとアセスメント／ポートフォリオアセスメント／ほか

佐藤慎司／熊谷由理 編

外国語としての日本語教育

2008年5月 978-4-87424-417-3 C3081
A5判 320頁 本体3800円+税

多角的視野に基づく試み

2007年にアイオワ大学で開催された Central Association of Teachers of Japanese (CATJ) 第19回大会における発表論文のうち、査読に通過した12本と基調講演等をまとめた論文集。【目次】米国における外国語としての日本語教育 畑佐由紀子／ほか

畑佐由紀子 編

日本語教育と音声

2008年3月 978-4-87424-412-8 C3081
A5判 280頁 本体2800円+税

日本語音声の研究と教育に関心を持つ読者を対象に、これまでの研究動向を概観し、研究成果を紹介。音声研究・音声習得研究・音声教育研究という三つの視点から理論と実践の統合を試みた研究論文集。

戸田貴子 編

日本語教育のフロンティア

2007年10月 978-4-87424-393-0 C3080
A5判 224頁 本体2500円+税

学習者主体と協働

日本語教育の新機軸「学習者主体と協働」の理論、実践、考察、そして新理論へ。日本語教育における知の上昇スパイラルを展望する9編。

小川貴士 編著

Understanding Japanese

2000年4月 978-4-87424-187-5 C3081
A5判 360頁 本体3500円+税

A handbook for learners and teachers

品切中 (プリント・オンデマンド版有)

日本語学習上級者向けの参考書。日本語の文法体系を英文でコンパクトにまとめた。また文法規則のみによって成り立っているのではなく、背景や見地も文の構成を決定していることも念頭におき作成。

Yasuko Obana

日本語教育と会話分析

1997年9月 978-4-87424-146-2 C3081
A5判 288頁 本体3000円+税

品切中 (プリント・オンデマンド版有)

「日本語学習者が日本語で会話するにはどうしたよいか」という研究成果をまとめた。会話の仕組み、あいづちに関する研究や日本語教科書におけるストラテジーへの言及は、日本語教育に携わる人に大きな示唆を与える。

堀口純子

海外の日本語教育の現状

国際交流基金

日本語教育・海外ビジネスに携わる人が知っておきたい動向を、緻密な分析とともに解説。2012年度に国際交流基金が行った調査結果をまとめたレポート。本冊のほか、概要版と概要・英訳版を刊行。

海外の日本語教育の現状 2012年度 日本語教育機関調査より

国際交流基金

2013年12月 978-4-87424-608-5 C3002 A4判 192頁 本体2000円+税 CD-ROM 1枚付

海外の日本語教育の現状 概要 2012年度 日本語教育機関調査より

国際交流基金

2013年12月 978-4-87424-609-2 C3002 A4判 48頁 本体500円+税

Survey Report on Japanese-Language Education Abroad 2012 Summary

国際交流基金

2013年12月 978-4-87424-610-8 C3002 A4判 48頁 本体500円+税

日本語学

日本語学入門

わかりやすい日本語

2016年10月 978-4-87424-713-6 C1081
A5判 290頁 本体2800円+税

新刊

医療・福祉・放送などの現場の日本語、標識・看板や災害時の伝達手段としての日本語など、様々な日本語について、文の構造、語彙の選択、表記の揺れなどを「わかりやすさ」の観点から検証、日本語の今と今後のあるべき姿を考える。

野村雅昭/木村義之 編

ワークブック 日本語の歴史

2016年10月 978-4-87424-706-8 C1081
B5判 144頁(別冊4頁) 本体1500円+税

新刊

日本語の歴史について上代から現代まで学べる書き込み式ワークブック。全30講。各講見開き2ページで構成。基礎から応用まで含み、幅広い学習者に対応。用語解説や文献紹介も適宜補われている。解答・切り取って使える課題付き。

岡崎友子/森勇太

日本語学の教え方

2016年6月 978-4-87424-698-6 C3081
A5判 272頁 本体2200円+税

教育の意義と実践

新刊

今後の日本語学界の未来は「良い日本語学教育」にかかっている！では「良い日本語学教育」とは何か。それを議論するきっかけとして、各執筆者が考える日本語学教育の意義、そしてそれを踏まえた授業実践を紹介。関係者必読の書。

福嶋健伸/小西いずみ 編

日本語文法ファイル

2015年6月 978-4-87424-661-0 C1081
A5判 216頁 本体1600円+税

日本語学と言語学からのアプローチ

日本語学を理解するために必要な情報だけを厳選。多くの用語で混乱しないよう、専門用語の配置の仕方にも留意。日本語学と一般言語学の両方の基礎知識をまとめて得られる。練習問題、用語相互参照、キーワード、索引付。

鈴木孝明

日本語文法練習帳

2015年6月 978-4-87424-655-9 C0081
B5判 120頁 本体1200円+税

学校文法をもとに、現代日本語の文法を丁寧に解説。作文の誤りを直したり、古典文学や身近な作品を読み解いたり、多様な問題を解きながら、役立つ文法を楽しく学べる。「国語教師が知っておきたい日本語文法」のワークブック編。

山田敏弘

国語教師が知っておきたい日本語文法

2004年8月 978-4-87424-310-7 C1081
A5判 200頁 本体1600円+税

学校の文法がつまらなく思えるのはなぜだろうか？ 覚えなければならない性質の強すぎる文法を見直し、知識としてだけでなく考えるため土台としての文法を提案する日本語文法入門書。

山田敏弘

国語教師が知っておきたい日本語音声・音声言語 改訂版

2013年4月 978-4-87424-583-5 C1081
A5判 200頁 本体1600円+税

平成24年度に施行された新学習指導要領に合わせて、初版より一部の内容を書き換えた改訂版。国語教師が、日本語の音声の特徴を正しく理解し、コミュニケーション方法の知識を得ることで、より児童に伝わる授業に。

山田敏弘

国語を教える文法の底力

2009年6月 978-4-87424-449-4 C1081
四六判 200頁 本体1400円+税

小中学校の国語教材を題材に、その中に込められた文法のしくみを読み解く。文法を使って身近な文章を読むことで「こんな読み方があったのか」「この解釈にはこんな根拠があったのか」と発見できる。日本語教師の文法入門にも。

山田敏弘

やさしい日本語のしくみ

2003年10月 978-4-87424-284-1 C1081
A5判 104頁 本体1000円+税

これから日本語学の勉強を始める人や日本語教師になる人のための、日本語入門の最新の教科書。重要かつ興味深いトピックを厳選し、平易でありながら最新の研究の成果もきちんと押さえた好著。

庵功雄/日高水穂/前田直子/山田敏弘/
大和シゲミ

日本語の発音教室

1999年10月 978-4-87424-176-9 C3081
B5判 192頁 本体2000円+税 音声CD 1枚付

発音はルールによって行われている！ 音声学／音韻論の理論を生かして日本語の発音を正確に理解する。日本語の発音を通して日本語の音声学を学ぶ。

田中真一/窪園晴夫

24週日本語文法ツアー

1993年10月 978-4-87424-084-7 C3081
A5判 176頁 本体2200円+税

日本語文法全体を眺める作業をツアーに例え、著者自らがガイドになり、各名所を解説。学問的にも優れた日本語の啓蒙書。小社刊『基礎日本語文法』と併読することにより、より理解が深まる。

益岡隆志

基礎日本語文法・改訂版

1992年5月 978-4-87424-066-3 C3081
A5判 264頁 本体2200円+税

説明文を簡潔に、見た目をすっきりとするよう心がけた日本語文法の教科書のベストセラー。「動詞」「形容詞」「助動詞」などの節をさらに「基本的性格」「分類」などに細分化。文法知識を体系的整理するのに便利。

益岡隆志/田窪行則

はじめての人の日本語文法

1991年3月 978-4-87424-053-3 C3081
A5判 240頁 本体2200円+税

日本語の文法について易しく述べた初心者向け教科書。各テーマの最後に付いた「復習」「発展」「研究」は必要に応じて利用でき、初心者向けでありながら、レポートや卒業論文のテーマの参考にもなる。

野田尚史

日本語音声学

1978年7月 978-4-87424-030-4 C3081
A5判 192頁 本体1800円+税

音声学の初歩テキストとして刊行され、時を経た現在でも数多くの大学・日本語学校で使用されているロングセラー。平素でわかりやすい説明が好評。

天沼寧/大坪一夫/水谷修

三上章著作

三上章

現代的観点からもその功績が高く評価され、時代を経て今なお脚光を浴びる三上章の研究。代表的な著作である『象は鼻が長い』をはじめ、その成果を整った形で刊行。

現代語法序説

1972年4月 978-4-87424-114-1 C3081
B6判 416頁 本体3500円+税

シンタクスの試み

品切中（プリント・オンデマンド版有）

三上の代表作で戦後の日本語文法に一石を投じた一冊。将来的に現代語の実用的なシンタクスの構築を目指し、文法の問題点を世におくりだした。本質的な掘り下げのないまま現代に及んだ問題も少なくない。

三上章

現代語法新説

1972年8月 978-4-87424-264-3 C3081
B6判 408頁 本体3400円+税

当時の学界を話題を独占した『現代語法序説』。その斬新に満ちた前作を体系化しようとする試み。序 金田一春彦。【目次】文法用語など／何を単語と見なすか／名詞／動詞／形容詞と副詞／代名詞と承前詞／ほか

三上章

続・現代語法序説

1972年10月 978-4-87424-097-7 C3081
B6判 256頁 本体3000円+税

主語廃止論

品切中 (プリント・オンデマンド版有)

(I) 主語という用語 (II) 主述関係という概念 (III) 単文・重文・複文の区別、の3つを日本語文法では廃止しなければいけないと主張。新たな構文論をうちたてる。【目次】文法用語/いわゆる主述関係/基本概念/活用形のはたらき

三上章

象は鼻が長い

1960年10月 978-4-87424-117-2 C3081
B6判 272頁 本体2200円+税

日本文法入門

二重主語問題の代表的例文を書名に、鮮やかな変形操作と千以上の生きた例文を駆使し「ハ」の本質を明らかにしたベストセラー。現在の日本語学研究に海外にまで大きな影響をもたらした一冊。三上章の代表作。

三上章

文法小論集

1970年12月 978-4-87424-186-8 C3081
B6判 228頁 本体2000円+税

ハーバード大学から帰国後にまとめた、変形文法との交流を示す晩年の論集。生前の最期の単行本。【目次】文法と文法教育/変説のおわび/文型/Topic-Comment/Subjective/敬語法内外/主格と対格/ほか

三上章

文法教育の革新

1963年6月 978-4-87424-265-0 C3081
B6判 212頁 本体2000円+税

品切中 (プリント・オンデマンド版有)

学校文法を痛烈に批判し、実際の改革案を示す。現代にも多くの示唆を残す革新的著作。【目次】ほんの少し前進しよう/無理からぬところもあるが/なぜこのままではいけないか/先駆者たち/見言研文法のあやまち/ほか

三上章

日本語の論理

1963年12月 978-4-87424-113-4 C3081
B6判 192頁 本体2500円+税

八とガ

品切中 (プリント・オンデマンド版有)

日本語文法を論理学の視点から考察、日本語文法が西洋文法から受けた影響について批評する。【目次】動詞のカテゴリー/センテンス/区切り方/余論

三上章

日本語の構文

1963年12月 978-4-87424-267-4 C3081
B6判 192頁 本体2200円+税

これまでの三上の著作や、当時の新しい研究者によって、文法の捉え方は大きくかわってきていた。これまでの構文様式の根本的相違を認識しつつも、動詞のカテゴリーやセンテンスの区切り方の規定を独自の発想で展開。

三上章

構文の研究

2002年12月 978-4-87424-260-5 C3081
A5判 192頁 本体2800円+税

解題 益岡隆志【目次】《序論》文法の単位/活用形《本論》コトの類型/題述関係/ムウド/テンス/スタイル/係り係られ(構造式/単式と複式/軟式と硬式/フレエズ/副詞/ゆるやかな係り)引用法/問投詞など

三上章

三上章論文集

1975年6月 978-4-87424-526-2 C3081
A5判 478頁 本体9500円+税

75年初版刊行の論文集が限定部数で復刊。三上章著作集(全8巻)の索引付。【目次】「語法研究への一提試」/語法研究の不振/連体と連用/動詞の境遇性/敬語法の境界線/述語としての体言/用言の種類/代名詞の問題/ほか

三上章

日本語のシンタクスと意味

寺村秀夫

日本語の文法研究とその教育実践に大きな功績を残した寺村秀夫の代表的著作。日本語教育の現場にいた著者が、伝統的な国語学説ではなく、日本語自体がもっている理屈を客観的に説明することを試みた成果がまとめられている。全3巻(Ⅲは関係者により補訂)。

日本語のシンタクスと意味Ⅰ

1982年11月 978-4-87424-002-1 C3081
A5判 330頁 本体3800円+税

【目次】文の基本的構成(発話、形態、形態素/文と単語/文の構成要素/品詞間の連続性)/コトの類型(動的事象の描写/感情表現/存在の表現/ほか)/態一格の移動と述語の形態との相関(受動態/可能態/自発態/ほか)

寺村秀夫

日本語のシンタクスと意味Ⅱ

1984年9月 978-4-87424-003-8 C3081
A5判 368頁 本体3800円+税

【目次】活用(構文要素としての活用/活用の形態的体系/各活用形の用法とムード)/確言の文(確言のムード/時間と無関係な確言的陳述/陳述の時制-テンス/動的事象の諸相-アスペクト/従属節のテンス、アスペクト)/ほか

寺村秀夫

日本語のシンタクスと意味Ⅲ

1991年2月 978-4-87424-050-2 C3081
A5判 358頁 本体3800円+税

【目次】取り立て(取り立て総説/各論)/構文要素の結合と拡大-連用と連体(要素の並立的結合/要素の主従的結合/呼应/添加)/総索引

寺村秀夫

寺村秀夫論文集

寺村秀夫

雑誌や論文集に書かれた寺村秀夫の論文を集めて編纂した論文集。収録論文の選び取りは、『日本語のシンタクスと意味Ⅰ～Ⅲ』を補完する形で行われている。仁田義雄、山本進、益岡隆志、野田尚史による解説のほか、年譜、業績目録なども付記。全2巻。

寺村秀夫論文集Ⅰ

1992年2月 978-4-87424-062-5 C3081
A5判 385頁 本体4700円+税

日本語文法編

【目次】(単文編) 日本語名詞の下位分類／テンス・アスペクトのコト的側面とムード的側面／ムードの形式と否定／「モノ」と「コト」／(複文編) 日本語における単文、複文認定の問題／「付帯状況」表現の成立の条件／ほか

寺村秀夫

寺村秀夫論文集Ⅱ

1993年2月 978-4-87424-077-9 C3081
A5判 409頁 本体4700円+税

言語学・日本語教育編

【目次】(言語学編) 感情表現のシンタクス－「高次の文」による分析の一例－／語の個性と文法／「前提」「含意」と「影」／意味研究メモ／語法と社会概念／聴き取りにおける予測能力と文法的知識／ほか

寺村秀夫

現代日本語文法

日本語記述文法研究会 編

日本語文法研究の気鋭の執筆陣が、日本語文法の細目を詳解する。日本語の文法現象について調べたいこと、知りたいことがわかる、網羅的で体系的な参照文法シリーズ。全7巻（完結）。

現代日本語文法1

2010年6月 978-4-87424-475-3 C3081
A5判 238頁 本体2800円+税

第1部総論 第2部形態論

【目次】『現代日本語文法』の立場と構成／(第1部) 文法とは何か／文の基本構造／文法カテゴリー／文の成分／(第2部) 形態論の概観／品詞／活用／語形成／(巻末) シリーズ総索引

日本語記述文法研究会 編

現代日本語文法2

2009年11月 978-4-87424-460-9 C3081
A5判 336頁 本体2800円+税

第3部格と構文 第4部ヴォイス

【目次】(第3部) 格と構文の概観／さまざまな格／名詞をつなぐ助詞／補助動詞構文／さまざまな構文／あり方の副詞的成分／(第4部) ヴォイスの概観／受身／使役／ヴォイスと関連する構文

日本語記述文法研究会 編

現代日本語文法3

2007年11月 978-4-87424-385-5 C3081
A5判 338頁 本体2800円+税

第5部アスペクト 第6部テンス 第7部肯否

【目次】(第5部) アスペクトの概観／スル形とシ
テイル形／アスペクトに関わる形式／アスペクト
に関わる副詞の成分／ほか (第6部) テンスの概
観／主文末における非過去形・過去形／ほか (第
7部) 肯否の概観／否定の形式／ほか

日本語記述文法研究会 編

現代日本語文法4

2003年11月 978-4-87424-285-8 C3081
A5判 320頁 本体2800円+税

第8部モダリティ

【目次】モダリティの概観／表現類型のモダリティ
／評価のモダリティ／認識のモダリティ／説明の
モダリティ／伝達のモダリティ

日本語記述文法研究会 編

現代日本語文法5

2009年6月 978-4-87424-444-9 C3081
A5判 296頁 本体2800円+税

第9部とりたて 第10部主題

【目次】(第9部) とりたての概観／累加を表すと
りたて助詞／対比を表すととりたて助詞／限定を表
すととりたて助詞／極限を表すととりたて助詞／評価
を表すととりたて助詞／ほか (第10部) 主題を表
す「は」／ほか

日本語記述文法研究会 編

現代日本語文法6

2008年6月 978-4-87424-415-9 C3081
A5判 328頁 本体2800円+税

第11部複文

【目次】複文の概観／補足節／名詞修飾節／条件節
／時間節／目的節／様態節／等位節・並列節

日本語記述文法研究会 編

現代日本語文法7

2009年6月 978-4-87424-445-6 C3081
A5判 338頁 本体2800円+税

第12部談話 第13部待遇表現

【目次】(第12部) 談話の概観／指示／接続表現／
応答表現と問投表現／語順／談話における文法カ
テゴリー／文体とジャンル／(第13部) 待遇表
現の概観／敬語／丁寧体と普通体／待遇の意味を
もつそのほかの表現／待遇表現の運用

日本語記述文法研究会 編

新日本語文法選書

仁田義雄 / 益岡隆志 / 田窪行則 編

きめの細かい文法分析・文法記述書のシリーズ。説明されなければならない事柄が、可能な限り明示的かつ一貫性を持って説明されている。単なる概説書ではなく、研究書であることを目指し、各巻は一人、ないしはごく少数の著者が記述。全4巻（完結）。

1 「は」と「が」

1996年11月 978-4-87424-128-8 C3081
A5判 348頁 本体3000円+税

「は」と「が」が文の主題を表すかという対立をポイントとして分析。「象は鼻が長い」構文「かき料理は広島が本場だ」構文「富士山が見えるよ」構文など、具体的な例文による分類がわかりやすいと好評を博している。

野田尚史

2 複文

1997年5月 978-4-87424-139-4 C3081
A5判 218頁 本体3000円+税

複文全般にわたる簡潔ながら要を得た分析・記述を提供する。文の階層レベルという捉え方を一つの核として、様々な複文の問題に統一的な説明を与える。【目次】従属節の種類／従属節と文の概念レベル／従属節の従属度

益岡隆志

3 副詞的表現の諸相

2002年6月 978-4-87424-254-4 C3081
A5判 336頁 本体3000円+税

品切中（プリント・オンデマンド版有）

これまで文法的に扱いにくいとされてきた、命題（言表事態）の内部で働く修飾成分への分析・記述を試みる。特に、動詞文を中心に、副詞的修飾成分が様々な下分類化されることを示し、その意味や統語的な機能を説明。

仁田義雄

4 モダリティ

2002年6月 978-4-87424-255-1 C3081
A5判 336頁 本体3000円+税

品切中（プリント・オンデマンド版有）

モダリティの表現手段（形式）と意味組織の関係を体系的に記述。研究者によって様々な定義されるモダリティを、4人の著者が相補的に共有し統一しながら、モダリティとは何かを網羅。

宮崎和人 / 安達太郎 / 野田春美 / 高梨信乃

日本語研究叢書（フロンティアシリーズ）

編集委員会：仁田義雄 / 田窪行則 / 野田尚史 / 益岡隆志 / 森山卓郎

現代日本語についての開拓的研究を、同学の士の共同財産とするために、できるだけ発表後すみやかに、廉価な形で刊行することを目的としたシリーズ。主に国内外で出された博士論文またはそれに準じる論文を刊行。

4 文章構造と要約文の諸相

1989年10月 978-4-87424-037-3 C3081
B5判 296頁 本体3800円+税

品切中（プリント・オンデマンド版有）

【目次】要約文研究の意図と方法 佐久間まゆみ / 残存認定単位の規定と出現傾向 アンドレイ・ベケシュ / 原文と要約文の反復語句 馬場俊臣 / 要約文の指示語使用の特徴 馬場俊臣 / ほか

佐久間まゆみ 編

5 日本語の談話の構造分析

1993年5月 978-4-87424-080-9 C3081
B5判 232頁（別冊88頁） 本体4200円+税

勧誘のストラテジーの考察

著者が自ら収集した膨大な談話データから、日本語の談話において、勧誘行動がどのような構造と形式をもっているかを分析した労作。日本語の談話分析の研究の先駆書であり、その手法から学ぶところは大きい。

ポリー・ザトラウスキー

9 「の（だ）」の機能

1997年10月 978-4-87424-150-9 C3081
A5判 276頁 本体3800円+税

「の（だ）」は文を名詞文に準じる形に変えるものであるという考えに基づき、「の（だ）」の文と名詞文との共通性を重視し、かつ、名詞文との異なりにも注意を向けながら考察を進める。

野田春美

11 日本語疑問文における判断の諸相

1999年6月 978-4-87424-175-2 C3081
A5判 240頁 本体3800円+税

疑問文は、相手から情報を引き出すだけでなく、情報を伝えさせる。話し手の主観的な判断が疑問文にどのように反映するか、そしてそれが伝達の様相にどんな影響を与えるのかを考察する。

安達太郎

12 日本語母語話者の雑談における「物語」の研究

2000年6月 978-4-87424-194-3 C3081
A5判 278頁 本体3800円+税

会話管理の観点から

雑談の中に現れる「物語＝（過去の経験や出来事を語ること）」に焦点を当て、その開始・終了・維持等のためにどんな言語行動をとるのかを分析。膨大な談話資料も提供可能。

李麗燕

13 日本語の述語と文機能

2000年10月 978-4-87424-207-0 C3081
A5判 304頁 本体3800円+税

文の構造と機能との関係の記述に、文形式そのものの機能的意味（文機能）を中心に据え、理論的な枠組みを提起した意欲作。動詞・形容詞の語用論に新たな知見を提示。

山岡政紀

14 日本語の時間表現

2001年12月 978-4-87424-244-5 C3081
A5判 224頁 本体3800円+税

従来の研究を踏まえた上で、意味論等の方法論もととりいれ、日本語のテンス・アスペクトの広汎な事象を論じる。現象の記述にとどまらず、それを説明する形式化されたモデルを提示。

中村ちどり

15 日本語の談話におけるファイラー

2002年12月 978-4-87424-263-6 C3081
A5判 288頁 本体3800円+税

品切中（プリント・オンデマンド版有）

従来の談話分析における問題点を踏まえた上で、談話の種類を問わず話し言葉に頻繁に出現し、話しことばの特徴的な現象の一つであるとも言える「ファイラー」について考察する。

山根智恵

16 水海道方言における格と文法関係

2004年3月 978-4-87424-281-0 C3081
A5判 288頁 本体3800円+税

標準語よりはるかに豊かな格体系を有する水海道方言の、統語論的側面の解明を行う。理論的価値の高い真実を数多く発掘し、既存の資料を補って余りある成果を取めている。

佐々木冠

17 日本語学習者によるアスペクトの習得

2005年3月 978-4-87424-297-1 C3081
A5判 202頁 本体3800円+税

本格的な第二言語習得研究として、日本語のアスペクト表現の典型とされる「テイル」「テイタ」という言語形式に焦点をあてて、主に台湾人日本語学習者によるその習得過程を明らかにした一作。

許夏珮

18 日本語否定文の構造

2006年11月 978-4-87424-365-7 C3081
A5判 296頁 本体3800円+税

かき混ぜ文と否定呼応表現

日本語の否定呼応表現の構造を特定する試み。「シカ」や「誰も」のような否定呼応表現は、否定辞を構成素統御する位置にあり、否定辞の作用域にはないことなどを主張する。

片岡喜代子

19 ノダの意味・機能

2007年1月 978-4-87424-366-4 C3081
A5判 336頁 本体3800円+税

関連性理論の観点から

ノダ文を、関連性理論に代表される認知語用論的観点から詳細に記述し、その本質を明らかにする試み。「意味論的意味」を出発点とし「語用論的意味」が生じるに至る過程を詳細に考察。

名嶋義直

20 日本語条件文と時制節性

2007年5月 978-4-87424-382-4 C3081
A5判 224頁 本体3800円+税

在庫僅少

日本語の完全時制節が必ず規定命題を表し、そのことから、規定性と二種類の不確定性の観点による条件文分類と日本語の条件形式が対応することを検証する。【目次】序論／時制節性とモダリティ／日本語の副詞節と完全時制節／ほか

有田節子

21 日本語におけるテキストの 結束性の研究

2007年10月 978-4-87424-399-2 C3081
A5判 246頁 本体3800円+税

品切中（プリント・オンデマンド版有）

近年さまざまなアプローチで研究が進みつつある談話・テキスト言語学の分野で、いままでも困難と思われてきた文法的な手法にあえて取り組み、結束性という現象を手がかりに、注目すべき成果をあげた一冊。

庵功雄

22 現代日本語におけるヴォ イスの諸相

2009年2月 978-4-87424-438-8 C3081
A5判 256頁 本体3800円+税

事象のあり方との関わりから

事象のあり方という観点から、現代日本語のヴォイスの対立・非対立の諸現象や、自動性・他動性とヴォイスとの関係を中心に考察を行う。【目次】「能動-受動」の対立が成り立たない〈慣用的受身文〉の位置付け／ほか

林青樺

23 空間表現の日中対照研究

2009年11月 978-4-87424-462-3 C3081
A5判 176頁 本体3800円+税

日中両言語の起点表現、場所表現、移動動詞を中心に取り上げる。認知言語学的立場と類型論的立場から日本語と中国語における空間表現を比較対照し、深く考察した論文。

王軼群

24 日本語文法の形式理論

2010年3月 978-4-87424-468-5 C3081
A5判 356頁 本体4200円+税

活用体系・統語構造・意味合成

組合せ範疇文法（CCG）と高階動的論理に基づき「日本語の言語現象に対する網羅性」「計算機で扱うのに十分な形式的厳密性」「活用体系・統語構造・意味合成に亘る理論的統合性」を同時に満たす日本語文法を構築・提示する試み。

戸次大介

25 話し言葉における引用表現

2010年6月 978-4-87424-477-7 C3081
A5判 280頁 本体3800円+税

引用標識に注目して

日本語の話し言葉に現れる、「ト」「ッテ」等の引用標識で発話が終了する形式を対象に、その機能、使用の意義等について主に統語・意味・語用論的観点から分析。また、引用標識の多機能化の観点から、機能の広がりについても考察。

加藤陽子

26 現代日本語の計量文体論

2012年8月 978-4-87424-559-0 C3081
A5判 208頁 本体3800円+税

現代日本語の代表的なジャンルとして新聞・雑誌・高校教科書の3つを採り上げ、統計的な方法を利用してそれぞれの文体類型を明らかにする。また3者の関係についても詳しく観察し、さらに文体の日中対照研究も行っている。

陳志文

27 日本語数量詞の諸相

2013年11月 978-4-87424-611-5 C3081
A5判 256頁 本体3800円+税

数量詞は数を表すコトバか

日本語数量詞について様々な資料から言語事実を収集し、どのような形式が存在するか、また各々どのような機能を担っているかを幅広く記述・考察する。加えてコーパスを利用した定量的な調査も行う。今後の数量詞研究の礎となる一冊。

岩田一成

28 現代日本語の反復構文

2016年12月 978-4-87424-721-1 C3081
A5判 312頁 本体3800円+税

構文文法と類像性の観点から

新刊

現代日本語の中に見られる1つの文中で同じ語句が繰り返される表現のうち、そのパターンが何らかの意味と慣習的に結びついた構文（反復構文）について認知言語学の観点から考察する。反復構文の詳細および全体像を明らかにした好著。

野呂健一

古田東朔 近現代日本語生成史コレクション

古田東朔 著 鈴木泰 / 清水康行 / 山東功 / 古田啓編

日本語・日本語学史・国語教育に大きな影響を与えてきた古田東朔の著作集。幕末・明治の激動期に刻々と変化を遂げていった日本語のダイナミズムを精緻に描く。入手困難な論文を多数取り込み、各巻に専門家による解説、校正付記を設けた。全6巻（完結）。

1 江戸から東京へ

2012年12月 978-4-87424-573-6 C3081
A5判 384頁 本体8500円+税

国語史1

【目次】代名詞遠称「あ」系語と「か」系語との差異／「東海道四谷怪談」において上方風、東国風両方の言い方をしている人たち／『東海道四谷怪談』において上方風の言葉遣いをする人たち／ほか

古田東朔 著 久保田篤 / 小野正弘 / 常盤智子 解説・校訂

2 国語意識の発生

2011年7月 978-4-87424-524-8 C3081
A5判 417頁 本体8500円+税

国語史2

【目次】日本語における近代化の一傾向—文末辞から見た「標準語」の形成過程／日本語の一世紀／標準語／現代の文法／国語意識の発生／「国語」という語／コグゴ? タニコトバ?／「俗語」から「口語」へ—その一／ほか

古田東朔 著 清水康行 解説・校訂

3 日本語へのまなざし 内と外から

2010年6月 978-4-87424-482-1 C3081
A5判 440頁 本体8500円+税

国語学史1

【目次】江戸時代までの文法観／『和歌八重垣』をめぐって／『語意』の三写本について／『詞の玉緒』の先蹤としてのてにをは研究書／『活語断続譜』の成立は果たして享和三年六月か／ほか

古田東朔 著 齋藤文俊/
常盤智子 解説・校訂

4 日本語 近代への歩み

2010年11月 978-4-87424-504-0 C3081
A5判 360頁 本体7500円+税

国語学史2

【目次】音義派「五十音図」「かなづかい」の採用と廃止／文法研究の歴史(2)／品詞分類概念の移入とその受容過程／『登尔波考』解説・翻刻／『訳和蘭文語』から『小学日本文典』、『日本文典』へ／ほか

古田東朔 著 山東功 解説・校訂

5 国語科教育

2013年6月 978-4-87424-594-1 C3081
A5判 474頁 本体8800円+税

誕生と発展

【目次】江戸期の学習方式／明治初期の国語教育／教科書から見た明治初期の言語・文字の教育／続・教科書から見た明治初期の言語・文字の教育／国語教育—明治期における方言・標準語の教育／ほか

古田東朔 著 府川源一郎 解説・校訂

6 東朔夜話

2015年1月 978-4-87424-642-9 C3081
A5判 512頁 本体9200円+税

伝記と隨筆

【目次】大庭雪斎／大庭雪斎訂補の『歴象新書』／大庭雪斎の業績／堀達之助と『英和对訳袖珍辞書』／柳河春三／福沢諭吉 その国語観と国語教育観／福沢諭吉その他補遺／古川正雄／田中義廉／田中義廉補遺／解説—父との思い出／ほか

古田東朔 著 清水康行/
古田啓 解説・校訂

コンピュータ科学者がみた日本語の表記と入力

山田尚勇 著 岡留剛 監修

コンピュータサイエンスの勃興期に今日の先端研究の基礎を築いた科学者の一人、山田尚勇が「ヒューマン・インタフェース」の観点から、日本語の表記と入力についてまとめた論考。

1 脳と色彩の基礎科学

2013年2月 978-4-87424-575-0 C3081
A5判 330頁 本体3800円+税

【目次】第一部 日本語とヒューマン・インタフェース学(第I章 はじめに/第II章 ヒューマン・インタフェースと人間の本性)/第二部 脳の科学(第III章 脳の構造と共感覚および知識/第IV章 大脳の機能)/ほか

山田尚勇 著 岡留剛 監修

2 文字入力とテクノロジー

2014年6月 978-4-87424-629-0 C1081
A5判 368頁 本体4500円+税

【目次】第四部 文章入力作業の歴史と人間工学(第VII章 文書入力技術の歴史的展開/VIII章 キーボード作業の人間工学)/第五部 日本文入力と認知科学(第IX章 日本文入力技術の歴史的展開/ほか)

山田尚勇 著 岡留剛 監修

日本語学専門

埼玉県東南部方言の記述的研究

2016年11月 978-4-87424-712-9 C3081
A5判 360頁 本体6400円+税 CD-ROM 1枚付

新刊

消えゆく埼玉県東南部地域の方言を言語として記述し、言語学的にその音韻・文法・語彙の全体としての体系と構造を明らかにする。新村出記念財団刊行助成金出版物。久島茂氏による解説、埼玉県東南部方言語彙集CD-ROM付。

原田伊佐男

名詞類の文法

2016年11月 978-4-87424-717-4 C3081
A5判 248頁 本体3700円+税

新刊

動詞に関するものと比べると未開拓の領域が大きく残されている名詞類の文法について、同格名詞句や引用名詞類、ウナギ文などといった多様なテーマを扱い新しい知見を提供する。今後のこの分野の研究を活性化させる、意欲的な1冊。

福田嘉一郎/建石始 編

文と事態類型を中心に

2016年10月 978-4-87424-709-9 C3081
A5判 384頁 本体4600円+税

新刊

文や文が担い表している命題内容・事態の意味的類型に関わりを持つ問題について考える。動詞文に比べて考察が十分であるとは言い難い、形容詞文・名詞文や状態・属性を表す文に対する分析・記述を行う。著者の長年の研究成果を凝縮。

仁田義雄

日本語文法研究のフロンティア

2016年5月 978-4-87424-700-6 C3081
A5判 344頁 本体3800円+税

新刊

今後の日本語文法分野の活性化のために一石を投じるような、現代日本語文法とその周辺領域の開拓的研究を収めた論集。文法研究の新しいフィールドを開拓すべきことを主張してきた野田尚史氏をはじめとする16名による饗宴。

庵功雄/佐藤琢三/中俣尚己 編

琉球諸語と古代日本語

2016年4月 978-4-87424-692-4 C3081
A5判 312頁 本体3800円+税

日琉祖語の再建にむけて

新刊

琉球諸語は日本語と唯一同系性が証明されている言語群である。この琉球諸語の共時的及び歴史的研究と古代日本語研究を両方取り上げ研究の交流を図ると共に、日琉祖語の再建にむけた比較言語学的研究に資する。

田窪行則/ジョン・ホイットマン/
平子達也 編

琉球のことばの書き方

2015年11月 978-4-87424-675-7 C0081
B5判 328頁 本体2700円+税

琉球諸語統一的表記法

これまで仮名で表記することが難しかった琉球のすべてのことばについて、一般の方にも使える汎用的かつ統一的な表記法を提案。また例として奄美から八重山まで11の方言の書き方を提示。研究者必携。文字論の対象としても興味深い。

小川晋史 編

日本語のディスコースと意味

2015年6月 978-4-87424-660-3 C3081
A5判 328頁 本体4200円+税

概念化とフレームの意味論

名詞や文など、様々なレベルの言語表現の意味について、認知言語学の「概念化」「フレーム」の概念や、その礎となった脳神経学をふまえ考察する。記述文法に精通した著者が日本語の記述と理論を両立してまとめた意欲的研究書。

渡部学

語形から意味へ

2015年3月 978-4-87424-656-6 C3081
A5判 272頁 本体3800円+税

機能中心主義へのアンチテーゼ

語形に即してその意味を考えれば、語の成りたちにも目を向けざるをえない。また、同じ語形で異なる機能を持つものについても考えることになる。こうしたプロセスの中から、語形の共通性から意味の連続性、体系性が見えてくる。

三枝令子

現代日本語の二字漢語動詞の 自他

2014年11月 978-4-87424-641-2 C3081
A5判 200頁 本体3800円+税 CD-ROM 1枚付

「発展する」のような「二字漢語動詞」について、新聞から用例を採取しその出現状況を調査することによってそれぞれ「自動詞」「他動詞」「自他両用動詞」に分類する。そして語構成を手掛かりにその自他を決める規則を導き出す。

張志剛

丁寧体否定形のバリエーションに関する研究

2014年10月 978-4-87424-637-5 C3081
A5判 272頁 本体3800円+税

現代日本語の「バリエーション」のうち丁寧体否定形「マセン」と「ナイデス」に注目。その「規範」の成立過程及び現在の「規範意識」を明らかにし、話しことばにおける選択傾向を観察することによって、言語変化の方向性を予測する。

川口良

日本語のオノマトペ 音象徴と構造

2014年7月 978-4-87424-623-8 C1081
A5判 180頁 本体2500円+税

日常でなにげなく使うオノマトペが、いかに豊かな構造的特徴を持っているかについて明らかにする。さらに、方言におけるオノマトペの重要性を指摘し、個々の方言についてさらに体系として研究される必要性を説く。

浜野祥子

日本語の配慮表現の多様性 歴史的変化と地理的・社会的変異

2014年6月 978-4-87424-622-1 C3081
A5判 320頁 本体3700円+税

近年、日本語研究で注目される「配慮表現」。古代語から現代語までの歴史的変化と、現代の日本各地に見られる地理的・社会的変異という2つの観点から、分野の異なる研究者16名が時間をかけて共同研究を行いその多様性を追究。

野田尚史/高山善行/小林隆 編

日本語構文の意味と機能を探る

2014年5月 978-4-87424-628-3 C3081
A5判 288頁 本体3400円+税

今までよく研究されながら未だ解決に至っていない5つの構文について、著者たちが取り組んできた機能的構文論の立場から考察。その結果、構文研究を行う際、統語的要因だけでなく非統語的要因も考慮することの重要性を示した。

高見健一/久野暲

日本語学と通言語的研究との対話 テンス・アスペクト・ムード研究を通して

2014年5月 978-4-87424-624-5 C3081
A5判 240頁 本体3000円+税

通言語的な研究文脈の中で日本語学の成果はいかに位置づけられ、また今後進展し続けられるのか？ 第一線の日本語学者と言語類型論者との対話から、その方途をできる限り具体的にテンス・アスペクト・ムードに即して示した。

定延利之 編

琉球列島の言語と文化 その記録と継承

2013年11月 978-4-87424-596-5 C3081
A5判 376頁 本体4200円+税 DVD 1枚付

独自の言語や文化をもつ琉球列島において、今日その伝統が消滅の危機にある。その流れを抑えようと記録・継承に努める地域の方々に対し、研究者はどのような支援が可能だろうか。祭祀儀礼と方言による創作童話のDVD付。

田窪行則 編

日本語構文意味論

2013年10月 978-4-87424-602-3 C3081
A5判 304頁 本体3800円+税

文の基幹的構成体である「構文」について、日本語を対象に補助動詞構文・叙述の類型・複文構文の3点を柱としてその意味分析を試みる。筆者が長年関心を持ち続けてきたテーマに向き合った、日本語文法研究に大きく資する1冊。

益岡隆志

認識視点と因果

2013年3月 978-4-87424-580-4 C3080
A5判 168頁 本体2400円+税

日本語理由表現と時制の研究

現代日本語の理由表現とそこに現れる時制形式の性質について、「知識」「認識視点」および「時間」という要素を軸に主に意味論・語用論的側面から分析を行った書。理論言語学者だけでなく記述的な立場をとる研究者にも有益な一冊。

田村早苗

「ている」「ていた」「ていない」 のアスペクト

2013年3月 978-4-87424-581-1 C3081
A5判 304頁 本体3600円+税

異なるジャンルのテキストにおける使用
状況とその用法

「ている」に加え、これまで注視されてきたとはいえない「ていた」「ていない」を調査。会話及び、大学生が読むであろう新書テキストを詳細に分析し、それぞれの機能や用法に迫る。日本語学習者に必要な文法とは何かが見えてくる。

江田すみれ

日本語表記の新地平

2012年11月 978-4-87424-569-9 C3081
A5判 332頁 本体3800円+税

漢字の未来・ローマ字の可能性

ワープロソフトの発達で複雑化する漢字表記、外国人労働者・学習者に立ちほだかる「痔瘡」「咳嗽」等の難解な漢語……。日本語表記はこの先どうあるべきか？ローマ字上陸以降の歴史をひもとき、日本語表記の目指すべき姿を考える。

茅島篤 編

活用論の前線

2012年11月 978-4-87424-571-2 C3081
A5判 232頁 本体3400円+税

日本語学および理論言語学の視点に基づき書かれた論文集。各執筆者が各々の方法論で論を展開しているため、活用論には多様な方法があり得ることを実感できる。日本語の活用論が活性化することを意図して編まれた書。

三原健一/仁田義雄 編

ラル形述語文の研究

2012年11月 978-4-87424-572-9 C3081
A5判 448頁 本体5400円+税

受身など多様な意味を持つとされる「動詞＋レル・ラレル形」について、古代語を主たる対象とし、学史見直し・精緻な記述を経て多義の構造の本質に迫る。古代語研究者だけでなく現代語や言語類型論の研究者にも広い知見を与える一冊。

川村大

日本語文法研究の歩みに導かれ

2012年5月 978-4-87424-552-1 C3081
四六判 240頁 本体2200円+税

著者が40年余に及ぶ日本語文法の研究人生で出会い、対話を求め、影響を受けた研究のいくつかを取り上げて記述、紹介する。山田孝雄、佐久間鼎、寺村秀夫、三上章、南部義壽、田丸卓郎、日下部重太郎、宮田幸一ほか。

仁田義雄

日本語研究のインターフェイス

2011年11月 978-4-87424-539-2 C3081
A5判 296頁 本体3800円+税

「音韻論」「形態論」「統語論」といった言語研究の諸領域間の接点に注目。具体的な事例研究を積み重ねることで、一つの領域内だけでは困難であった言語現象の「観察」「記述」「説明」が可能になるという意義・有効性を示す。

三宅知宏

日本語文法の歴史と変化

2011年10月 978-4-87424-533-0 C3081
A5判 264頁 本体3000円+税

日本語文法史研究の論文集。現代語の理論研究や方言データなどから得た新しい知見をふまえ、実態をダイナミックに観察・記述するだけでなく、それに「説明」を加えることを試みた意欲的な一冊。

青木博史 編

役割語研究の地平

2007年9月 978-4-87424-396-1 C3080
A5判 232頁 本体2500円+税**品切中**

他言語との対照、音声や外見など身体性をめぐる議論も取り入れ、役割語研究の新たな展開を示す。日本語教育を含めた外国語教育や翻訳・吹き替え等に興味を持つ方にもお勧めの論文集。

金水敏 編

役割語研究の展開

2011年5月 978-4-87424-522-4 C3080
A5判 324頁 本体3500円+税**在庫僅少**

【目次】現代日本語の役割語と発話キャラクタ 金水敏／キャラクタは文法をどこまで変えるか？ 定延利之／役割語のエコロジー ―他人キャラとコンテキストの関係― 山口治彦／ほか

金水敏 編

日本語の語頭閉鎖音の研究

2011年1月 978-4-87424-501-9 C3081
A5判 272頁 本体3800円+税

VOTの共時的分布と通時的変化

語頭閉鎖音を持つ音響的特徴voice onset time (VOT) について共時的分布を詳細に記述し、その傾向に地理的および世代的要因が強く関わることを明らかにする。

高田三枝子

日本語の構造

2010年11月 978-4-87424-503-3 C3081
A5判 368頁 本体4200円+税

推論と知識管理

「ところ」「って」「いまごろ」など、見逃してしまいがちな日常語のふるまいを通じて、日本語の言語としての本質に迫る。生成文法から語用論、日本語教育まで、幅広い研究領域を手掛ける著者による、日本語研究論考の著作集。

田窪行則

漢語の言語学

2010年9月 978-4-87424-493-7 C3081
A5判 192頁 本体3400円+税

日本語における漢語の言語学的な構造・機能を、幅広い分野に渡り新しい観点で捉えることを目的とする。漢語が日本語の語彙を豊かにするだけでなく、新しい理論開発に繋がる、世界的に希少な現象を提供していることに気づかせる書。

大島弘子/中島晶子/ラウル・ブラン 編

評価のモダリティ

2010年6月 978-4-87424-483-8 C3081
A5判 258頁 本体3800円+税

現代日本語における記述的研究

話し手の心的態度を表すモダリティのうち、「評価のモダリティ」について、その意味・用法を詳細に記述するとともに、その体系を明らかにする。あわせて、モダリティの体系の中での「評価のモダリティ」の位置づけを提示する。

高梨信乃

「言いさし文」の研究

2009年6月 978-4-87424-451-7 C3081
A5判 226頁 本体3800円+税

『「言いさし」ではない。完結した内容を持つ『言い終わり』である』と提言する著者による、「言いさし文」を分析した著書。複文の研究や話し言葉の文法の研究課題を共有する「言いさし文」の研究から文法研究の新しい地平を開く。

白川博之

日本語文法の輪郭

2009年6月 978-4-87424-446-3 C3081
B6判 256頁 本体3000円+税

第二次大戦中から企画編集され、大戦直後に刊行された日本語文法の名著、復刊。日本語をローマ字で書いて観察すると、平仮名や片仮名では見えない日本語の特徴が浮き彫りに。鈴木重幸、仁田義雄両氏の解題も必読。

宮田幸一 著 鈴木重幸/仁田義雄 解題

日本語の複文

2009年2月 978-4-87424-437-1 C3081
A5判 288頁 本体3200円+税

前田直子

現代日本語における副詞の修飾節をもつ複文のうち、従来、条件文、原因・理由文などを主対象に、これらの文が相互にどのような関係にあるかを考察し、それをもとに、具体的な複文接続辞の用法について網羅的記述を試みる。

リズム・アクセントの「ゆれ」と音韻・形態構造

2008年12月 978-4-87424-388-6 C3081
A5判 256頁 本体3800円+税

田中真一

日本語音声における「ゆれ」を生じさせる個々の条件を特定。「ゆれ」のない部分を含めた解釈を加えることを通して、より広い視野からの一般化が可能になると意図し、リズム・アクセントの現象に焦点を当て分析を試みた。

日本語における文の原理

2008年11月 978-4-87424-429-6 C3081
A5判 176頁 本体2200円+税

日本語文法学要説

竹林一志

文とはなにか？ 日本語に主語はあるか？ 日本語文法の5つの核心（根本に関わる問題）について筆者のアプローチを提示する。【目次】文の本質的機能／日本語に主語はあるか？／述語の本質と諸相／ほか

発話機能論

2008年6月 978-4-87424-419-7 C3081
A5判 198頁 本体2800円+税

山岡政紀

日本語教育や会話分析などで直観的概念として用いられてきた発話機能を、ハリデーの理論やサールの発話行為論などの分析的な方法論を応用し、論理的に説明可能な体系として捉える試み。

叙述類型論

2008年6月 978-4-87424-413-5 C3081
A5判 221頁 本体2800円+税

益岡隆志 編

日本語研究から言語研究への内発的発信。「属性」「主題性（提題性）」「時間性」「類型の相互関係」のキーワードで叙述の類型を考察。益岡隆志／影山太郎／岩男考哲／眞野美穂／江口清子／砂川有里子／唐沢穰／菅さやか

現代日本語における「とりたて助詞」の研究

2007年12月 978-4-87424-387-9 C3081
A5判 210頁 本体3800円+税

在庫僅少

澤田美恵子

現代日本語の「とりたて助詞」と呼ばれる語群を、認識的判断に関わる「も」「でも」「さえ」、限定に関わる「だけ」「しか」「ばかり」、評価的判断に関わる「こそ」「なんか」「なんか」「なんて」に分類して考察。

現代日本語における主部の本質と諸相 追補版

2007年5月 978-4-87424-282-7 C3081
A5判 326頁 本体3800円+税

主語をめぐる先行研究の問題点を鋭く指摘し、日本語の文に「主部」という概念が必要であることを提唱する。そして「は・も・が」などの助詞及び無助詞形式による主部提示のスキーマ的機能を認知言語学的視点から明快に分析。

竹林一志

日本語モダリティ探究

2007年5月 978-4-87424-378-7 C3081
A5判 309頁 本体3800円+税

長年、モダリティ研究に携わる著者が、日本語モダリティ研究の豊富な成果を纏め上げた書。文法研究に必読の1冊。【目次】第1部 文の意味的階層構造とモダリティ／第2部 判断のモダリティと事態の事実性の捉え方

益岡隆志

日本語オノマトペ語彙における形態的・音韻的体系性について

2007年2月 978-4-87424-386-2 C3081
A5判 279頁 本体4800円+税

日本語のオノマトペを研究してきた著者が、多言語との比較や音声・音韻・形態・語彙の研究の知見から、オノマトペの体系性をまとめた一冊。【目次】序論／語源／語基／オノマトペ標識／接辞／交替形語彙／ほか

角岡賢一

日本語の節・文の接続とモダリティ

2004年6月 978-4-87424-295-7 C3081
A5判 234頁 本体3300円+税

従属節と主節の接続に関して、5つのレベルを設定、原因・理由、逆接、条件など、接続表現の用法を体系的に解明。さらに、ノダの思考プロセスを提案、ノダ文の多岐にわたる用法を統一的に説明。

角田三枝

言語と教育

2004年3月 978-4-87424-283-4 C3080
A5判 448頁 本体3800円+税

日本語を対象として

言語学・日本語学・日本語教育学の第一人者として活躍された駒井明先生の古稀記念論文集。井上和子／曽我松男／三浦明／久野暉／高見健一／牧野成一／ウェスリー ヤコブセン／土岐哲／ほか

小山悟／大友可能子／野原美和子 編

三上文法から寺村文法へ

2003年11月 978-4-87424-290-2 C3081
B6判 176頁 本体1600円+税

日本語記述文法の世界

日本語教育における文法の先鞭・寺村秀夫と、その師であり、主題論などで文法界を席卷した三上章。二人がいかなる目標のもと日本語文法研究に立ち向かい、その結果得られた文法体系はどのようなものだったかを探る。

益岡隆志

『象は鼻が長い』入門

2003年4月 978-4-87424-278-0 C3081
B6判 184頁 本体1600円+税

日本語学の父 三上章

品切中（プリント・オンデマンド版有）

三上の生前の作品の主張をわかりやすく解説。著名な文法家の引用をまじえながら、若い世代の視点から三上作品を評した。またエピソードでは、三上が掲げた問題点から現状で何をすべきかを論じた。

庵功雄

日本語のとりたて

2003年11月 978-4-87424-291-9 C3081
A5判 288頁 本体2800円+税

現代語と歴史的変化・地理的変異

現代語をより深く理解するために、歴史的变化と地理的変異を考慮に入れて、現代語のとりたてを位置付ける。現代語研究の研究成果を基に、様々な時代や地域のとりたてを網羅的に見ていき、それらの変異を体系的に明らかに。

沼田善子/野田尚史 編

文法と意味I

2001年6月 978-4-87424-221-6 C3081
A5判 496頁 本体5800円+税

【目次】文核と結文の枠 — 「ハ」と「ガ」の用法をめぐって — /呼びかけの実現 — 言表の対他的意志の分類 — /語列の意味と文の意味 / 「そこにすわる！」 — 表現の構造と文法 — /文の基本構成・史的展開 / ほか

尾上圭介

《物》と《場所》の対立

2001年6月 978-4-87424-218-6 C3081
A5判 254頁 本体3800円+税

知覚語彙の意味体系

在庫僅少

大きさ、明度・色彩、温度、形、方向等を表す形容詞を「知覚語彙」と抄して分析する。【目次】序 影山太郎 / 量を表す形容詞の体系（《物》と《場所》の個別的分析） / 量を表す形容詞の体系 / 明度・色彩形容詞の体系 / ほか

久島茂

日本語文法の諸相

2000年10月 978-4-87424-205-6 C3081
A5判 280頁 本体3800円+税

品切中（プリント・オンデマンド版有）

表現の主観性 / 反事実性と人称 / 叙想的テンスについて / 属性叙述と事象叙述 / 叙述の類型から見た受動文 / 日本語主語論 / 命題とモダリティの境界を求めて / アスペクトをめぐって / ほか18編を掲載。

益岡隆志

現代日本語の語彙・文法

2000年12月 978-4-87424-212-4 C3081
A5判 240頁 本体4200円+税

在庫僅少

若手の日本語文法研究者を中心に、多角的な面からその構造・意味の特徴を分析する。論文集。長谷川重和 / 長谷川守寿 / 山岡政紀 / 小野正樹 / 佐藤琢三 / ほか

草薙裕 編

日本語文法研究序説

日本語の記述文法を目指して

1997年10月 978-4-87424-148-6 C3081
A5判 296頁 本体2800円+税

日本語の文法を分析・記述する際に、どのような視点を持ち、かつ留意すべきか、という方法論を述べた必見の一冊。【目次】文法分析・文法記述を考える／日本語文法の骨格／語彙論的統語論の立場から

仁田義雄

視点と言語行動

1997年6月 978-4-87424-142-4 C3081
A5判 176頁 本体3800円+税

【目次】表現の主観性 益岡隆志／日本語の人称表現 田窪行則／日本語教育における丁寧体世界と普通体世界 鈴木陸／複文における因果性と視点 中川裕志／視点とモダリティの言語行動 井出祥子・櫻井千佳子

田窪行則 編

日本語の主題と取り立て

1995年5月 978-4-87424-103-5 C3081
A5判 306頁 本体4200円+税

品切中（プリント・オンデマンド版有）

日本語の主題と取り立てについて、最新の研究成果をまとめる。文の構造やテキストとの関係を述べたものから歴史的な対照研究・外国語との対照研究までバラエティに富んだ論文集。菊地康人／金水敏／ほか

益岡隆志／野田尚史／沼田善子 編

日本語類義表現の文法（上）

1995年10月 978-4-87424-109-7 C3081
A5判 398頁 本体2600円+税

単文編

在庫僅少

日本語の類義的な文法形式の使い分けを、「格助詞」「動詞」といった項目別・「が～したい」「を～したい」といった表現別に記述。【目次】格助詞／動詞／ヴォイス／テンス・アスペクト／肯否／モダリティ／とりたて

宮島達夫／仁田義雄 編

日本語類義表現の文法（下）

1995年10月 978-4-87424-110-3 C3081
A5判 336頁 本体2600円+税

複文・連文編

【目次】連体修飾節／埋め込み節／従属節／接続詞／指示詞／その他／敬語

宮島達夫／仁田義雄 編

モダリティの文法

1991年5月 978-4-87424-055-7 C3081
A5判 238頁 本体4200円+税

前著『命題の文法』刊行後、著者が4年にわたり日本語のモダリティに関し、記述文法の立場から考察した成果の1冊。総論・各論・補説からなり、各論では表現類型、真偽判断など6つのカテゴリーについて検討する。

益岡隆志

日本語のモダリティ

1989年8月 978-4-87424-035-9 C3081
A5判 256頁 本体3800円+税

在庫僅少

1987年京大で行われたシンポジウムの成果。現在の日本語学の中心となる当時の若き文法家達が寄せた多くの提示は、その後の研究に大きな影響をもたらした。野田尚史／森山卓郎／金水敏／沼田善子／田窪行則／ほか

仁田義雄／益岡隆志 編

命題の文法

1987年2月 978-4-87424-020-5 C3081
A5判 248頁 本体4500円+税

日本語文法序説

品切中（プリント・オンデマンド版有）

サブタイトル「日本語文法序説」にもあるように著者が本格的に日本語文法研究をはじめた8年間の成果をまとめた。研究論文12編を掲載。日本語文法のさまざまな懸案への解答。

益岡隆志

「ボクハウナギダ」の文法

1978年3月 978-4-87424-085-4 C3081
B6判 268頁 本体2500円+税

品切中（プリント・オンデマンド版有）

「僕はうなぎだ」（料理の注文）「六本木は溜池だ」（電車の乗り換え）など日常生活に類出して、外国人を驚かせる、「ダ構文」を解明。後に日本語学・日本語教育で「ウナギ文」として広く注目された。ロングセラー。

奥津敬一郎

技藝は難く

1976年6月 978-4-87424-166-0
菊判 276頁 本体2000円+税

品切中（プリント・オンデマンド版有）

昭和15年5月に広島・武蔵野書房より、加茂一政のペンネームで限定出版された、三上章の哲学的エッセイ集。日本語の主題の論考で大きな功績を残した著者の源がここに。あとがき 桑原武夫、内村剛介、高内壮介、野崎昭広ほか

三上章

日本語文法

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法研究の進展と研究者の育成を図ることを目的として2000年に発足した日本語文法学会の学会誌。3月末と9月末の年2回刊行（継続中）。学術機関向けの電子書籍版も販売中。

日本語文法 1巻1号

2001年9月 978-4-87424-242-1 C3381
A5判 246頁 本体3000円+税

特集「日本語文法研究の諸相」。仁田義雄／鈴木泰／近藤泰弘／井上優／郡司隆男／メイナード泉子／定延利之／木下りか／馬場典子／井本亮／石田尊

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法 2巻1号

2002年3月 978-4-87424-251-3 C3381
A5判 256頁 本体3000円+税

ケキゼ・タチアナ／川野靖子／井島正博／名嶋義直／阿部二郎／鷺尾龍一／三原健一／小林ミナ／茂木俊伸／高橋圭介／守田美子／森本順子／小川曉夫

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法 2巻2号

2002年9月 978-4-87424-261-2 C3381
A5判 188頁 本体3000円+税

山梨正明／影山太郎／工藤真由美／白川博之／金水敏／富樫純一／佐藤香織／森山卓郎・張敬茹／橋本修／西光義弘

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法 3巻1号

2003年3月 978-4-87424-269-8 C3381
A5判 184頁 本体3000円+税

衣畑智秀／佐藤琢三／橋本直幸／ザトラウスキーボリー／日高水穂／青木博史／澤田浩子・朱春躍／松井晴子／浜田麻里／定延利之

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法 3巻2号

2003年9月 978-4-87424-288-9 C3081
A5判 232頁 本体3000円+税

大津由紀夫／中村桃子／山口治彦／松本裕治／森山卓郎／加波尚子／高田祥司／名嶋義直／野田春美／岩男考哲／岡崎友子／渡辺神治／安達太郎／糊山洋介

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法 4巻1号

2004年3月 978-4-87424-298-8 C3381
A5判 200頁 本体3000円+税

金善美／影山太郎／高梨信乃／裏銀貞／松田結貴／沖裕子／松本曜／鈴木美恵子／山岡政紀／小林隆

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法 4巻2号

2004年9月 978-4-87424-312-1 C3381
A5判 236頁 本体3000円+税

梶田優／田野村忠温／青木博史／天野みどり／岡田ジュディー／金英淑／高田祥司／中石ゆう子／丹羽哲也／澤田美恵子／永澤濟／菅由美子／新居田純野

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法 5巻1号

2005年3月 978-4-87424-321-3 C3381
A5判 264頁 本体3000円+税

加藤万里／原沢伊都夫／堀川智也／今田水穂／金善眞／中川秀太／林青樺／斎藤倫明／金水敏／衣畑智秀／陳志文／大崎志保

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法 5巻2号

2005年9月 978-4-87424-328-2 C3381
A5判 232頁 本体3000円+税

特集「ヴォイスの射程と本質」。鷺尾龍一／早津恵美子／川村大／赤楚治之／西山佑司／玉岡賀津雄／由本陽子／渡辺伸治／小林摩耶／和栗夏海／栗原由加／志波彩子

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法 6巻1号

2006年3月 978-4-87424-347-3 C3081
A5判 230頁 本体3000円+税

特別記事「日本語文法学界の展望」。宮越幸一／ナロック・ハイコ／岩田一成／竹内史郎／遠藤直子／鈴木智美／船橋瑞貴／土岐留美江／大鹿薫久／吉井健

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法 6巻2号

2006年9月 978-4-87424-360-2 C3381
A5判 192頁 本体3000円+税

特集「これからのアスペクト研究」。工藤真由美／三原健一／金水敏／木村英樹／中村ちどり／幸松英恵／高橋葉子／高田祥司／山下喜代／斎藤倫明／由本陽子

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法 7巻1号

2007年3月 978-4-87424-376-3 C3381
A5判 151頁 本体3000円+税

姚艷玲／中俣尚己／野田尚史／円山拓子／岡野ひさの／岸本秀樹

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法 7巻2号

2007年9月 978-4-87424-398-5 C3381
A5判 246頁 本体3000円+税

特集「名詞句の文法」。西山佑司／砂川有里子／高山善行／畠山雄二・本田謙介・田中江扶／水谷美保・齊藤美穂／澤田淳／宮腰幸一／幸松英恵／井本亮／朴江訓／藤城浩子／葉懿堂／俵山雄司

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法 8巻1号

2008年3月 978-4-87424-416-6 C3381
A5判 160頁 本体3000円+税

天野みどり／王丹丹／尾有岐／相澤奈穂子・佐藤
琢三／岩田一成／大西拓一郎／大島資生

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法 8巻2号

2008年9月 978-4-87424-472-2 C3381
A5判 248頁 本体3000円+税

特集「とりたてて研究の可能性」。小柳智一／沼田
善子／青柳宏／高見健一・久野暉／鈴木容子／
菊池律之／山岳彦／佐野裕子／アサダーユット・
チューシー／宮城信／石黒圭／天野みどり／福嶋
健伸／堀江薫

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法 9巻1号

2009年3月 978-4-87424-443-2 C3381
A5判 170頁 本体3000円+税

山本博子／佐藤順彦／大工原勇人／清水由貴子／
平塚雄亮／畠山雄二・本田謙介・田中江扶／山田
敏弘／宮崎和人／野田春美

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法 9巻2号

2009年9月 978-4-87424-461-6 C3381
A5判 162頁 本体3000円+税

日高水穂／中田一志／宮腰幸一／鄭聖汝／藪崎淳
子／謝福台／岩男考哲／藤本真理子

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法 10巻1号

2010年3月 978-4-87424-473-9 C3381
A5判 207頁 本体3000円+税

特別記事「日本語文法学界の展望」。高見健一／
中俣尚己／陳勅輝／玉岡賀津雄・邱學瑾・宮岡弥
生・木山幸子／丸山直子／小橋洋平・坂野達郎／
清水由貴子／田川拓海

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法 10巻2号

2010年9月 978-4-87424-497-5 C3381
A5判 201頁 本体3000円+税

特集「時空間に架ける日本語文法研究」。仁田義
雄／菊地康人／ダニエル・ロング／矢島正浩／天
野みどり／佐藤雄亮／石井創・石川潔／野呂健一
／下地賀代子／山寺由起

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法 11巻1号

2011年3月 978-4-87424-517-0 C3381
A5判 200頁 本体3000円+税

佐藤順彦／小竹直子・酒井弘／三上傑／大島資生
／三原健一／白岩広行／船橋瑞貴／今田水穂／田
中秀毅

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法 11巻2号

2011年9月 978-4-87424-532-3 C3381
A5判 188頁 本体3000円+税

特集「日本語の記述文法の未来」。定延利之／野
田春美／かりまたしげひさ／菊田千春／岩田美
穂・衣畑智秀／志澤剛／森勇太／高田祥司／有田
節子／三枝令子／仁科明／野村真木夫

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法 12巻1号

2012年3月 978-4-87424-547-7 C3381
A5判 182頁 本体3000円+税

森篤嗣／村上佳恵／岡本真一郎／藪崎淳子／崔善
喜／劉雅静／益岡隆志／堤良一／丹羽哲也／宮地
朝子

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法 12巻2号

2012年9月 978-4-87424-567-5 C3381
A5判 248頁 本体3500円+税

特集「複文研究の一視点—時間と様相の相互作
用—」。鈴木泰／長谷川信子／有田節子／田窪行
則／丹羽哲也／飯嶋肇／高恩淑／宮田公治／葉秉
杰／鈴木彩香／岩男考哲／久保田一充／秋田喜美

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法 13巻1号

2013年3月 978-4-87424-582-8 C3381
A5判 216頁 本体3500円+税

特別記事「日本語文法学界の展望」。竹内史郎／
清水泰行／野呂健一／金賢娥／井戸美里／ゲオル
ギエバ・ペロニカ／甲田菜津美／高山善行／定延
利之／近藤泰弘

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法 13巻2号

2013年9月 978-4-87424-599-6 C3381
A5判 196頁 本体3500円+税

大関浩美／村杉恵子／小松原哲太／佐伯暁子／鯨
井綾希／伊藤創／當山奈那／志波彩子／那波理絵
／森篤嗣／畠山雄二・本田謙介・田中江扶

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法 14巻1号

2014年3月 978-4-87424-619-1 C3381
A5判 196頁 本体3500円+税

宮部真由美／トルヒナ アンナ／長谷部亜子／宮腰幸一／小竹直子／丸山岳彦／武田素子／井上優／庵功雄／宮崎和人／渋谷勝己

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法 14巻2号

2014年9月 978-4-87424-634-4 C3381
A5判 178頁 本体3500円+税

特集「動詞基本形を考える」。須田義治／土岐留美江／井島正博／仁科明／岡本真一郎・多門靖容／森篤嗣／岩男考哲／永谷直子／高梨信乃／今仁生美／福田嘉一郎

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法 15巻1号

2015年3月 978-4-87424-654-2 C3381
A5判 100頁 本体3500円+税

永谷直子／トルヒナ アンナ／西山佑司／和田学

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法 15巻2号

2015年9月 978-4-87424-672-6 C3381
A5判 202頁 本体3500円+税

特集「品詞論の現代的意義」収録。小田勝／村本新次郎／宮崎和人／加藤重広／新屋映子／野田尚史／中川秀太／渡辺由貴／齋藤美穂／三原健一／竹内史郎／下地理則

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法 16巻1号

2016年3月 978-4-87424-693-1 C3381
A5判 218頁 本体3500円+税

新刊

宮城信／林淳子／清水泰行／肖海娜／岩男考哲／砂川有里子／野田尚史／増井典夫／佐藤琢三／山東功／尾上圭介／特別記事 日本語文法学界の展望

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法 16巻2号

2016年9月 978-4-87424-710-5 C3381
A5判 206頁 本体3500円+税

新刊

特集「関連領域から照射した現代語文法」収録。定延利之／小木曾智信／影山太郎／川口義一／ニック・キャンベル／佐野由紀子／白岩広行・平塚雄亮／酒井雅史／井戸美里／安祥希／古澤純／山森良枝／森山由紀子／前田直子

日本語文法学会 編集・発行

ことばと文字

財団法人日本のローマ字社 編集・発行

国際化時代に「日本語の未来と文字を考える」雑誌。特定の文字による日本語改革論を会員のみで述べあうのではなく、広くことばと文字をテーマとして議論を交わす場に。年2回刊行。2号以降は毎月特集あり（創刊号および23号は品切）。

ことばと文字 4号

2015年10月 978-4-87424-648-1 C3381
A5判 268頁 本体1000円+税

国際化時代の日本語と文字を考える

特集「『やさしい日本語』の研究動向と日本語教育の新展開」。庵功雄／岩田一成／打浪文子／志村ゆかり・宮部真由美・太田陽子／岡典栄・庵功雄／柳田直美／宇佐美洋／太田陽子・永谷直子・中石ゆうこ・高橋紗弥子／ほか

日本のローマ字社 編集・発行

ことばと文字 5号

2016年4月 978-4-87424-695-5 C3381
A5判 228頁 本体1000円+税

国際化時代の日本語と文字を考える

新刊

特集「続・世界の日本語教育を読む」。古川嘉子・横山紀子／冷 麗敏／エフィ ルシアナ／パンダ・ナビン／キャシー・ジョナック／ナベタ・ジャケリーネ・マミ／ジャン・バザンテ／ヴォロピヨワ・ガリーナ／ほか

日本のローマ字社 編集・発行

ことばと文字 6号

2016年10月 978-4-87424-649-8 C3381
A5判 245頁 本体1000円+税

国際化時代の日本語と文字を考える

新刊

特集「学習者オートノミーの多様な実践－日本語学習の現場から－」。青木直子／鬼頭夕佳／小林浩明／永見昌紀／八木真奈美／奥田純子／ほか

日本のローマ字社 編集・発行

言語学

言語学入門

徹底比較 日本語文法と英文法

2016年4月 978-4-87424-689-4 C3080
A5判 272頁 本体1800円+税

新刊

畠山雄二 編 平田一郎/寺田寛/
岸本秀樹/本田謙介/田中江扶/
今仁生美 著

日本語文法と英文法を並べて比較し、類似点や相違点を通して双方の文法が学べる新しいタイプの文法書。日本語文法を通して英文法がわかり、英文法がわかることで日本語文法を見直せる。

現代意味論入門

2016年2月 978-4-87424-676-4 C3080
A5判 272頁 本体2700円+税

新刊

吉本啓/中村裕昭

意味論について、それを学ぶ上で欠かせない論理学や数学の概念から身につけられるよう工夫された自習可能な入門書。重要な用語や概念には説明を付し、また具体例を豊富に解説するなど、論理意味論の世界をわかりやすく説明している。

「もの」の意味、「時間」の意味

2016年1月 978-4-87424-680-1 C1081
A5判 208頁 本体2200円+税

記号化に頼らない形式意味論の話

新刊

荻原俊幸

「もの」と「時間」の比較を通じて自然言語の形式意味論の論点や方法論を学ぶ。本質的な問題点や概念を、分かりやすく解説。厳密な形式化は可能な限り避け、構成性の問題を強調せず、文全体としての意味を中心に議論をすすめる。

日本手話で学ぶ 手話言語学の基礎

2015年10月 978-4-87424-670-2 C1081
A5判 176頁 本体2500円+税

松岡和美

初学者が手話言語学の基礎知識を得るための入門書。「言語学の基本知識を持たない」「手話言語学の基本を勉強したい」ろう者と聴者のために、日本手話ということばの仕組みを豊富な写真入りで平易に解説。日本手話DVD付。

人はことばをどう学ぶか

2015年8月 978-4-87424-665-8 C1081
A5判 160頁 本体1500円+税

国語教師のための言語科学入門

菅井三実

認知能力との関係で言語を分析する認知言語学の観点から、関連諸科学の知見を積極的に提供しつつ、言語研究と国語教育の連携を図り、国語教育が思考の教育になることの理論的基盤と実践例を学術的論拠に基づいて分かりやすく論じる。

スペイン語学概論

2015年6月 978-4-87424-664-1 C1087
A5判 300頁 本体2500円+税

高垣敏博 監修 菊田和佳子/二宮哲/
西村君代 編集

スペイン語から言語学を知る・言語学からスペイン語を見る～スペイン語学初の本格的概論。スペイン語学で注目を集める18の重要分野を厳選。「本章で取り組むテーマ」「課題」「文献紹介」を付し、理解しやすいよう工夫されている。

ことばの本質に迫る理論言語学

2014年2月 978-4-87424-614-6 C3080
A5判 368頁 本体2800円+税

畠山雄二 編 岸本秀樹/谷口一美/
本田謙介/田中江扶/藤田耕司 著

英語教育の需要増に伴い、言語教育現場で不可欠になりつつある「理論言語学」の本質的知識を、日常生活レベルの表現に潜む疑問から簡潔に解説。言語学を志す学部学生へのテキストに最適なほか、教壇に立つ英語教師にもお薦めの一冊。

言語研究のための統計入門

2010年12月 978-4-87424-498-2 C3033
A5判 296頁 本体2800円+税 CD-ROM 1枚付

石川慎一郎/前田忠彦/山崎誠 編

大量の言語データを扱うコーパスの普及で、統計の知識・手法は言語研究でも必須に。難解な数学知識が必要で文系の学生・研究者にとっては厄介者だった統計を、丁寧な解説と添付CD収録の分析ソフトで有益なツールに変える。

新世代の言語学

2003年4月 978-4-87424-274-2 C1037
A5判 276頁 本体1800円+税

社会・文化・人をつなぐもの

言語学は難しい、とつきにくい。そんなイメージを持つ人は多いのでは？「言語学」が研究対象とする様々な分野を紹介し、興味を引くコラムを多く盛りこんだ言語学の教科書。はじめての人にもことばに興味を持たせる一冊。

飯野公一/恩村由香子/杉田洋/森吉直子

はじめての人の言語学

1991年1月 978-4-87424-051-9 C3080
A5判 232頁 本体2200円+税

ことばの世界へ

身近な話題をもとに、言語学のおもしろさやと分析の方法をやさしく解説。言語に関心を持っているすべての人における画期的な入門書・教科書。

上山あゆみ

言語の構造 音声・音韻篇

1981年6月 978-4-87424-119-6 C3081
A5判 324頁 本体2500円+税

柴谷方良/影山太郎/田守育啓

様々な言語の分析を通して言語理論を包括的に論じた言語学入門書。実際の言語資料から学習者自らが分析。知識としてではなく方法としての言語学が身に付く。

言語の構造 教授資料

1983年6月 978-4-87424-112-7 C3081
A5判 128頁 本体1000円+税

言語の構造シリーズの資料篇。より深く理解したい方のために。

柴谷方良／影山太郎／田守育啓

シリーズ言語対照

中川正之／西光義弘／益岡隆志 編

日本語を諸外国語と対照することにより、日本語だけをみていては見えにくいところに光をあて、言語の一般的性質を解明する。日本語教育などの言語教育にも資するシリーズ(7,8は未刊)。

1 音声文法の対照

2007年6月 978-4-87424-383-1 C3080
A5判 220頁 本体3000円+税

【目次】序 定延利之／レキシカルな韻律とフレザルな韻律の関係—日本語共通語・新見市方言・中国語・マテング語の対照— 定延利之ほか／発話態度の文化的特性と「偽の友達」— 一日仏語の対照研究を通して— 昇地崇明ほか／ほか

中川正之／定延利之 編

2 言語に現れる「世間」と「世界」

2006年11月 978-4-87424-368-8 C3080
A5判 199頁 本体3000円+税

【目次】言語に現れる世間と世界—まえがきにかえて— 中川正之・定延利之／人物の属性表現に関する「具体」と「抽象」— 社会心理学的見地から— 菅さやか・唐沢穰／無助詞題目の認知的特徴— 一心内処理と現場性— 金田純平／ほか

中川正之／定延利之 編

3 類別詞の対照

2004年11月 978-4-87424-313-8 C3080
A5判 220頁 本体3000円+税

【目次】「類別詞」とは何か 水口志乃扶／類別詞と認知様式の相関に関する理論的考察 西光義弘／非類別詞／類別詞言語を決定する要因について 今里典子／日本語の類別詞の特性 水口志乃扶／ほか

西光義弘／水口志乃扶 編

4 自動詞・他動詞の対照

2010年6月 978-4-87424-485-2 C3080
A5判 248頁 本体3000円+税

【目次】他動性のプロトタイプとその拡張におけるバリエーション プラシャント パルデシ・西光義弘／マラーティー語における他動性のスペクトル プラシャント パルデシ／ほか

西光義弘／プラシャント・パルデシ 編

5 主題の対照

2004年12月 978-4-87424-314-5 C3080
A5判 236頁 本体3000円+税

益岡隆志 編

【目次】日本語の主題—叙述の種類の観点から—
益岡隆志／中国語における語順と主題化—主題化
とその周辺の概念を中心に— 澤田浩子・中川正
之／景頗語 (Kachin) の主題マーカーについて
張麟声／ほか

6 条件表現の対照

2006年10月 978-4-87424-361-9 C3080
A5判 238頁 本体3000円+税

益岡隆志 編

【目次】条件表現研究の導入 有田節子／日本語に
おける条件形式の分化—文の意味的階層構造の観
点から— 益岡隆志／条件表現の範囲—古典日本
語の接続助詞バをめぐって— 福田嘉一郎／ほか

9 韓日使役構文の機能的類 型論研究

2006年10月 978-4-87424-362-6 C3080
A5判 323頁 本体3800円+税

鄭聖汝

【目次】第一部 対格言語と能格性／第二部 使役
構文の機能的アプローチ／第三部 動詞基盤の
文法から名詞基盤の文法へ

10 明晰な引用、しなやかな引用

2009年12月 978-4-87424-465-4 C3082
A5判 288頁 本体3800円+税

山口治彦

【目次】語法をどのように眺めるか／英語の語法／
日本語の語法／直接語法に見る節結合の類像性：
英語と日本語と大阪方言をもとに／語法の談話文
法：先行研究との対話

11 スペイン語と日本語のモダ リティ

2005年11月 978-4-87424-329-9 C3080
A5判 224頁 本体3500円+税

叙法とモダリティの接点

和佐敦子

【目次】スペイン語のモダリティ概観／発話・伝達
のモダリティと叙法／叙法と Realis/Irrealis／命
題めあてのモダリティと叙法／スペイン語接続法
と日本語の「(ヨ)ウ」「ダロウ」

日中理論言語学の新展望

影山太郎/沈力 編

日本語と中国語というアジアの2大言語の観点から一般言語学に寄与し得る学術的提言を行うことを目指し、また日中両国の研究者の交流を促進するという社会的な目的ももって編まれた論文集のシリーズ。全3巻(完結)。

日中理論言語学の新展望

2011年12月 978-4-87424-540-8 C3080

A5判 240頁 本体3200円+税

1 統語構造

【目次】間接受身文の事象と統語構造について 星英仁/壁塗り構文と視点の転換 岸本秀樹/心理副詞の修飾構造 伊藤さとみ/副詞と主語の語順から見た中国語節左方周縁部の階層構造 孫猛・小泉政利/ほか

影山太郎/沈力 編

日中理論言語学の新展望

2012年4月 978-4-87424-549-1 C3080

A5判 208頁 本体3200円+税

2 意味と構文

【目次】テンスの有無と事象の叙述様式—日本語と中国語の対照— 井上優/付加詞主語構文の属性叙述機能 影山太郎・沈力/Nノコトダカラ構文の意味分析 益岡隆志/コビュラ文の諸相 風間伸次郎/ほか

影山太郎/沈力 編

日中理論言語学の新展望

2012年6月 978-4-87424-553-8 C3080

A5判 280頁 本体3600円+税

3 語彙と品詞

【目次】ヴォイスの複合—記述の歴史と現在— 齊木美知世・鷲尾龍一/日本語における名詞性—名詞らしさの境界と段階— 加藤重広/フィリピン諸語の品詞—日本語との比較— 北野浩章/ほか

影山太郎/沈力 編

日本語と外国語との対照研究

国立国語研究所 編

国立国語研究所日本語教育センターの各研究室の研究報告をまとめたシリーズ。音声、文法、語彙から言語行動や日本語教育をめぐる社会的状況にいたるまで、さまざまな領域に関する対照研究の成果を広く発信(Ⅱ~Ⅳ,Ⅷは品切中)。

I 日本語とスペイン語(1)

1994年3月 978-4-87424-089-2 C3081

A5判 232頁 本体3800円+税

在庫僅少

【目次】日本語とスペイン語の名詞修飾 高垣敏博/判断・ムード・(疑似)関係節 三原健一/「のだ」と es que 福冨教隆/日本語とスペイン語の無題文 野田尚史/日本語の自他とスペイン語の再帰 青山文啓/ほか

国立国語研究所 編

V 日本語とスペイン語(2)

1997年3月 978-4-87424-138-7 C3081
A5判 314頁 本体3500円+税

【目次】日本語とスペイン語の人間表示接尾辞 高垣敏博／認識動詞構文のシンタクスと意味 三原健一／日本語から見たスペイン語の複文 青山文啓／日本語とスペイン語のボイス 野田尚史／ほか

国立国語研究所 編

VI 日本語とスペイン語(3)

2000年3月 978-4-87424-190-5 C3081
A5判 332頁 本体3500円+税

在庫僅少

【目次】日西対照研究—動詞とその周辺— 藤井聖子／日本語とスペイン語の拡大活用論 野田尚史／活用と統語—日本語とスペイン語との比較から— 青山文啓／ほか

国立国語研究所 編

VII 日本語とポルトガル語(2)

2000年3月 978-4-87424-191-2 C3087
A5判 316頁 本体4200円+税

ブラジル人と日本人との接触場面

在庫僅少

【目次】序論 藤井聖子／在日日系ブラジル人の社会・文化生活—神奈川県綾瀬市を中心に— 三田千代子／在日ブラジル人のポルトガル語に見る日本語からの借用語 河野彰／ほか

国立国語研究所 編

VIII マイペンライ(2)

2000年11月 978-4-87424-206-3 C3081
A5判 336頁 本体4800円+税

タイ人の言語行動を特徴づける言葉とその文化的背景についての考察

在庫僅少

国立国語研究所 編
(堀江・インカピロム・プリヤー 著)

「マイペンライ」に代表されるタイ語の表現の、タイ人と在タイ日本人のうけとめ方の比較から、タイ日の文化の違いをアンケート調査により集めた豊富な資料から分析した。

X 対照研究と日本語教育

2002年3月 978-4-87424-256-8 C3080
A5判 174頁 本体2500円+税

国立国語研究所 編

これまでのシリーズを踏まえ「言語の対照研究」とは何か、「対照研究」と「日本語教育」を結び付けるにはどのようなことが必要であるかを記述。井上優・熊谷智子・小河原義朗・太田亨・三原健一・宇佐見洋など11編の論文を記載。

文法と音声

音声文法研究会 編

杉藤美代子氏を慕い集まったメンバーによって運営が行われた音声文法研究会。分野の垣根を越えて集った研究会メンバーらによる「音声文法」に関連の深い論文を、各巻12～16篇収録。全5巻(完結)。

文法と音声

1997年5月 978-4-87424-141-7 C3081
A5判 320頁 本体3500円+税

【目次】文の構造とプロソディ 杉藤美代子・犬飼隆・定延利之／日本語の統語境界におけるF0とモーラ長のふるまいについて 東淳一／日本語疑問詞疑問文のイントネーション 前川喜久雄／ほか

音声文法研究会 編

文法と音声Ⅱ

1999年6月 978-4-87424-173-8 C3081
A5判 328頁 本体3500円+税

品切中

【目次】自然な談話における「繰り返し応答」のボタンとタイミング 杉藤美代子・永野-マドセン 泰子・北村美穂／対話における繰り返し応答の韻律と機能 片桐恭弘・下嶋篤・Marc Swerts・小磯花絵／ほか

音声文法研究会 編

文法と音声Ⅲ

2001年12月 978-4-87424-241-4 C3081
A5判 304頁 本体3500円+税

【目次】終助詞「ね」の意味・機能とイントネーション 杉藤美代子／低く短く付く終助詞「ね」 犬飼隆／終助詞「ね」のイントネーション 森山卓郎／テンスと情報 金水敏／ほか

音声文法研究会 編

文法と音声Ⅳ

2004年5月 978-4-87424-287-2 C3081
A5判 336頁 本体3500円+税

【目次】音声の韻律研究50年 杉藤美代子／声質-パラ言語情報を持つ第四の韻律パラメーター ニック キャンベル／日本語のりきみ-準備的考察- 定延利之／ほか

音声文法研究会 編

文法と音声Ⅴ

2006年9月 978-4-87424-346-6 C3081
A5判 239頁 本体3500円+税

【目次】3種の音声データベースの完成とそれらの役割-『日本語音声データベース』『大阪・東京アクセント音声辞典』および『乳幼児エミちゃんと母親との対話音声』- 杉藤美代子／ほか

音声文法研究会 編

Studies in Japanese Linguistics

Masayoshi Shibatani 編

日本語学についての英語の博士論文を厳選してシリーズ化。様々な理論的フレームワークにおいて広範なトピックを網羅する日本語学の分野に、新しい創造性に富んだ研究を提示。Vol. 12 まで刊行中 (1, 3, 4, 5, 6, 7, 9, 10 は品切)。

2 The Organization of Japanese Prosody

1993年6月 978-4-87424-082-3 C3081
A5判 320頁 本体4600円+税

在庫僅少

【目次】Prosodic Compound Formation Process (Prosodic Compound Formation Reconsidered/Accent Phrase Formation)／ほか

Haruo Kubozono

8 Acquisition of Case Marking and Argument Structures in Japanese

1997年10月 978-4-87424-149-3 C3081
A5判 128頁 本体3500円+税

子供が複雑な言語をどのようにして短期間にさほど間違ってもせず習得出来るのか、という不思議を、生成文法の立場から考える。日本語の格構造を、どう獲得するのかを豊富なデータに基づいて実証的確認 (英文書)

Hiroimi Morikawa

9 Syntactic Categories in Japanese

1998年6月 978-4-87424-162-2 C3081
A5判 320頁 本体4200円+税

A Cognitive and Typological Introduction

品切中 (プリント・オンデマンド版有)

国文法の伝統から生成文法系の理論に至るまで語り尽くされた感のある「日本語の品詞分類」を言語類型論 (対照言語学) と認知言語学の最近の研究成果をもとに再考察した。

Satoshi Uehara

11 L1 Japanese Attrition and Regaining

1998年10月 978-4-87424-163-9 C3081
A5判 354頁 本体3800円+税

Three case studies of two early bilingual children

品切中

大人に比べてはやくと言われている子供の言語喪失に焦点をあてる。バイリンガルの被験者の例をもとに、言語習得と喪失の現象について検証する。

Emiko Yukawa

12 Predicate Concatenation: A Study of the V-te V Predicate in Japanese

2013年4月 978-4-87424-578-1 C3081
A5判 280頁 本体4200円+税

二つの動詞が連結し、一つの述語として機能する複雑述語。その「述語連結」の派生メカニズムを、テイク、テシマウ等12種のテ形複雑述語に焦点を当てて統語論・意味論の両側面から追求し、それらに通底する派生原理を考える。

Kentaro Nakatani

Linguistics Workshop Series

Taro Kageyama 編

日本において刺激的な研究成果が発表される言語学のシンポジウムやワークショップが数多く開かれるようになったことを機に、その研究成果を国内の研究者だけでなく海外の研究者とも広く共有することを目的としたシリーズ。vol. 9 まで刊行中 (1, 3, 4, 6, 7 は品切)。

2 Japanese Syntax in Comparative Grammar

1993年6月 978-4-87424-079-3 C3082
A5判 168頁 本体3800円+税

在庫僅少

【目次】Introduction/On the Phrase Structure of Japanese and English Clauses/Secondary Predication and Locative/Goal Phrases/Long Distance Passive/ほか

Nobuko Hasegawa 編

5 Scrambling

1997年8月 978-4-87424-143-1 C3082
A5判 176頁 本体3800円+税

在庫僅少

【目次】Introduction/ Push Chains and Drag Chains/LF Undoing Effects of Scrambling/ Scrambling/Against a Rightward Movement Analysis of Extraposition and Rightward Scrambling in Hindi/ほか

Shigeo Tonoike 編

8 Asymmetries in Phonology An East-Asian Perspective

2008年2月 978-4-87424-411-1 C3081
A5判 208頁 本体3800円+税

【目次】Introduction/Perception-based Asymmetries in Place Assimilation and Lenition Decomposing the Syllable Contact Asymmetry in Korean/Phonological Markedness and Asymmetries in Japanese Mimetics/ほか

Haruo Kubozono 編

9 The Dynamics of the Language Faculty

2009年3月 978-4-87424-442-5 C3080
A5判 324頁 本体4200円+税

Perspectives from Linguistics and Cognitive Neuroscience

【目次】Japanese Scrambling: The Dynamics of On-Line Processing/At the Syntax-Pragmatics Interface:Japanese Relative Clause Construal/On Floating Numeral Quantifiers in Japanese/ほか

Hiroto Hoshi 編

土屋俊 言語・哲学コレクション

土屋俊

言語、哲学、情報処理、図書館論とジャンルの垣根を越えて常に時代と向き合い、時に厳しい問題提起を行い、その時々の学界の中心にいた著者による著作集。各巻には序としてその論文が書かれた背景などを書き下ろす。全6巻(3,6は未刊)。

1 真の包括的な言語の科学

2008年12月 978-4-87424-433-3 C3310
A5判 420頁 本体3800円+税

「哲学の仕事は常にその時代の出来事・問題に真面目につきあうことであった」図書館論、情報化社会論で発信と行動を続ける著者の出発点となった「言語という謎」に迫る。

土屋俊

2 心の科学の可能性

2009年5月 978-4-87424-440-1 C3310
A5判 420頁 本体3800円+税

計算機、人工知能、脳科学が進歩し「認知科学」なる科学が勃興する中、「心」と呼ばれる出来事に関して行われた、学問史的、論理的考察を収録。哲学の関心が「言語」から「心」に移行した1980、90年代における問題を整理。

土屋俊

4 なぜ言語があるのか

2009年9月 978-4-87424-455-5 C3310
A5判 436頁 本体3800円+税

言語、論理学を巡る哲学的考察を取めるとともに、20世紀においてその考察に寄与した哲学者たちについて論じた。言語行為の概念が哲学から経験科学へ咀嚼されている段階で忘れられているかもしれない論点を明示。

土屋俊

5 デジタル社会の迷いと希望

2011年8月 978-4-87424-528-6 C3310
A5判 401頁 本体3800円+税

科学、技術、知識の歴史的、哲学的理解への貢献を念頭に置きつつ、インターネット時代の倫理的問題に迫る。【目次】情報倫理／デジタル化と言語研究／インターネット／科学技術

土屋俊

言語学専門

機能文法による日本語モダリティ研究

2016年12月 978-4-87424-714-3 C3081
A5判 336頁 本体4500円+税

新刊

角岡賢一 編著 飯村龍一 / 五十嵐海理 /
福田一雄 / 加藤澄 著

ハリデーの選択体系機能文法の枠組みによって日本語モダリティを分析する。モダリティを「文から命題を除いた部分」と捉えるのではなく、「肯否極性の中間領域に位置するもの」と定義し、日本語モダリティを体系化する試み。

言語の主観性

2016年6月 978-4-87424-699-3 C3080
A5判 224頁 本体3400円+税

認知とポライトネスの接点

新刊

小野正樹 / 李奇楠 編

人は事態をどのように捉え、そしてそれをどのように言語化するのか。そのプロセスに関係する「主観性」「認知」「ポライトネス」をキーワードに、従来の記述文法研究で扱われてきた文法現象をよりプラグマティックに分析する。

有対動詞の通言語的研究

2015年12月 978-4-87424-679-5 C3080
A5判 488頁 本体4600円+税

日本語と諸言語の対照から見えてくるもの

ブラシャント・パルデシ / 桐生和幸 /
ハイコ・ナロック 編

言語学においてホットなテーマであり続ける他動性について、30を超える言語でのその派生の方向性や特徴などについて記述・分析。また日本語との対照を通してその内実を探る。巻末に現代日本語自他対一覧表を掲載。

トートロジーの意味を構築する

2012年12月 978-4-87424-565-1 C1080
四六判 432頁 本体2800円+税

「意味」のない日常言語の意味論

酒井智宏

あなたのまわりにいる日本語が通じない困った人たち。彼らにはなぜ「意味」が通じないのか。明晰な論述により著者が描き出すコミュニケーションの実像は、言語と人間に関心をもつ人すべてを瞳みさせずにはおかない。

イベント意味論と日英語の構文

2012年6月 978-4-87424-557-6 C3080
A5判 216頁 本体3000円+税

井川壽子

言語のしくみに「イベント（事象・出来事）」がどのように関わっているかについて示す試み。イベントが関与する日英語の構文について考察し、その性質を明らかにする。

属性叙述の世界

2012年3月 978-4-87424-546-0 C3080
A5判 304頁 本体3800円+税

これまであまり取り上げられてこなかったモノの性質・特性・属性に注目。標準日本語だけでなく諸方言や外国語も視野に入れ、従来の動詞中心の言語学では見えなかった言語の側面に光を当てる。新しい言語研究の視界を拓く一冊。

影山太郎 編

音声文法

2011年3月 978-4-87424-507-1 C3080
A5判 272頁 本体3800円+税

音声・文法・教育の垣根を越えた「音声文法」研究の新展開。1部 音声と教育／2部 談話と場面／3部 調音と韻律。好評の『文法と音声』シリーズを発展、時代の要請に応えるべくテーマに教育も加えより充実した内容に。

杉藤美代子 編

チュルク語南西グループの構造と記述

2010年11月 978-4-87424-506-4 C3080
A5判 368頁 本体5800円+税

トルコ語の語形成と周辺言語の言語接触

チュルク語南西グループの語彙構造および統語構造について、全体像を概観。理論的な諸問題を検討しつつ、今まで明らかにされていない言語構造の記述を試みる。第一部 トルコ語の構造／第二部 チュルク語南西グループの記述

栗林裕

ことばの対照

2010年2月 978-4-87424-467-8 C3080
A5判 368頁 本体4200円+税

西光義弘氏のライフワークである「ことばの対照」をテーマとした論文集。文体論、類型論、音韻論、文法論、英語教育などの各分野から、第一線の研究者による論文24編を収録。言語の対照研究が持つ広がり可能性を示す。

岸本秀樹 編

中国語・日本語音声の実験的研究

2010年1月 978-4-87424-466-1 C3080
A5判 264頁 本体4200円+税

中国語と日本語の発音と中国語の韻律に関する6つのテーマについて音声実験装置を使用し分析した。それぞれの学習者が入門の段階で戸惑うような、いわば基本的な音声の問題点の考察に重点をおき、定説の補強・修正を試みる。

朱春躍

Recognition and Production of English Syllables by Speakers of English and Japanese

2009年11月 978-4-87424-463-0 C3080
A5判 204頁 本体3800円+税

英語話者と日本語話者はどのように英語の音節を認識・生成するのか。音節区分 (syllabification) をもとに音節の性質と構造の、普遍性と言語個別性を明らかにする試み (英文書)。

Keiichi Ishikawa

世界の言語と日本語 改訂版

2009年5月 978-4-87424-448-7 C3080
A5判 352頁 本体3000円+税

言語類型論から見た日本語

日本語は特殊な言語ではない。世界の諸言語と日本語を比較し、幅広い視野から日本語を見直し、同時に文法の考え方を学習する。1991年の初版から18年、増刷を重ねた言語学の定番書が改訂。

角田太作

慣用連語とコロケーション

2009年4月 978-4-87424-441-8 C3082
A5判 336頁 本体3800円+税

コーパス・辞書・言語教育への応用

「語」から「連語」へ：辞書学・語彙研究の新しいアプローチを探る。慣用連語 (phraseology) / コロケーション研究の基本書の邦訳。コーパス言語学、言語教育、言語工学、言語文化に関心を持つ全ての人に。

A.P.Cowie 編 南出康世 /
石川慎一郎 監訳

ヴォイスの対照研究

2008年11月 978-4-87424-432-6 C3080
A5判 200頁 本体3800円+税

東アジア諸語からの視点

東アジア諸語のヴォイスをめぐる対照研究の精華。日本語、北京語、朝鮮語、ベトナム語、モンゴル語、さらには中国語諸方言、古典日本語、西欧諸語をも考察対象に加え、ヴォイスの普遍性と多様性に迫る論文集。

生越直樹 / 木村英樹 / 鷲尾龍一 編著

ことばのダイナミズム

2008年9月 978-4-87424-423-4 C3080
A5判 350頁 本体3800円+税

多くの言語研究者を魅了する「言語の動的側面」を探究。【目次】第1部 談話のダイナミズム / 第2部 レトリックのダイナミズム / 第3部 語の分析 / 第4部 文法の分析 / 第5部 自己表現の分析 / 第6部 伝統的研究・史的变化

森雄一 / 米山三明 / 山田進 / 西村義樹 編

Current Issues in the History and Structure of Japanese

2007年12月 978-4-87424-405-0 C3081
A5判 403頁 本体4700円+税

Bjarke Frellesvig / Masayoshi Shibatani /
John Charles Smith 編

2004年神戸で開かれた第2回 "Oxford-Kobe Linguistics Seminar" での研究発表を基に加筆修正された論文集。【目次】Reference time, temporal adverbials, and the tense/aspect interface in Japanese Wesley M. Jacobsen / ほか

他動性の通言語的研究

2007年11月 978-4-87424-406-7 C3080
A5判 388頁 本体4200円+税

角田三枝 / 佐々木冠 / 塩谷亨 編

言語学上の大きなテーマのひとつである「他動性」。類型論の立場から、様々な言語における他動性の研究を広範囲に集めた。【目次】序章 他動性の研究の概略 角田太作 / マヤ語にみる間接構成素の表現 八杉佳穂 / ほか

Japanese Linguistics European Chapter

2007年6月 978-4-87424-319-0 C3080
A5判 312頁 本体3800円+税

Yoshihiko Ikegami/
Viktoria Eschbach-Szabo/
André Włodarczyk 編

2000年8月、フィンランドのラハティ市で行われた、ヨーロッパ日本研究協会の第9回国際会議において言語学部門での発表をもとに編まれた英文の研究書。【目次】Cognitive Types of Time in Japanese Viktoria Eschbach-Szabo/ほか

言語学の諸相

2007年4月 978-4-87424-373-2 C3080
A5判 342頁 本体4200円+税

赤塚紀子教授記念論文集

カリフォルニア大学ロスアンジェルス校教授・赤塚紀子先生の古希を記念し、先生の言語学、日本語教育における長年の業績と貢献を讃えて編集された論文集。同一論文を日本語と英語の2言語で収録。

久野暉/牧野成一/
スーザン・G・ストラウス 編

Paris Lectures in Japanese Linguistics

2005年3月 978-4-87424-318-3 C3080
A5判 228頁 本体3800円+税

André Włodarczyk 編

le Japonais 2000として、パリのコレージュドフランス校舎で行われたいくつかの講演をもとに、アンドレ・ヴロダルティックが独自に編集した日本語・日本語教育論。【目次】Japanese: An international language André Włodarczyk/ほか

現代形態論の潮流

2005年3月 978-4-87424-317-6 C3080
A5判 272頁 本体4200円+税

大石強/西原哲雄/豊島庸二 編

【目次】日本語の新しいタイプの複合語 竝木崇康/総合Ven形容詞と編入可能要素 大石強/派生名詞表現の分析 森田順也/句の語彙化について 島村礼子/名詞化接辞の機能と意味 杉岡洋子/ほか

日本語の分析と言語類型

2004年7月 978-4-87424-306-0 C3081
A5判 604頁 本体5400円+税

柴谷方良教授還暦記念論文集

品切中 (プリント・オンデマンド版有)

日本語の言語学の発展に大きな影響を与えた柴谷方良教授の還暦記念論文集。主に日本国内で活躍中であり、日本の言語学をリードする執筆陣が柴谷教授の研究を活かして書き下ろした約30篇の論文を掲載。

影山太郎/岸本秀樹 編

Hidden and Open Conflict in Japanese Conversational Interaction

2004年5月 978-4-87424-294-0 C3080
A5判 312頁 本体3800円+税

Polly Szatrowski 編

邦題：日本語の会話の相互作用におけるコンフリクトと明白なコンフリクト【目次】Hidden and Open Conflict in Japanese Conversational Interaction: An Introduction/Managing Topics of Conversation in Japanese/ほか

スペイン語学論集

2004年3月 978-4-87424-302-2 C3087
A5判 232頁 本体3500円+税

寺崎英樹教授退官記念

在庫僅少

スペイン語教育・スペイン語学の普及と発展に多大なる影響を与えた寺崎教授の記念論文集。スペイン語及び日本語との対照研究の様々な論考を取めた。高垣敏博／上田博人／太田亨／ほか

寺崎英樹教授退官記念論文集刊行委員会
編

意味論の対象と方法

2002年12月 978-4-87424-268-1 C3081
A5判 288頁 本体2800円+税

児玉徳美

人間の生得性と認知能力や言語能力の間にはどのような関係があるだろうか。ことばと社会の間にはどのような緊張関係があるのであろうか。語・文・談話などを対象とし新しい波に入りつつある意味論研究の、対象と方法のあり方を探る。

Quantifier Scope

2002年4月 978-4-87424-248-3 C3080
A5判 274頁 本体3400円+税

Susumu Kuno/Ken-ichi Takami

Kuno 及び Takami の 1991、1993、1999 の研究の集大成。数量詞作用域現象の実相を、語彙的、意味的、談話情動的、語用論的要因を総合的に勘案する機能的統語論を用い、捉え直す（英文書）。

機能文法概説

2001年6月 978-4-87424-210-0 C3080
菊判 800頁 本体8000円+税

ハリデー理論への誘い

品切中

『An Introduction to Functional grammar』の邦訳。原書の内容や用語の日本語への慎重な移し替えを行う。訳者による記号表記一覧・原著解説・英日対照用語集などが加えられている。

M. A. K. Halliday 著 山口登／筧壽雄 訳

意味と形のインターフェイス(上)

2001年3月 978-4-87424-219-3 C3081
A5判 534頁 本体3800円+税

中右実教授還暦記念論文集編集委員会 編

【目次】発話行為動詞と二重目的語構文 明石博光／内容節をとる名詞の意味的特徴について 天川豊子／Path and Implicature in Go and Come Complex Predicates Kuniyoshi Ishikawa／ほか

意味と形のインターフェイス(下)

2001年3月 978-4-87424-220-9 C3081
A5判 526頁 本体3800円+税

中右実教授還暦記念論文集編集委員会 編

【目次】Plurals in Classifier Language Shinobu Mizuguchi／疑似二重主格構文と関係節化現象について 山田圭吾／否定極性項目の性質と機能 吉田和史／ほか

【言語学】（言語学専門／韓国語教育論講座）

Syntactic and Functional Explorations

In Honor of Susumu Kuno

Ken-ichi Takami/Akio Kamio/
John Whitman 編

2000年6月 978-4-87424-197-4 C3080
菊判 504頁 本体5400円+税

【目次】Preface／Graphic Specification of Kanji／
On the Semantic Nature of Subjacency in Japanese
／ほか

ことばの核と周縁

黒田成幸／中村捷 編

1999年10月 978-4-87424-177-6 C3081
A5判 432頁 本体4200円+税

黒田成幸氏の100ページ以上にわたる研究を筆頭に、日本語学・英語学・言語学さまざまな論文を掲載。中村捷／齋藤倫明／北原博雄／小川芳樹／佐藤直人／小林隆／金子義明／島越郎／平野日出征

韓国語教育論講座

野間秀樹 編著

韓国語教育と韓国語学のための、日本語で書かれたはじめての総合的な講座。各巻平均700ページを超え、基礎的な内容から最先端の研究成果までを、最大限に記述。南北の言語の違い、方言や言語史も照らす。全4巻（3は未刊）。

韓国語教育論講座 第1巻

野間秀樹 編

2007年4月 978-4-87424-374-9 C1387
A5判 727頁 本体4700円+税

【目次】試論：ことばを学ぶことの根拠はどこにあるのか 野間秀樹／日本における韓国語教育の現在 小栗章／日本における韓国語教育の歴史 野間秀樹・中島仁／韓国における韓国語教育の現在 関賢植／ほか

韓国語教育論講座 第2巻

野間秀樹 編

2012年10月 978-4-87424-566-8 C1387
A5判 864頁 本体5800円+税

【目次】文法論からの接近 松尾勇／文法基礎論 野間秀樹／学習文法項目論 矢野謙一／韓国語教育と話しことばの文法 権在一／文をめぐって 野間秀樹／文の階層構造 野間秀樹／用言の連体形と連体節をめぐって 中島仁／ほか

韓国語教育論講座 第4巻

野間秀樹 編

2008年1月 978-4-87424-410-4 C1387
A5判 820頁 本体5400円+税

【目次】文化論からの接近 - 韓国の伝統社会と宗教文化 - 丹羽泉／文学からの接近：古典文学史 - 時代区分とジャンルを中心に - 山田恭子／近現代文学史 白川豊／ほか

朝鮮語研究

朝鮮語研究会 編

現代朝鮮語に関する共時的、通時的な論考を集めた論文集シリーズ。1983年に発足した朝鮮語研究会によって編まれ、執筆者は日本の研究者のほか、在日、韓国の研究者にまたがっている。3巻まで刊行(4巻以降は朝鮮語研究会から刊行)。

朝鮮語研究1

2002年3月 C3080
A5判 256頁 本体2800円+税

【目次】序 野間秀樹／現代朝鮮語の連体形語尾-는について 中西恭子／現代朝鮮語の<-기 시작하다>形について 村田寛／中期朝鮮語アクセント小攷 趙義成／中期朝鮮語の「-오-」について 中島仁／ほか

朝鮮語研究会 編

朝鮮語研究2

2004年9月 978-4-87424-266-7 C3080
A5判 336頁 本体3500円+税

【目次】序 野間秀樹／朝鮮語ソウル方言における引用形のピッチパターン 宇都木昭／全州方言における2・3音節の漢字語のアクセント 李文淑／한국어 서술문 실현방법의 양상 権在一／ほか

朝鮮語研究会 編

朝鮮語研究3

2006年7月 978-4-87424-350-3 C3080
A5判 335頁 本体3500円+税

在庫僅少

【目次】序 福井玲／15世紀朝鮮語の<-로>格について—単語結合の観点から— 村田寛／日本語の「のだ」と韓国語の「-는것이이다」—会話文の平叙文の場合— 印省熙／韓国語の西部慶尚南道方言のN型アクセント 姜英淑／ほか

朝鮮語研究会 編

日英語対照による英語学演習シリーズ

西光義弘 編

『日英語対照による英語学概論』の各章を発展させて誕生したシリーズ。より広範囲な現象について豊富で具体的な用例に解説を加えている。言語学や英語学、国語学などを専攻する学部3,4年生対象。

1 音声学・音韻論

1998年3月 978-4-87424-156-1 C3081
A5判 180頁 本体2000円+税

日英語の音声構造と音韻構造の共通性と相違を、最新の研究成果を含めて解説。【目次】言語の研究と音声の研究／音声産出の仕組み／音素と音素体系／音節とモーラ／語アクセント／文の発音／練習問題／ほか

窪園晴夫

2 形態論と意味

1999年4月 978-4-87424-174-5 C3081
A5判 232頁 本体2000円+税

品切中（プリント・オンデマンド版有）

【目次】語の基本的性質／語彙意味論／特質構造と多義性／複合名詞の意味解釈／語彙概念構造／名詞から動詞へ／動詞から名詞へ／名詞＋動詞型の複合語／動作主名詞の意味／ほか

影山太郎

3 生成文法と比較統語論

1998年11月 978-4-87424-167-7 C3081
A5判 178頁 本体2000円+税

品切中（プリント・オンデマンド版有）

大学演習用テキスト。様々な議論をすることにより、「GB理論」をはじめとする、科学的な言語研究の醍醐味を味わえる。意味論をも視野にいたれた新しい視点からの教材。

三原健一

4 機能的統語論

1997年12月 978-4-87424-151-6 C3081
A5判 172頁 本体2000円+税

機能主義的な立場から、後置文、省略、結果構文、受身文、Tough構文、中間態と可能態、視点、再帰代名詞、数値詞の作用域について、演習用の問題を解きつつ学んでいく。

高見健一

5 意味論1

1998年3月 978-4-87424-155-4 C3081
A5判 228頁 本体2000円+税

形式意味論

品切中（プリント・オンデマンド版有）

【目次】第一部 意味と言葉（文の意味関係／多義性／同義性／前提／語の意味関係）／第二部 形式意味論（命題論理と自然言語／形式意味論的アプローチの特徴／内包的脈絡／述語論理と自然言語／ほか）

杉本孝司

8 意味論2

1998年11月 978-4-87424-161-5 C3081
A5判 208頁 本体2000円+税

認知意味論

【目次】第三部 認知意味論（認知意味論とそのアプローチの特徴／範疇化とプロトタイプ効果／認知モデル／認知範疇／意味の習得の説明に向けて／認知文法／メタファー理論／ほか）

杉本孝司

英語学入門

日英対照 英語学の基礎

2013年11月 978-4-87424-600-9 C1080
A5判 224頁 本体1800円+税

母語である日本語と対照することで英語への理解をより深めることができる。初学者にも理解できる平易な内容にし、分量も各章30ページ以内と Semester 制に対応。各章に設問・Further Reading 掲載。

三原健一/高見健一 編

映画で学ぶ英語学

2011年1月 978-4-87424-509-5 C1082
A5判 238頁 本体2000円+税

英語学という学問と映画という娯楽を結びつけた英語学習書。300以上の映画から学問的に興味深い台詞を厳選、現象ごとに分類し解説を加えた。研究者は用例リソース、教師は授業のネタ本、学習者は楽しい参考書として幅広く使える。

倉田誠 編

First Steps in English Linguistics (2nd edition)

英語言語学の第一歩

2004年3月 978-4-87424-277-3 C3082
B5判 168頁 本体1600円+税 音声CD 1枚付

英語学・言語学にはじめてふれる学生にもわかりやすく、英語言語学の全体像を紹介。統語論、意味論、形態論、音声学・音韻論、語用論のほか、英語史、社会言語学、心理言語学、第二言語習得の全領域をカバー。

影山太郎/ブレント・デ・シエン/
日比谷潤子/ドナ・タツキ

日英語対照による英語学概論 (増補版)

1999年1月 978-4-87424-169-1 C3081
A5判 424頁 本体2500円+税

日本語と英語の対照を基本とした初の英語学の教科書。英語学・言語学をリードする著者が最新の研究成果をおりませ、わかりやすく解説。西光義弘/影山太郎/三原健一/杉本孝司/窪菌晴夫/西村秀夫/高見健一/金水敏著。

西光義弘 編

Situation vs. Person Focus

1986年11月 978-4-87424-017-5 C3082
A5判 106頁 本体1600円+税

日本語タイトル『日本語らしさと英語らしさ』。日本人の英語には、文法的には正しくても日本語らしさからぬけない英文が多い。その理由を、「出来事を状況全体として述べる日本語」、「人の視点から述べる英語」の2点に求める。

John Hinds 著 Yoshihiro Nishimitsu 注

10 Voyages in the Realms of Meaning

1986年10月 978-4-87424-016-8 C3082
A5判 168頁 本体1800円+税

日本語タイトル『10日間意味旅行』。意味論・語用論・語法に関する題材を通して、英語の語彙力・表現力を増し、より鋭く正確な語感を身につけることを意図した英文テキスト。

Th. R. Hofmann/Taro Kageyama

日英語対照研究シリーズ

柴谷方良 / 西光義弘 / 影山太郎 編

言語理論の多様化と急速な展開、日本語研究の興隆。この2つの流れの合流点に見られる成果を広く世に問い、批判・検討を通して日本語・英語への理解を深めるとともに、理論的問題点についての論議を活発化させるべく企画されたシリーズ。

1 時制解釈と統語現象

1992年11月 978-4-87424-070-0 C3081
A5判 258頁 本体3800円+税

品切中

「時制」をキーワードに日英比較統語論の1つの試みとなる一著。統率・束縛（GB）理論の立場から、日・英語の従属節の時制解釈の違いを統語構造の違いから導くことを目指す。

三原健一

2 会話分析

1993年1月 978-4-87424-071-7 C3081
A5判 288頁 本体4200円+税

品切中（プリント・オンデマンド版有）

「総論」に加え、発話の単位・日本語の終助詞・テーマ・あいづち・非言語行動・接続表現等の「各論」を展開。日本語教育への応用も示唆した。対照言語学/会話分析/分析プロジェクト/あいづち/非言語行動 など

泉子・K・メイナード

3 語形成と音韻構造

1995年5月 978-4-87424-099-1 C3081
A5判 296頁 本体4500円+税

品切中

日英語の音韻規則の適用にかかる制約を見ることで、背後の共通性を掘り起こした。さらに、最適性理論を一方に見据えつつ、独自の切り口で言語事実をときほぐした。97年金田一賞受賞。

窪園晴夫

4 機能的構文論による日英語比較

1995年8月 978-4-87424-107-3 C3081
A5判 288頁 本体4200円+税

受身文、後置文の分析

品切中（プリント・オンデマンド版有）

日英語の受身とさまざまな後置文を機能的に分析。「インヴォルヴメント」「特徴づけ」「情報の重要度」といった、広義の機能的概念によって説得力のある説明を展開する。

高見健一

5 動詞意味論

言語と認知の接点

1996年10月 978-4-87424-130-1 C3081
A5判 320頁 本体4300円+税

文法的な現象から認知・文化的な問題に至るまで、動詞にまつわる諸特性を意味構造を通じて明らかにし、理論づける。金田一賞受賞の著者が、当時注目を集めるトピックであった動詞意味論の最新の成果を収めた。

影山太郎

6 オノマトペ

形態と意味

1999年3月 978-4-87424-170-7 C3081
A5判 240頁 本体3800円+税

日本語はオノマトペに富んでおり、微妙な描写を実現可能にする。感覚的な表現であるがゆえ、これまであまり研究されていなかった、オノマトペの諸特性を日・英語の比較を通じ明らかにする。

田守育啓/ローレンス・スコウラップ

7 論理構造と文法理論

日英語のWH現象

1999年3月 978-4-87424-171-4 C3081
A5判 224頁 本体3500円+税

日本語と英語のWH構文や量化表現を含む構文を中心として、文法構造と意味の両方に関わる考察が、様々な文法現象に新しい光を与えうる可能性を持っていることを示す。

西垣内泰介

8 統語構造と文法関係

岸本秀樹

2005年2月 978-4-87424-316-9 C3081
A5判 338頁 本体4200円+税

日本語と英語の統語構造と文法関係に焦点をあて、両言語の共通する特性は何かということを経験的なデータを中心として考察。2つの言語が基本的な枠組みにおいて共通している部分が多いことを指摘する。

9 生成語彙意味論

品切中 (プリント・オンデマンド版有)

小野尚之

2005年6月 978-4-87424-324-4 C3081
A5判 250頁 本体3800円+税

自然言語の意味を動的にとらえる、生成的なレキシコン理論のしくみを明らかにする。クオリア構造や事象スキーマの概念を用いながら、生成語彙意味論について深く掘り下げる。

英語学専門

英語否定文の統語論研究

素性照合と介在効果

2007年11月 978-4-87424-403-6 C3082
A5判 312頁 本体3800円+税

英語の否定文に共通する構造を、言語表現の認可に関する介在効果に着目しつつ、生成文法のミニマリスト・プログラムのアプローチを用いて分析。生成文法の進展の方向の妥当性を裏付ける。

西岡宣明

日英比較 動詞の文法

1995年8月 978-4-87424-106-6 C3081
A5判 280頁 本体4600円+税

日本語から英語動詞の振る舞いを眺め、暗記式文法の代わりに、説明でき応用予測が可能な日本人に即した英語文法を考える。フィルモアの格理論と三上・寺村の文法論を用いて、系統の離れた日・英語を比較を試みた。

吉川千鶴子

From Text to Context

品切中（プリント・オンデマンド版有）

1991年1月 978-4-87424-052-6 C3082
A5判 146頁 本体1900円+税

M.A.K.ハリデーにはじまる機能文法のコンパクトな紹介書。テキストを分析する際の主要な概念をひとつ一章という形でわかりやすく記述。英文も比較的容易で、言語学の専門課程に入りたての学生でも十分読みこなせる。

Lawrence Schourup/Richard T. Cauldwell

認知言語学入門

認知言語学 基礎から最前線へ

2013年9月 978-4-87424-595-8 C1081
A5判 272頁 本体2500円+税

各章は2部構成で、認知言語学の基礎をおさえつつ [基礎編]、どのような試みがあるかその基礎をふまえてなされているか研究の最前線も提示する [最前線編]。入門と専門のギャップを埋めるべく編まれた新スタイルの入門兼専門書。

森雄一/高橋英光 編

認知言語学原理

2000年4月 978-4-87424-189-9 C3081
A5判 320頁 本体2800円+税

在庫僅少

認知言語学の第一人者である著者が、ことばの不思議を、認知言語学の研究プログラムを背景とする新しい言語科学の観点から考察していく概説書。

山梨正明

認知日本語学講座

山梨正明 / 吉村公宏 / 堀江薫 / 靑山洋介 編

従来の認知言語学の入門・研究書は、英語の分析が中心となっており、日本語の分析を中心とするものは数少ない。この点を考慮し、認知言語学の方法論と研究法を、主に日本語の分析に適用した研究書として企画。全7巻（1, 3, 4は未刊）。

2 認知音韻・形態論

2013年11月 978-4-87424-612-2 C3080
A5判 216頁 本体3200円+税

日本語の音韻・形態論の研究の深化へ。認知言語学の新たな展開。ネットワーク分析、構文文法、フレーム意味論、意味地図、大規模コーパスなど、認知言語学の最新の研究成果や分析手法を取り入れ、日本語の事例分析を試みる。

李在鎬 / 村尾治彦 / 浅尾仁彦 / 奥垣内健

5 認知語用論

2016年9月 978-4-87424-708-2 C3080
A5判 292頁 本体3700円+税

新刊

発話やテキスト・談話の分析に、認知語用論の研究姿勢が有効であることを示す。さらに、社会認知語用論による発話理解モデル、一般的認知能力と語用論的解釈、語りの語用論といった、最新の認知言語学の視点から見た成果を紹介する。

小山哲春 / 甲田直美 / 山本雅子

6 認知類型論

2015年10月 978-4-87424-671-9 C3080
A5判 352頁 本体4200円+税

認知言語学と多くの理論的な前提を共有する機能主義的言語類型論の研究書。役割指示文法の意味・統語論の概説・適用に加え、言語類型論を踏まえた北海道方言の形態統語論の研究、大規模データベースによる定量的言語類型論も紹介。

中村渉 / 佐々木冠 / 野瀬昌彦

7 認知歴史言語学

2013年3月 978-4-87424-587-3 C3080
A5判 272頁 本体3500円+税

歴史言語学で伝統的に問われ続けてきたトピックを、認知言語学の視点から捉え直す。「文法化」「(間)主観性」及び新たな仮説から、認知と歴史言語学の融和をめざし、日本語の言語変化の動機付けを考察。

金杉高雄 / 岡智之 / 米倉よう子

認知言語学専門

日本語のメタファー

2011年5月 978-4-87424-512-5 C3081
A5判 374頁 本体3000円+税

「明日の光を浴びる」。この表現から前向きなイメージを頭に描くのはなぜか。日本語のメタファー表現を、認知メタファー理論の新しい枠組みである、身体性メタファー理論を使用して体系的に分類・分析し、そのメカニズムに迫る。

鍋島弘治朗

Cognitive Domains and Prototypes in Constructions

2009年3月 978-4-87424-439-5 C3080
A5判 240頁 本体4200円+税

【目次】Cognitive Domains and Prototypes in V-te iru Construction／Cognitively-Based Account of the Production of V-te iru Construction／Previous Studies of Resultative Construction／ほか

Haruhiko Murao

日英語認知モダリティ論
連続性の視座

2004年6月 978-4-87424-304-6 C3081
A5判 312頁 本体3800円+税

日本語研究でのモダリティ、英語研究での Modality、2つの研究を交差させ、日本語と英語のモダリティ現象を一つのモダリティ仮説「モダリティ連続性仮説」で説明。モダリティの枠組みに一石を投じる試み。

湯本久美子

Cognitive-Functional Linguistics
in an East Asian Context

2001年3月 978-4-87424-211-7 C3080
A5判 362頁 本体4200円+税

東アジア言語を専攻とする研究者が、最近の認知、機能類型論的言語学の知見を十分に利用して、文化的、歴史的に密接な関係にある東アジア言語に特徴的な言語現象の、今まで十分に解明されていなかった側面に光を当てる。

Kaoru Horie/Shigeru Sato 編

The Locus of Meaning

1997年10月 978-4-87424-147-9 C3080
A5判 534頁 本体3800円+税

Paper in Honor of Yoshihiko Ikegami

在庫僅少

認知言語学やコーパス言語学といった、これからの主流になりそうな分野の論文を数多く含み、とりあげられる言語も多彩。意味を中心とした言語理論研究の背景や最近の広がりを垣間見ることができる（英文書）。

Keiichi Yamanaka/Toshio Ohori 編

社会言語学入門

法と言語

2012年4月 978-4-87424-551-4 C1030
A5判 264頁 本体2200円+税

法言語学へのいざない

司法の世界に「ことばの側面」からアプローチする「法言語学」。司法界の用語と日常語との比較、法言語学の学問としての成り立ち・意義・歴史などをまとめた、裁判員制度時代の「法」と「ことば」の概説書。一般教養の教科書にもお勧め。

橋内武/堀田秀吾 編

言語と文化

2009年11月 978-4-87424-459-3 C3080
A5判 372頁 本体3000円+税

言語学から読み解くことばのバリエーション

言語とは何か、社会と言語と人間はどのように関わっているのか。ポップカルチャーやスポーツなど文化に関わる例を数多く収録、そこから言語と文化のつながりを探る。社会言語学・心理言語学・言語人類学の研究成果を平易に解説。

南雅彦

社会言語学の展望

2006年3月 978-4-87424-345-9 C3081
A5判 262頁 本体2200円+税

社会言語学とはどういう学問なのか。これまでどのような問題に取り組み、どのような成果を上げてきたのか。現在どのような課題を残しているのか。第一線で活躍する研究者によって書き下ろされた、新しい社会言語学入門。

真田信治 編

ディスコース

1999年4月 978-4-87424-172-1 C3081
A5判 248頁 本体2400円+税

談話のおりなす世界

渾沌としていて独自のアプローチによる研究が多い談話分析を、特定の立場に片寄らず全体をみわたした概説書。日々の言語生活を見つめ直し、会話のしくみや文章のはたらきを体系的に考えることが、言語研究の一領域になりうる。

橋内武

談話分析の可能性

1997年9月 978-4-87424-145-5 C3081
A5判 328頁 本体3000円+税

理論・方法・日本語の表現性

品切中 (プリント・オンデマンド版有)

海外で報告されている談話研究を背景に、理論、分析の手法、課題などを見直し、談話分析のデータや研究目的などの変化について提起。談話分析を通じて日本語そして言語について考える。

泉子・K・メイナード

社会言語学概論

1997年3月 978-4-87424-135-6 C3080
A5判 224頁 本体2500円+税

日本語と英語の例で学ぶ社会言語学

品切中 (プリント・オンデマンド版有)

「ことばは社会を文脈としてどのように変化するのか」を発音・語形・統語・語彙・性差などから詳しく概説。また社会言語学と第2言語習得、方言習得といった関連分野についても言及。

中尾俊夫/日比谷潤子/服部範子

社会言語学専門

インターカルチュラル・コミュニケーションの理論と実践

2016年3月 978-4-87424-687-0 C3081
A5判 320頁 本体3800円+税

新刊

三牧陽子/村岡貴子/義永美央子/
西口光一/大谷晋也 編

言語・文化・言語教育に関する種々のテーマのもとで、インターカルチュラル・コミュニケーションにおける言語現象といったミクロな問題から、学校や職場、社会や国家が関与するマクロな問題まで、研究課題を提起し議論を展開する。

ディスコースを分析する

2012年2月 978-4-87424-542-2 C3080
A5判 368頁 本体3800円+税

社会研究のためのテキスト分析

ノーマン・フェアクラフ 著 日本メディア
ア英語学会談話分析研究分科会 訳

Norman Fairclough 著『Analysing Discourse』(Routledge, 2003)の日本語版(全訳)。社会批判を志す全ての研究者におくる、批判的ディスコース分析の実践的入門書。

ディスコース分析の実践

2016年11月 978-4-87424-711-2 C3081
A5判 224頁 本体2700円+税

メディアが作る「現実」を明らかにする

新刊

石上文正/高木佐知子 編著 稲永知世/
相田洋明/富成絢子/仲西恭子 著

様々なメディアがことばを用いて構築している「現実」が、いかなる姿をしているのかを、批判的談話(ディスコース)分析の手法、とくにフェアクラフの理論を用いて明らかにしようとする試み。『ディスコースを分析する』の実践編。

文法・談話研究と日本語教育の接点

2015年4月 978-4-87424-653-5 C3081
A5判 360頁 本体4200円+税

阿部二郎/庵功雄/佐藤琢三 編

「文法、談話の研究と日本語教育を結びつける」という課題に挑んだ15人の執筆者による最新の研究成果を示した論文集。日本語学・日本語教育双方にとって示唆に富む論が満載。巻末に砂川有里子・白川博の両氏による対談を収録。

マイナスの待遇表現行動

2015年3月 978-4-87424-645-0 C3081
A5判 288頁 本体3700円+税

対象を低く悪く扱う表現への規制と配慮

近年の日本社会において、マイナス待遇表現(対象を低く悪く扱う表現)はどのように行われ、どんな多様性をもち、どんな変化が起きているのか。社会に暮らす人々は、対象を「上手く」マイナスに待遇することが求められている。

西尾純二

解放的語用論への挑戦

2014年4月 978-4-87424-620-7 C3080
A5判 200頁 本体1800円+税

文化・インターアクション・言語

多言語比較可能な映像談話データ、ミスター・オー・コーパスを使用し、挑戦的な研究に取り組む。文法現象の比較からの文化比較、「場の考え」の提示、視線による観察、談話行動の背後のメカニズムを求める試みなど。6編を収録。

井出祥子/藤井洋子 編

談話論と文法論

2013年10月 978-4-87424-601-6 C3081
A5判 336頁 本体3500円+税

日本語と韓国語を照らす

〈談話論〉と〈文法論〉。その2つの統合された平面を、日本語と韓国語を照らす対照言語学の中に据える試み。圧倒的な量と質の言語事実に基礎を置き、理論的な枠組みや諸概念を最も深いところから照らす。

金珍娥

ポライトネスの談話分析

2013年6月 978-4-87424-592-7 C3081
A5判 328頁 本体3800円+税

初対面コミュニケーションの姿としくみ

初対面のとき、人々はどうのように話題を選び、会話を遂行しているのだろうか。また、そこにはどのような配慮が働いているのであろうか。二者間の対面会話から、ポライトネス理論を用いて多様な観点で初対面会話を実証的に分析。

三牧陽子

雑談の構造分析

2012年5月 978-4-87424-554-5 C3081
A5判 368頁 本体4200円+税

日本語の雑談を分析、その構造(連鎖組織)や言語形式を明らかにし、これまで行われてこなかった雑談の体系化を試みる。また、雑談をどのように日本語教育などにおける会話の指導に活かすことができるのかについても論じる。

筒井佐代

講義の談話の表現と理解

2010年3月 978-4-87424-470-8 C3081
A5判 320頁 本体3800円+税

大学の講義の表現と理解の実態に迫る日本語の文章・談話論の新展開。講義の談話における双方向性のコミュニケーションを表現と理解の両面から解明する論文集。

佐久間まゆみ 編

三者面接調査におけるコミュニケーション

2010年3月 978-4-87424-469-2 C3081
A5判 176頁 本体2500円+税

相互行為と参加の枠組み

三者面接調査(調査者1名・回答者2名)の談話をデータとしたコミュニケーション行動研究。一対一の調査では見られない、回答者間に起こる各種の相互行為から、調査者も含めた三者間の相互行為へと視点を広げ、その談話行動を分析。

熊谷智子/木谷直之

マルチジャンル談話論

2008年11月 978-4-87424-422-7 C3081
A5判 288頁 本体4200円+税

間ジャンル性と意味の創造

長年アメリカで研究生活を送りながら、日本の雑誌、漫画、ドラマに熱いまなごしを送り続けてきた筆者の談話論の書。雑誌広告から、漫画、テレビドラマ、歌番組まで様々に現れる言語とビジュアルの交錯・融合現象を考察。

泉子・K・メイナード

The Communication of Closeness in Japanese

2008年10月 978-4-87424-418-0 C3080
A5判 294頁 本体3800円+税

親しい人とのコミュニケーションがどのように行われているかを、日本語母語話者の談話の分析を通じて明らかにする試み(英文書)。コミュニケーションのあり方の改善への示唆に富む一冊。

Akiko Nakayama

言語行動における「配慮」の諸相

2006年3月 978-4-87424-338-1 C3081
A5判 193頁 本体2500円+税

言語生活における「配慮」を、待遇表現や(普通の)表現に至る前の意識や姿勢をも視野に含めて様々な諸相から分析。アンケート・面接調査に基づいた社会言語学的調査の報告書。

国立国語研究所 編

文法と談話の接点

2005年10月 978-4-87424-327-5 C3081
A5判 312頁 本体3800円+税

日本語の談話における主題展開機能の研究

品切中(プリント・オンデマンド版有)

文法と談話のダイナミックな関わりを究明する。談話の主題展開機能という観点から文法概念の再検討を試みながら、コミュニケーションの成立場面での綿密かつ柔軟な言語運用実態に迫る。

砂川有里子

談話言語学

2004年10月 978-4-87424-311-4 C3080
A5判 336頁 本体3400円+税

日本語のディスコースを創造する談話・レトリック・ストラテジーの研究

談話を出発点とした言語学は、領域、分析の方法などが確立されていない。談話言語学という領域を打ち立て、日本語の談話において、どんなことが研究対象となり研究されることが望ましいのか、分野の全体像を描く。

泉子・K・メイナード

情意の言語学

2000年3月 978-4-87424-185-1 C3081

A5判 432頁 本体3800円+税

「場交渉論」と日本語表現のパス

【目次】哲学的背景と知の種類／パス・社会・文化／場交渉論と言語学／場所への回帰／場における意味づけの心理／呼びかけと感嘆名詞句／「だ」文と「じゃない」文／疑問表現／「何」表現／ディスコースと文化／ほか

泉子・K・メイナード

英語教育・英語学習

謎解きの英文法

久野暉 / 高見健一

英文法で不思議に思われること、これまで教わってきたことが実は間違っているというような現象を取り上げ、ネイティブ・スピーカーの用法を明らかに。大学生から社会人、英語のプロまで目から鱗のシリーズ。

謎解きの英文法 冠詞と名詞

2004年6月 978-4-87424-301-5 C1082
四六判 192頁 本体1400円+税

Several と a few どちらが大きな数を表せるか？
ネイティブスピーカーの英語を観察していると学校文法では解けない謎がたくさんある。英文法の謎を著者と一緒に解くことで、その面白さや奥深さを再発見。

久野暉 / 高見健一

謎解きの英文法 文の意味

2005年4月 978-4-87424-323-7 C1082
四六判 232頁 本体1500円+税

英語ネイティブは、学校文法とは明らかに違った文法規則で話す。I am liking you more and more. などはその一例。進行形、受身文、使役文、二重目的語構文、強調構文などに焦点をあて英文法の謎を解く。

久野暉 / 高見健一

謎解きの英文法 否定

2007年12月 978-4-87424-391-6 C1082
四六判 224頁 本体1500円+税

文否定と構成素否定、二重否定、部分否定と全体否定や few, much, any, barely, only などの否定表現に関する謎を解く。推理小説のような面白さ。

久野暉 / 高見健一

謎解きの英文法 単数か 複数か

2009年9月 978-4-87424-452-4 C1082
四六判 248頁 本体1500円+税

glass など複数の意味がある名詞や、team, family など集合名詞や会社名などでは単数・複数をどのように使い分ければよいか？ 英語の単数、複数を根本から論じ、明快に解き明かす。

久野暉 / 高見健一

謎解きの英文法 省略と倒置

2013年6月 978-4-87424-589-7 C1082
四六判 260頁 本体1600円+税

命令文で省略されている主語は You だけでなく、英語でも Looks like rain. のように主語が省略されることも。省略と倒置を理解すると、複雑な構文がすっきり理解できる。

久野暉 / 高見健一

謎解きの英文法 時の表現

2013年8月 978-4-87424-593-4 C1082
四六判 212頁 本体1500円+税

時の表現を網羅的にまとめ、現在形、過去形から、日本人が間違いやすい、進行形、現在完了形などを詳説。マクドナルドの名コピー 'I'm lovin' it. の文法構造も解説。

久野暉／高見健一

謎解きの英文法 使役

2014年10月 978-4-87424-638-2 C1082
四六判 208頁 本体1500円+税

英語では、make, let, have, get, cause など用いられる使役動詞によって意味が違い、land the plane と make を使った make the plane land も意味が異なる。違いを整理し、定説の間違いを正す。

久野暉／高見健一

謎解きの英文法 副詞と数量詞

2015年10月 978-4-87424-667-2 C1082
四六判 272頁 本体1600円+税

deep と deeply, ago と before などの副詞はどこが違うのか？ too, also, even, only が修飾するものは？ all, each, both などの数量詞が修飾している名詞句から離れているのはなぜか？ 副詞と数量詞の謎を解明。

久野暉／高見健一

通な英語

久野揚子／久野えりか

アメリカ人が普段よく使う言葉、あまり知られていない意味、言い回し、イディオムなどを集めたシリーズ。長年アメリカに在住している著者が3年間にわたって新聞・雑誌・テレビ・日常会話から見聞きした表現をもとに、様々な例文を紹介。

通な英語 アメリカ人の上等句

2006年3月 978-4-87424-342-8 C1082
四六判 256頁 本体1400円+税

アメリカに長く在住する著者が、テレビ、新聞、日常会話で多用される英語のフレーズや表現を紹介。What gives?, a bad hair day など基本単語なのに日本人にあまり知られていない口語表現を覚えると、テレビなどの理解が驚くほど高まる。

久野揚子／久野えりか

通な英語 2 文字・数・動植物編

2007年7月 978-4-87424-389-3 C1082
四六判 242頁 本体1400円+税

a big cat と a fat cat の違いは？ 前者はトラ、ライオンなどの「大きな猫科の動物」、後者は「金持ち」という意味。ワンランク上の使える英語力を目指す人のための1冊。

久野揚子

通な英語 3 からだ編

2007年8月 978-4-87424-390-9 C1082
四六判 238頁 本体1400円+税

Jack has a heavy foot. ってどういう意味? a body shop ってどんな店? 正解は、「ジャックはスピード狂」、「自動車修理工場」。豊かな英語表現が身につく。

久野揚子

英語学習

イメージでつかむ英語基本動詞100

新刊

2016年12月 978-4-87424-720-4 C1082
A5判 216頁 本体1400円+税

goに「消える」、runに「鼻水を垂らす」という意味があるのをご存じ? 単語の訳を一つ一つ覚えるのは限界がある。言葉が持つ基本イメージを頭に思い描けるようになれば訳は自然に出てくる。イメージで英語を学ぼう!

政村秀實

大人のためのビジネス英文法

2015年3月 978-4-87424-647-4 C1082
四六判 250頁 本体1400円+税

文法が必要なのが学校英語だけと思ったら大間違い。複雑なビジネス英語こそ文法知識で正確さと信頼性を高めよう。ジョブズ、オバマ、マララさん…著名人のスピーチやウェブニュースなど生の素材で文法を学び、情報収集力をアップ!

畠山雄二

やっぱり英語はおもしろい

2015年3月 978-4-87424-651-1 C1082
四六判 176頁 本体1300円+税

I love youと「あなたが好き」のニュアンスの違いをご存じ? 英語を愛してやまない著者が贈る“くつろぎ英語論”。英語好きな人も苦手な人も楽しめるエピソードが満載。英語の文化・社会的背景もわかり、英文法の知識も身に付く。

宗宮喜代子

くらべてわかる英文法

2012年3月 978-4-87424-548-4 C1082
四六判 248頁 本体1500円+税

You may have this cake と You must have this cake、えらそうなのはどっち? 似て非なる文を比べると、「へえ!」とうなる英語の真実が見えてくる。会話、語順、意味、音声、語彙の各分野から100項目を厳選し解説。

畠山雄二 編

大学で教える英文法

2011年4月 978-4-87424-519-4 C1082
A5判 256頁 本体1600円+税

英文法の知識は、英語の学術的研究にはもちろん、TOEICやTOEFLで高得点を取るにも不可欠。重要な文法事項の解説を、各項目、見開き2ページに凝縮した、事典タイプの新しい文法解説書。大学生に必要な英語力をこの1冊で。

畠山雄二 編

道を歩けば前置詞がわかる

2007年12月 978-4-87424-400-5 C1028
四六判 184頁 本体1400円+税

「英語前置詞は苦手」というあなたへ。前置詞の多くは生活空間での動きや位置関係を表すもので、理屈でなく五感を駆使してイメージを浮かべれば難しくない。前置詞を「体感」してネイティブ英語に近づこう。

宗宮喜代子/石井康毅/鈴木梓/大谷直輝

久保田竜子著作選

久保田竜子 編 奥田朋世 監訳

日本の英語教育と北米の日本語教育に長年携わってきた、米国在住の応用言語学の専門家が、アメリカでクリティカルな視点から発表し続けてきた論文のうち16編を厳選して翻訳し、まとめたシリーズ。日本語教育、英語教育の関係者にとって示唆に富んだ必読書。

1 グローバル化社会と言語教育

2015年8月 978-4-87424-668-9 C3082
A5判 224頁 本体2600円+税

クリティカルな視点から

グローバル化が日本の言語教育に及ぼすインパクト/「国際語としての英語」をめぐる政治/日本における移民・多様性・言語教育/余暇活動と消費としての外国語学習/批判的アプローチによる日本語・日本文化の指導/戦争の記憶/ほか

久保田竜子 著 奥田朋世 監訳

2 英語教育と文化・人種・ジェンダー

2015年8月 978-4-87424-669-6 C3082
A5判 224頁 本体2600円+税

第二言語ライティングにおけるジェンダー・階級・人種への新しいアプローチ/批判的多文化主義と第二言語教育/第二言語教育における人種と文化とアイデンティティ/批判的比較修辭学に向けて/ライティングの比較文化的視点/ほか

久保田竜子 著 奥田朋世 監訳

英語教育専門

英語デトックス

世界は英語だけじゃない

新刊

山本忠行 / 江田優子ベギー 編

2016年6月 978-4-87424-703-7 C1087
A5判 224頁 本体2200円+税

小学校での英語必修化に企業の英語公用語化と、日本社会にかつてない英語の波が押し寄せている。英語ができればいいのか？ 英語学習に「落とし穴」はないのか？ 海外での事例も参考にしながら英語とのつき合い方をまじめに考える。

「国際英語論」で変わる日本の英語教育

新刊

塩澤正 / 吉川寛 / 倉橋洋子 / 小宮富子 / 下内充

2016年6月 978-4-87424-704-4 C3082
A5判 232頁 本体2200円+税

英語は世界中に広がり、それぞれの国や地域で独自に発展を続けている。日本人が日本的な発想と発音で話す「日本人英語」もその一つ。ネイティブ英語にひけをとらない立派な英語を身に付けるために必要な英語教育の姿を考える。

英語教育の素朴な疑問

教えるときの「思い込み」から考える

柴田美紀 / 横田秀樹

2014年6月 978-4-87424-616-0 C1082
A5判 236頁 本体1800円+税

英語教育の暗黙の了解や教師の思い込みを、習得研究の成果や学習理論から見直してみよう。「だからあの教え方は効果があったのか」といった発見の手がかり、「次はこうやってみよう」など従来の指導法や練習方法を工夫するヒントに。

異言語教育展望

昭和から平成へ

大谷泰照

2013年6月 978-4-87424-590-3 C1082
A5判 256頁 本体2800円+税

昭和40年代から半世紀にわたって英語教育に携わってきた著者がまとめた時評集。英語教育が幕末から繰り返し続ける過ちとは？ 真に国際化するために必要な英語教育とは？ これからの英語教育を照らし導くメッセージが集結。

MI理論を応用した新英語指導法

個性を尊重し理解を深めあう協同学習

林桂子

2011年11月 978-4-87424-531-6 C1082
A5判 224頁 本体2000円+税

受験英語やTOEIC偏重の画一的な英語教育から抜けだし、学習者の個性・能力の多様性を重視した英語指導を。ハーバード大学大学院教授、H・ガードナー提唱の「MI（多重知能）理論」の解説と英語教育の実践例をまとめた。

言語習得

言語習得入門

フィードバック研究への招待 第二言語習得とフィードバック

2015年2月 978-4-87424-643-6 C3080
A5判 194頁 本体2400円+税

大関浩美 編

外国語を教える教室で学習者の発話や作文に誤りがあったとき、教師は訂正したほうがいいのかどうか。口頭でのインタラクションやライティングにおける学習者の誤りへのフィードバックに関する最新の研究成果を紹介する。

ことばの習得 母語獲得と第二言語習得

2012年3月 978-4-87424-544-6 C1080
A5判 256頁 本体1800円+税

鈴木孝明/白畑知彦

母語獲得と第二言語習得の両方を1冊で取り扱う、はじめての「言語習得入門」の教科書。バランスよく基本事項を押さえつつ、研究の面白さが伝わるように、最新の知見を含む専門的な研究事例も紹介。確認問題・索引付。

SLA 研究入門 第二言語の処理・習得研究のすすめ方

2010年8月 978-4-87424-490-6 C3081
A5判 224頁 本体1800円+税

門田修平

SLA 研究のためのノウハウを網羅したコンパクトな入門書。研究のためのアイデア、目的・仮説の設定、データ収集方法の模索、研究計画をいかに作成し、実行に移して、データを収集・分析し、学会報告にどのようにまとめるかを紹介。

ことばと心理 言語の認知メカニズムを探る

2005年10月 978-4-87424-333-6 C3081
A5判 168頁 本体2000円+税

石川圭一

ことばはどのように獲得、生成、理解、使用されるのか。その認知的・心理的メカニズムを解明しようとする試みを紹介し、課題について考察する。

プラトンと考える ことばの獲得 成長する文法・計算する言語器官

2004年5月 978-4-87424-293-3 C3011
A5判 266頁 本体2400円+税

在庫僅少

チョムスキーの最新の文法理論に関連させながら、母語の獲得を平易に解説した内容。プラトンと少年サライとの仮想空間での対話という形をかきりて最新の研究成果と動向を親しみやすく紹介。

野村泰幸

第二言語習得研究への招待

2003年3月 978-4-87424-276-6 C3080
A5判 256頁 本体3800円+税

An Invitation to Second Language
Acquisition Research in Japanese

品切中 (プリント・オンデマンド版有)

第二言語習得研究の様々な研究分野の問題点と課題を、8名の執筆者が書き下ろした。前半日本語文・後半英語翻訳文。ウェイ諸石万里子/柳町智治/佐々木嘉則/森美子/近松暢子/畑佐由紀子/サミミー小宮桂子/畑佐一味

畑佐由紀子 編

言語習得専門

認知的アプローチから見た第二言語習得

2016年1月 978-4-87424-683-2 C3081
A5判 306頁 本体3700円+税

日本語の文法習得と教室指導の効果

新刊

認知的アプローチによる教室における第二言語習得の研究の成果をまとめる。教室習得研究に関心がある読者に、日本語で情報を提供し、これまでの研究動向や研究上の論点を整理し、いかに教室実践への応用につながるかに迫る。

小柳かおる/峯布由紀

対話原理と第二言語の習得と教育

2015年12月 978-4-87424-682-5 C3081
A5判 248頁 本体2600円+税

第二言語教育におけるバフチンのアプローチ

バフチンの対話原理を本格的に追究し、これまでとは異なる代替的な言語観とそれに基づく新たな第二言語の習得と教育の原理を提示する。また、原理に準じた形でのカリキュラムや教材の企画、実践の構成法の提案を行う。

西口光一

第二言語教育におけるバフチンの視点

2013年10月 978-4-87424-604-7 C3081
A5判 248頁 本体2800円+税

第二言語教育学の基盤として

「存在するということ——それは対話的に接触交流することなのだ」(バフチン)。第二言語教育とその研究のためにバフチンは欠かすことができない。外国語教育学研究者におくる知的興奮。

西口光一

第二言語習得研究と言語教育

2012年12月 978-4-87424-576-7 C3080
A5判 320頁 本体3500円+税

畑佐一味/畑佐由紀子/百濟正和/
清水崇文 編

国内外を問わず活動する第二言語習得研究者の論文を日本語で紹介する。「語彙と習得」「文法と習得」「語用と習得」「音韻と習得」「テクノロジーと習得」の5部にわけ、総論および最先端の研究(2編)を収録。

日本人英語学習者の英単語親密度 音声編

2009年1月 978-4-87424-430-2 C1082
A5判 200頁 本体2400円+税 CD-ROM 1枚付

日本人英語学習者を対象とした音声による英単語親密度に関する調査。付録として、<音声編><文字編>のエクセルデータを、CD-ROMに収録。
【目次】英単語親密度調査の必要性—英単語親密度とは何か／ほか

横川博一 編

日本人英語学習者の英単語親密度 文字編

2006年9月 978-4-87424-353-4 C3080
A5判 200頁 本体1800円+税

日本人英語学習者が「なじみがある」と感じている英単語約3000語をリスト化。日本ではじめての大規模親密度調査の記録。その意義・方法等も解説。第二言語習得研究への応用、テキスト作成の新たな基準としても。

横川博一 編

第一・第二言語における日本語名詞修飾節の習得過程

2008年12月 978-4-87424-434-0 C3080
A5判 320頁 本体3800円+税

日本語名詞修飾節の習得プロセスを記述・分析した結果をまとめた書。関係節に相当する構造を中心に、第一言語(母語)・第二言語双方の習得プロセスを、類型論的アプローチを採用し、包括的に論じる。

大関浩美

第二言語習得における束縛原理 その利用可能性

2006年7月 978-4-87424-349-7 C0081
A5判 307頁 本体3800円+税

日本語の代表的な束縛表現である「自分」の習得を手がかりに、第二言語習得のメカニズムを考察する。UGの理論と具体的な実験とを結び付け、言語習得における束縛原理の利用可能性を提示。

白畑知彦

第二言語理解の認知メカニズム 英語の書きことばの処理と音韻の役割

2006年3月 978-4-87424-340-4 C3081
A5判 246頁 本体3400円+税

「聞く・話す」ことが、「読む」ことの基盤になるという研究成果を総括した上で、第二言語の語彙処理やリーディングがどんな認知メカニズムを持ち、音声言語理解のプロセスと結びついているかを、学際的に理論づけ実証的に検討。

門田修平

英語の書きことばと話しことばはいかに関係しているか

2002年3月 978-4-87424-252-0 C1082
A5判 248頁 本体3500円+税

第二言語理解の認知メカニズム

品切中(プリント・オンデマンド版有)

02年大学英語教育学会賞受賞。聴く・話す・書く・読むという4つの言語処理過程はどのように結びついているのか? 応用言語学、認知・脳神経科学などの理論と実証的データをもとに、リーディングの「誤った認識」を払拭。

門田修平

英語リーディングの認知メカニズム

2001年4月 978-4-87424-216-2 C3080
A5判 472頁 本体3800円+税

How the Mind Works in EFL Reading

なぜ英語をすらすら読めないのか? 「言語」と「人の頭脳」の関係は? 聴く能力、書く能力などが、「読みの能力」とどう関係するのか? より効率的な授業をめざして、新しい英語学習提案と指導法を提示。

門田修平/野呂忠司 編

Studies in Language Sciences

言語科学会 (JSLS) の年次国際大会で発表された口頭発表論文を中心に編まれた論文集。くろしお出版からは vol. 2 ~ 10 を書籍として刊行 (vol. 1 は市販発売なし、vol.11 以降は開拓社から刊行)。

Studies in Language Sciences (2)

2002年12月 978-4-87424-245-2 C3080
A5判 340頁 本体4200円+税

Papers from the Second Annual Conference of the Japanese Society for Language Sciences

言語科学会 (SILS) 論文集の第2号。【目次】
A Usage-Based Approach to Child Language Acquisition / Pragmatic Development in Japanese Monolingual Children / ほか

Yasuhiro Shirai/Harumi Kobayashi/
Susanne Miyata/Keiko Nakamura/
Tamiko Ogura/Hidetosi Sirai 編

Studies in Language Sciences (3)

2004年3月 978-4-87424-296-4 C3080
A5判 266頁 本体4200円+税

Papers from the Third Annual Conference of the Japanese Society for Language Sciences

言語科学会 (SILS) 論文集の第3号。【目次】
Issues in Language Acquisition and Language Loss / L2 Writing Attrition and Retention in Japanese Returnees: A Preliminary Cross-sectional/ Longitudinal Study / ほか

Masahiko Minami/Harumi Kobayashi/
Mineharu Nakayama/Hidetosi Sirai 編

Studies in Language Sciences (4)

2005年8月 978-4-87424-325-1 C3080
A5判 264頁 本体4200円+税

Papers from the Fourth Annual Conference of the Japanese Society for Language Sciences

言語科学会 (SILS) 論文集の第4号。【目次】
Accusative Subjects and Defective Clauses in the Grammar of an Englishspeaking Child with Specific Language Impairment Andrew Radford / ほか

Masahiko Minami/Harumi Kobayashi/
Mineharu Nakayama/Hidetosi Sirai 編

Studies in Language Sciences (5)

2006年6月 978-4-87424-348-0 C3080
A5判 280頁 本体4200円+税

Papers from the Fifth Annual Conference of the Japanese Society for Language Sciences

言語科学会 (SILS) 論文集の第5号。【目次】
Learning Words in a First and a Second Language / What Individuals Learn from Participation in Different Kinds of Social Structures; Multiparty Discourse, Peer Discourse / ほか

Mineharu Nakayama/Masahiko Minami/
Hiromi Morikawa/Kei Nakamura/
Hidetosi Sirai 編

Studies in Language Sciences (6)

2007年7月 978-4-87424-381-7 C3080
A5判 336頁 本体4200円+税

Papers from the Sixth Annual Conference of
the Japanese Society for Language Sciences

Hidetosi Sirai/Setsuko Arita/Makiko Hirakawa/
Shunji Inagaki/Masahiko Minami/
Yuriko Oshima-Takane/Yasuhiro Shirai/Yasushi Terao 編

言語科学会 (SILS) 論文集の第6号。【目次】
The L2 Child as Arbitrator/On The Usage-
Based Model of Language Acquisition/The Dual
Mechanism for Processing English and Japanese
Verbs/ほか

Studies in Language Sciences (7)

2008年7月 978-4-87424-420-3 C3080
A5判 307頁 本体4200円+税

Papers from the Seventh Annual Conference of
the Japanese Society for Language Sciences

Tamiko Ogura/Harumi Kobayashi/
Shunji Inagaki/Makiko Hirakawa/
Setsuko Arita/Yasushi Terao 編

言語科学会 (SILS) 論文集の第7号。【目次】
The Child Learns to Think for Speaking: Puzzles
of Crosslinguistic Diversity in Form-meaning
Mappings/ほか

Studies in Language Sciences (8)

2009年7月 978-4-87424-450-0 C3080
A5判 237頁 本体4200円+税

Papers from the Eighth Annual Conference of
the Japanese Society for Language Sciences

Shunji Inagaki/Makiko Hirakawa/Setsuko Arita/
Yahiro Hirakawa/Hiromi Morikawa/
Mineharu Nakayama/Hidetosi Sirai/Jessika Tsubakita 編

言語科学会 (SILS) 論文集の第8号。【目次】
An Essay on the Question of Linguistic Identity
/Bilingual Acquisition: Exploring the Limits of
the Language Faculty/Accent and the Lexicon in
Japanese/ほか

Studies in Language Sciences (9)

2010年6月 978-4-87424-486-9 C3080
A5判 195頁 本体4200円+税

Papers from the Nineth Annual Conference of
the Japanese Society for Language Sciences

Makiko Hirakawa/Shunji Inagaki/Setsuko Arita/
Yuko Goto Butler/Kaoru Horie/Eric Hauser/
Yasuhiro Shirai/Jessika Tsubakita 編

言語科学会 (SILS) 論文集の第9号。【目次】
Introduction to Japanese Sign Language: Iconicity
in Language/Emergence of Language: A Biological
Scenario/ほか

Studies in Language Sciences (10)

2011年6月 978-4-87424-525-5 C3080
A5判 220頁 本体4200円+税

Papers from the Tenth Annual Conference of
the Japanese Society for Language Sciences

Setsuko Arita/Yuko Goto Butler/
Eric Hauser/Kaoru Horie/Reiko Mazuka/
Yasuhiro Shirai/Jessika Tsubakita 編

言語科学会 (SILS) 論文集の第10号。【目次】
Exploiting the World Atlas of Language
Structures:New directions in areal typology/
Japanese Syntax: Implications From Language
Acquisition/ほか

言語政策

言語政策入門

言語の多様性から複言語教育へ ヨーロッパ言語教育政策策定ガイド

新刊

欧州評議会言語政策局 著 山本冴里 訳

2016年5月 978-4-87424-684-9 C1080
A5判 244頁 本体2200円+税

欧州評議会による『Guide for the Development of Language Education Policies in Europe』の日本語訳。言語教育の方針をどう定めていくかを考えていく上での貴重な参考書に。

外国人と一緒に生きる社会が やってきた！

多言語・多文化・多民族の国の時代へ

河原俊昭/山本忠行 編

2007年4月 978-4-87424-369-5 C0030
四六判 162頁 本体1200円+税

言語政策、多言語問題を、子供や高齢者も含めたの生活者の目線ととらえ、シナリオ形式でポイントをわかりやすくみ砕く。読み物としても、また、中学・高校の社会の副読本、さらに言語政策の入門書としても最適。

多言語社会がやってきた

世界の言語政策Q&A

河原俊昭/山本忠行 編

2004年6月 978-4-87424-307-7 C0030
A5判 264頁 本体2200円+税

在住外国人の数が増加している現在、町民の7人に1人が外国人という町も出現。他人事ではない国際化、多言語化とどう向き合えばいいのか。言語学の視点からQ&A形式で分かりやすく解説した「言語政策ハンドブック」の決定版。

「グローバル化」時代の言語教育政策

「多様化」の試みとこれからの日本

品切中（プリント・オンデマンド版有）

岡戸浩子

2002年10月 978-4-87424-259-9 C3080
A5判 260頁 本体3800円+税

これからのグローバル社会に適應できる人材の育成の一端を担う、学校教育における外国語教育を再考し、今後の「外国語教育の在り方」について「グローバル」な視点から考察し、その具体案を提示する。

世界の言語政策

外国人観光客、外国人定住者がともに増加して、グローバル化・多言語化が進んでいる日本が、どのようにして多言語社会を迎えるべきか、その課題や問題解決のヒントを世界各国の言語政策に学ぶシリーズ。全3巻。

世界の言語政策

2002年10月 978-4-87424-258-2 C0080
A5判 256頁 本体2800円+税

多言語社会と日本

多言語社会を迎えるにあたって、私たちにその準備はできているだろうか。世界の国々が、多言語社会の中でどのような言語政策を取ってきたかを紹介し、今後の方策を検討する。

河原俊昭 編

世界の言語政策 第2集

2007年6月 978-4-87424-380-0 C0080
A5判 266頁 本体2800円+税

多言語社会に備えて

日本、韓国、中国、マレーシア、シンガポール、インド、ドイツ、スペイン、モロッコ、ケニア、タンザニアの言語事情、言語政策を詳説。【目次】はじめに 山本忠行／日本と「外国語」—その施策と動向 岡戸浩子／ほか

山本忠行／河原俊昭 編

世界の言語政策 第3集

2010年12月 978-4-87424-499-9 C0080
A5判 264頁 本体2800円+税

多言語社会を生きる

【目次】ベルギー：変容する言語モザイク国家／バルト三国の言語政策／台湾における3つの言語政策／ブルネイの言語政策—多言語小国家と英語の重要性—／ほか

山本忠行／河原俊昭 編

言語政策専門

言語への目覚め活動

2016年3月 978-4-87424-691-7 C3080
A5判 176頁 本体1800円+税

複言語主義に基づく教授法

新刊

母語以外の言語の比較などを通じて、異なる文化や考え方などへの気づきを促す「言語への目覚め活動」。ヨーロッパの小中学校で実践されてきたこの教授法を、日本の教育現場へ文脈化するには、どのような実践や教員養成が可能か。

大山万容

外国語教育は英語だけでいい のか

グローバル社会は多言語だ！

新刊

森住衛/古石篤子/杉谷眞佐子/
長谷川由起子 編

2016年4月 978-4-87424-690-0 C1087
A5判 320頁 本体2800円+税

英語偏重の現状を見直し、日本と海外の多言語教育の実態を紹介する。高校での複数外国語の必修化を目指して、多様な外国語教育の環境を用意するための具体策と、英語以外の7言語の「第2の外国語」学習指導要領案を提示。

EUの言語教育政策

日本の外国語教育への示唆

大谷泰照/脇田博文/橋内武/杉谷眞佐子/
林桂子/三好康子 編著

2010年5月 978-4-87424-478-4 C3037
A5判 328頁 本体3800円+税

EU（ヨーロッパ連合）の加盟国27か国中、21か国の言語教育の政策と現状をまとめた。『欧州言語共通参照枠』（CEFR）や「欧州言語ポートフォリオ」「CLIL」など、関連事項の解説付き。日本の外国語教育の参考にも。

English as a Multicultural Language in Asian Contexts: Issues and Ideas

Nobuyuki Honna

2008年9月 978-4-87424-424-1 C3082
菊判 192頁 本体3200円+税

英語はもはやアメリカ人やイギリス人だけのものではなく、「アジア諸国の共通言語」、そして「日本人のための言語」でもある。英語がアジア諸国や日本でどのように使われているかを展望し、「言語監査」という概念も紹介。

多言語社会の言語文化教育

英語を第二言語とする子どもへのアメリカ人教師たちの取り組み

バトラー後藤裕子

2003年4月 978-4-87424-275-9 C1037
A5判 264頁 本体3800円+税

移民を多く抱えるカリフォルニア州で教育実践を行う著者が、「第二言語習得はどのような過程で行われるのか」「どのように教科科目を教えたらいいか」「どうすれば適切な評価ができるか」などといった問題を解説。

コミュニケーション

くろしおカイクックス

言語研究の専門家が、ビジネスや子育て、ドラマの台詞、日常生活でわき起こる疑問などを題材に、言語とコミュニケーションについてわかりやすく、かつ興味深く書き下ろしたシリーズ。

1 バイリンガルを育てる

2000年4月 978-4-87424-192-9 C1037

四六判 320頁 本体1600円+税

0歳からの英語教育

在庫僅少

湯川笑子

言語習得のメカニズムを研究する著者が自ら行ったバイリンガル子育て12年間の記録。日本語・英語をいかに習得し維持していくのか。児童・幼児への英語教育と知的発達の関係、年齢による学習意欲・効率の変化を記載。

2 人間関係を学ぶための11章

2000年4月 978-4-87424-193-6 C1011

四六判 300頁 本体1400円+税

インターパーソナル・コミュニケーションへの招待

中西雅之

コミュニケーションの本質を「自分を見せる」「相手を見せる」「大切な他人」などのキーワードで考え、よりよい人間関係を築き上げるための7か条を提案。

3 恋するふたりの「感情ことば」

2001年11月 978-4-87424-236-0 C3081

四六判 352頁 本体1600円+税

ドラマ表現の分析と日本語論

品切中 (プリント・オンデマンド版有)

泉子・K・メイナード

会話分析の代表的研究者の書きおろし。ことがらや事実を伝達するほかに、「感情や想いを伝える」という側面がことばにはある。このような「感情ことば」に焦点をあて、ことばの裏側の分析をはかる。

4 《物》と《場所》の意味論

2002年5月 978-4-87424-257-5 C3081

四六判 232頁 本体1600円+税

「大きい」とはどういうこと？

久島茂

ハンカチの面積は「大きい」、庭の面積は「広い」同じ面積なのに違うことばで表されるのは何故？学習で覚えた知識とは別の原理がはたらく言葉の世界を、「物」と「場所」という概念から意味を説明。認知言語学の入門書としても。

5 親しさのコミュニケーション

2003年4月 978-4-87424-271-1 C1011

四六判 256頁 本体1600円+税

中山晶子

人と親しくなるためのコミュニケーションとはどんなものか？主 に実際の会話を分析し、親しさのコミュニケーションのメカニズムを探る。長年にわたる研究の成果を一般の人にもわかりやすい形で書きおろした。

コミュニケーション

感じのよい英語 感じのよい
日本語

日英比較コミュニケーションの文法

水谷信子

2015年2月 978-4-87424-644-3 C1080
B6判 140頁 本体1200円+税

人とつきあうときの表現について、日本語と英語の場合を比較対照する。相手を傷つけないことを重んじた消極的な丁寧さではなく、相手とのよき関係を結ぶための、積極的に相手に近づくことを重視した対人関係表現を考える。

コミュニケーションデザイン

西條美紀

2014年2月 978-4-87424-613-9 C1036
A5判 224頁 本体1800円+税

複雑な問題について漠然と話をはじめたのでは解決は図れない。著者が実際に解決を試みようとした事例を中心に、コミュニケーションデザイン、つまり話し合いの設計により、どのように問題解決を図るかを読者と共に考える。

Introduction to Communication
for Japanese Students

大学生のためのコミュニケーション入門

Kevin Heffernan

2013年4月 978-4-87424-586-6 C1030
A5判 148頁 本体1500円+税

大学でのテキストとして採用されている、英語で書かれた日本人大学生向けのコミュニケーション入門書。コミュニケーションを学問的に、かつ平易に紹介。

敬語ネイティブになろう!!

草薙裕

2006年4月 978-4-87424-343-5 C1080
B6判 166頁 本体1200円+税

敬語を「基本のしくみから理解」し「反復練習をして慣れる」ことで克服することをめざしたホンモノの敬語の本。ユニークな図解も交えて平易に解説。答えを隠せる赤色透明シート付き。この1冊であなかも「敬語ネイティブ」に。

その他

諸外国語教材

新世代のスペイン語 入門編

1990年1月 978-4-87424-039-7 C3207
B5判 104頁 本体1800円+税

学習者が書き込むサブノート形式。実用会話を中心としつつも、手紙文・書き言葉の情報も入れ、イラストや図版も豊富にとり入れ、親しみやすいテキストに。

福嶋教隆

グローバル朝鮮語

1996年4月 978-4-87424-125-7 C3081
B5判 128頁 本体2000円+税

品切中

簡潔でわかりやすく、初心者にも程よい分量になるよう心掛けた朝鮮語テキスト。「楽しく」をモットーにイラスト・歌を豊富に掲載。各章は文字・発音編と表現編から構成され、会話への導入を試みる。

塚本秀樹 / 岸田文隆 / 藤井幸之助 /
植田晃次

新世代のスペイン語 応用編

1993年4月 978-4-87424-081-6 C3087
B5判 90頁 本体2000円+税

初級過程ののちに、初級文法と基本語彙を応用する場をもち、次第にレベルを上げるためのテキスト。平易な文章からスタートし、最後にはドンキホーテの原文に接する。

福嶋教隆

ドリル式中国語

シンプルな内容と徹底したドリル方式で自然に中国語がマスターできる中国語の授業用テキスト。本文を暗誦するくらいに読み、ドリルA、ドリルBで練習。さらに復習チェックシートを用いて、確実に学び進めることができる。

ドリル式中国語 テキスト1

相原茂 / 守屋宏則 / 刈間文俊 / 朱春躍

1985年12月 978-4-87424-010-6 C3087 B5判 120頁 本体1800円+税

ドリル式中国語 テキスト2 日本と中国

相原茂 / 楊凱榮 / 張麗群

1995年1月 978-4-87424-098-4 C3087 B5判 96頁 本体1800円+税

児童文学批評の新地平

『おいしいのぼうけん』などの作家として知られ、児童文学論の第一人者でもある古田足日氏、雑誌『日本児童文学』の編集長の西山利佳氏、本作品で日本児童文学者協会新人賞を受賞した奥山恵氏が、現代児童文学について論じた評論集。全3巻(完結)。

1 現代児童文学を問い続けて

2011年11月 978-4-87424-536-1 C0095
四六判 372頁 本体2800円+税

古田足日

現代日本児童文学批評の第一人者でもあり、児童文学作家でも知られる著者が、現代児童文学50年の発展及び、「書く」ということを振りかえる評論集。書きおろし「新しい戦争児童文学」をふくめた26篇を収録。

2 〈共感〉の現場検証

2011年11月 978-4-87424-537-8 C0095
四六判 288頁 本体2200円+税

児童文学の読みを読む

西山利佳

感動とはなにか。読後の「心地よさ」に抵抗して、その「感動」の正体を探る。雑誌『日本児童文学』編集長でもある著者が、「児童文学」への批評的な関心により執筆してきた、書きおろしを含む21篇を収録。

3 〈物語〉のゆらぎ

2011年11月 978-4-87424-538-5 C0095
四六判 256頁 本体2000円+税

見切れない時代の児童文学

奥山恵

子ども時代からその先へ、確立すべき自己の「ゆらぎ」や、社会の「あやうさ」をつかまえようとする作品に迫る。またユーモアやファンタジーが人を厳かにし、希望を抱かせる理由についても考える。

新時代教育のツボ選書

新しい状況に対応するために必要な新時代教育のポイントを、分野別に読みやすくまとめたシリーズ。社会の多様化に伴い、教師達に求められる知識や考え方を紹介。教育現場で活躍する教師や、教育関係者などに。

1 昔ばなしで親しむ環境倫理

2009年3月 978-4-87424-431-9 C3090
A5判 208頁 本体1600円+税

小長谷有紀 編

テーマは「環境教育」。温暖化やCO2などの理系的知識によらない、子どもの心に響く「昔ばなし」を生かした環境教育を提案する。

2 日本語が話せないお友だち を迎えて

2010年11月 978-4-87424-500-2 C3090
A5判 232頁 本体1600円+税

国際化する教育現場からのQ&A

海外からの移住者が増え、教室に日本語が話せない児童生徒が編入してくるケースも多い。現場の教師はどう対応し行動したらいいか、Q&A形式でやさしく解説。

河原俊昭/山本忠行/野山広 編

3 授業を変えるコトバとワザ 小学校教師のコミュニケーション実践

2013年4月 978-4-87424-585-9 C1037
A5判 192頁 本体1500円+税

森篤嗣

子どものコミュニケーション力を伸ばすためには、まず教師自身が良いモデルになることが重要。教師のさりげない「ワザ」や、何気なく口にしてしまう「コトバ」に着目し、教室でのコミュニケーションを見直すきっかけを提案。

4 不登校Q&A

2016年3月 978-4-87424-688-7 C1037
A5判 232頁 本体1600円+税

自信と笑顔を取り戻す100の処方箋

新刊

増え続ける不登校の子どもやその親と関わり続ける現役の教師・医師たちが、不登校の原因、心構え、対応策をまとめた一問一答ハンドブック。親御さん、小中学校の先生にお勧め。親が言ってはいけない言葉、おすすめの対応法がわかる。

下島かほる/辰巳裕介 編

よくわかる生物多様性

中山れいこ 著 アトリエモレリ 制作

生物多様性を学ぶための図鑑シリーズ。チョウやカタツムリ、カエル、ホタルなど、身近な生物に目を向け、写真をしのご精緻なイラストで描く。生き物たちの体のつくりから、生態系や外来種問題などを平易に解説。本文は総ルビ付き。

1 未来につなごう身近ないのち

2010年10月 978-4-87424-492-0 C0645
AB判 56頁 本体1900円+税

中山れいこ 著 中井克樹 監修
アトリエモレリ 製作

カタツムリ、カエル、昆虫など身近な命を未来につなぐ生物多様性のコンセプトを精緻なイラストと明快なデザインで平易に解説。命の歴史からビオトープの試み、飼育の実際、外来生物問題まで、小学生も大人も楽しみながら学べる。

2 カタツムリ 陸の貝のふし ぎにせまる

2011年4月 978-4-87424-521-7 C0645
AB判 56頁 本体2800円+税

中山れいこ 著 中井克樹 監修
アトリエモレリ 制作

全国各地の代表的なカタツムリやそのなかま、外来種などを精緻なイラストで紹介。体のつくりやカラの模様、成長する過程など、飼育・観察を通して得られた貴重な発見が凝縮。

【その他】(よくわかる生物多様性／児童書・他)

3 身近なチョウ 何を食べてどこにすんでいるのだろう

2012年9月 978-4-87424-558-3 C0645
AB判 56頁 本体2800円+税

中山れいこ 著 中井克樹 総監修
矢後勝也 監修 アトリエモレリ 制作

自然環境の豊かな地域だけでなく、都市部の線路脇や公園などでもその姿が見られるチョウ。チョウはどこで生まれるのか？ 何を食べて育つのか？ 身近なチョウのことが詳しく学べる一冊。

児童書・他

ふうこちゃんのたんじょうび

2005年12月 978-4-87424-308-4 C8736
32頁 本体1400円+税

はるのみえこ 作 なかにしやすこ 絵

七夕のよる、家族のしんじつを知った少女の葛藤と成長を描く感動絵本。血のつながりのないことに向き合い、そのうえで、親子、家族となっていく過程を語った一冊。

ケントいえにくる

2006年2月 978-4-87424-336-7 C8093
A5判 147頁 本体1400円+税

はるのみえこ 作 なかにしやすこ 絵

「おとうとがほしい……」 そのとき、ななみの前にあらわれた一人の少年。きょうだいの出合いと冒険、そしてわかれ……。 「家族」をめぐる愛のものがたり。

書名索引

【あ】

ICTの活用	25
アセスメントと日本語教育	36

【い】

「言いさし文」の研究	56
EUの言語教育政策	109
異言語教育展望	101
1日10分の発音練習	24
「移動する子どもたち」のことばの教育学	35
「移動する子ども」という記憶と力	33
異文化間教育とは何か	33
イベント意味論と日英語の構文	78
意味と形のインターフェイス(上)・(下)	82
意味論1・2	85
意味論の対象と方法	82
イメージでつかむ英語基本動詞100	99
インターカルチュラル・コミュニケーションの理論 と実践	93
Introduction to Communication for Japanese Students	111

【う】

Voices from Japan	24
ヴォイスの対照研究	80

【え】

映画で学ぶ英語学	86
英語教育と文化・人種・ジェンダー	100
英語教育の素朴な疑問	101
英語デトックス	101
英語の書きことばと話しことばはいかに関係してい るか	104
英語否定文の統語論研究	89
英語リーディングの認知メカニズム	105
SLA 研究入門	102
江戸から東京へ	49
NEJ: 指導参考書	16
NEJ テーマで学ぶ基礎日本語< vol.1 >	16
NEJ テーマで学ぶ基礎日本語< vol.1 > 中国語版	16
NEJ テーマで学ぶ基礎日本語< vol.1 > ベトナム 語版	16
NEJ テーマで学ぶ基礎日本語< vol.2 >	16
NEJ テーマで学ぶ基礎日本語< vol.2 > 中国語版	16
NEJ テーマで学ぶ基礎日本語< vol.2 > ベトナム 語版	16
M1 理論を応用した新英語指導法	101

【お】

教える前に確認しよう! 日本語文法の要点	28
----------------------	----

おたすけタスク	28
大人のためのビジネス英文法	99
オノマトペ	88
音声学・音韻論	84
音声教育の実践	25
音声文法	79
音声文法の対照	70

【か】

海外の日本語教育の現状	37
海外の日本語教育の現状 概要	37
外国語教育は英語だけでいいのか	109
外国語としての日本語教育	36
外国人児童生徒の学びを創る授業実践	26
外国人と一緒に生きる社会がやってきた!	107
解放的語用論への挑戦	94
会話分析	87
学習力を育てる日本語指導	26
格助詞	22
カタツムリ 陸の貝のふしぎにせまる	114
活用論の前線	54
韓国語教育論講座 第1巻・第2巻・第4巻	83
漢語の言語学	56
感じのよい英語 感じのよい日本語	111
韓日使役構文の機能的類型論研究	71
慣用連語とコロケーション	80

【き】

聞いて覚える話し方 日本語生中継 初中級編1	18
聞いて覚える話し方 日本語生中継 初中級編1教 室活動のヒント&タスク	18
聞いて覚える話し方 日本語生中継 初中級編2	18
聞いて覚える話し方 日本語生中継 初中級編2教 室活動のヒント&タスク	18
聞いて覚える話し方 日本語生中継 中上級編	18
聞いて覚える話し方 日本語生中継 中上級編 教 師用マニュアル	18
技藝は難く	61
基礎からわかる日本語表現法	12
基礎日本語文法・改訂版	40
機能的構文論による日英語比較	87
機能的統語論	85
機能文法概説	82
機能文法による日本語モダリティ研究	78
〈共感〉の現場検証	113
教師と学習者のための日本語文型辞典	14

【く】

空間表現の日中対照研究	48
Good Writingへのパスポート	12
クラスルーム運営	25

くらべてわかる英文法……………99
 「グローバル化」時代の言語教育政策……………107
 グローバル化社会と言語教育……………100
 「グローバル人材」再考……………35
 グローバル朝鮮語……………112

【け】

敬語ネイティブになろう!!……………111
 形態論と意味……………85
 言語学と日本語教育 ～VI……………30・31
 言語学の諸相……………81
 言語研究のための統計入門……………69
 言語行動における「配慮」の諸相……………95
 言語と教育……………58
 言語と文化……………92
 言語に現れる「世間」と「世界」……………70
 言語の構造 音声・音韻篇……………69
 言語の構造 教授資料……………70
 言語の主観性……………78
 言語の多様性から複言語教育へ……………107
 言語への目覚め活動……………108
 現代意味論入門……………68
 現代形態論の潮流……………81
 現代語法序説……………40
 現代語法新説……………40
 現代児童文学を問い続けて……………113
 現代日本語におけるヴォイスの諸相……………48
 現代日本語における主部の本質と諸相 追補版……………58
 現代日本語における「とりたて助詞」の研究……………57
 現代日本語の計量文体論……………49
 現代日本語の語彙・文法……………59
 現代日本語の二字漢語動詞の自他……………53
 現代日本語の反復構文……………49
 現代日本語文法 1～7……………43・44
 ケントいえにくる……………115

【こ】

恋するふたりの「感情ことば」……………110
 講義の談話の表現と理解……………94
 構文の研究……………42
 国語意識の発生……………50
 国語科教育……………50
 国語教師が知っておきたい日本語音声・音言言語
 改訂版……………39
 国語教師が知っておきたい日本語文法……………39
 国語を教える文法の底力……………39
 「国際英語論」で変わる日本の英語教育……………101
 語形から意味へ……………52
 語形成と音韻構造……………87
 ここがポイント! レポート・論文を書くための日
 本語文法……………23
 心ときめくオキテ破りの日本語教授法……………26
 心の科学の可能性……………77
 ことばと心理……………102
 ことばと文字 4号～6号……………67

ことばの核と周縁……………83
 ことばの習得……………102
 ことばの対照……………79
 ことばのダイナミズム……………80
 ことばの本質に迫る理論言語学……………69
 コミュニケーションデザイン……………111
 コミュニケーションのための日本語教育文法……………35
 コロケーションで増やす表現 vol.1・vol.2……………20

【さ】

Survey Report on Japanese-Language Education
 Abroad 2012……………37
 埼玉県東南部方言の記述的研究……………51
 The Great Japanese 30の物語 中上級……………23
 雑談の構造分析……………94
 三者面接調査におけるコミュニケーション……………95

【し】

指示詞……………22
 時制解釈と統語現象……………87
 親しさのコミュニケーション……………110
 視点と言語行動……………60
 自動詞・他動詞の対照……………70
 市民性形成とことばの教育……………34
 社会言語学概論……………93
 社会言語学の展望……………92
 シャドーイング 日本語を話そう 就職・アルバイト
 ト・進学面接編 [インドネシア語・タイ語・ベ
 トナム語訳版]……………19
 シャドーイング 日本語を話そう 就職・アルバイト
 ト・進学面接編 [英語・中国語・韓国語訳版]……………19
 シャドーイング 日本語を話そう 初中級編 [イン
 ドネシア語・タイ語・ベトナム語訳版]……………19
 シャドーイング 日本語を話そう 初中級編 [英
 語・中国語・韓国語訳版]……………19
 シャドーイング 日本語を話そう 中上級編 [イン
 ドネシア語・タイ語・ベトナム語訳版]……………19
 シャドーイング 日本語を話そう 中上級編 [英
 語・中国語・韓国語訳版]……………19
 授業を変えるコトバとワザ……………114
 主題の対照……………71
 情意の言語学……………96
 上級へのとびら……………15
 上級へのとびら きたえよう漢字力……………15
 上級へのとびら これで身につく文法力……………15
 上級へのとびら 中級日本語を教える教師の手引き……………15
 条件表現……………23
 条件表現の対照……………71
 叙述類型論……………57
 新世代の言語学……………69
 新世代のスペイン語 応用編……………112
 新世代のスペイン語 入門編……………112
 真の包括的な言語の科学……………77

【す】

ストーリーで覚える漢字 300 [英語・インドネシア語・タイ語・ベトナム語訳版] 20

ストーリーで覚える漢字 300 [英語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語訳版] 20

ストーリーで覚える漢字Ⅱ 301-500 [英語・インドネシア語・タイ語・ベトナム語訳版] 20

ストーリーで覚える漢字Ⅱ 301-500 [英語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語訳版] 20

ストーリーで覚える漢字 300 ワークブック [英語・インドネシア語・タイ語・ベトナム語訳版] 20

スペイン語学概論 69

スペイン語学論集 82

スペイン語と日本語のモダリティ 71

する・した・している 22

【せ】

生成語彙意味論 88

生成文法と比較統語論 85

世界の言語政策 第1集～第3集 108

世界の言語と日本語 改訂版 80

ゼロからの統計学 12

戦後日本語教育学とナショナリズム 35

戦後の国家と日本語教育 35

【そ】

象は鼻が長い 41

「象は鼻が長い」入門 59

続・現代語法序説 41

属性叙述の世界 79

続日英比較話しことばの文法 28

続「読み」への挑戦 24

【た】

第一・第二言語における日本語名詞修飾節の習得過程 104

対照研究と英語文法 100

対照研究と日本語教育 73

第二言語教育におけるバフチンの視点 103

第二言語習得研究と言語教育 103

第二言語習得研究への招待 103

第二言語習得における束縛原理 104

第二言語理解の認知メカニズム 104

対話原理と第二言語の習得と教育 103

多言語社会がやってきた 107

多言語社会の言語文化教育 109

他動性の通言語的研究 80

談話言語学 95

談話表現ハンドブック 28

談話分析の可能性 92

談話論と文法論 94

【ち】

知のナビゲーター 11

知のワークブック 11

知へのステップ 第4版 11

中国語・日本語音声の実験的研究 79

チュウ太の虎の巻 27

中文版日本語句型辞典 14

中文版日本語文型辞典 14

チュルク語南西グループの構造と記述 79

朝鮮語研究 1～3 84

【つ】

通な英語 アメリカ人の上等句 98

通な英語2 文字・数・動植物編 98

通な英語3 からだ編 99

【て】

ディスコース 92

ディスコース分析の実践 93

ディスコースを分析する 93

丁寧体否定形のバリエーションに関する研究 53

「ている」「ていた」「ていない」のAspect 54

データに基づく文法シラバス 29

デジタル社会の迷いと希望 77

徹底比較 日本語文法と英文法 68

寺村秀夫論文集Ⅰ・Ⅱ 43

【と】

統語構造と文法関係 88

東朔夜話 50

動詞意味論 88

トートロジーの意味を構築する 78

ドリル式中国語テキスト1 112

ドリル式中国語テキスト2 日本と中国 112

【な】

なぜ言語があるのか 77

謎解きの英文法 冠詞と名詞 97

謎解きの英文法 省略と倒置 97

謎解きの英文法 単数か 複数か 97

謎解きの英文法 時の表現 98

謎解きの英文法 否定 97

謎解きの英文法 文の意味 97

謎解きの英文法 使役 98

謎解きの英文法 副詞と数量詞 98

7日でわかる日本語教師のためのIT講座 26

【に】

ニースを踏まえた語彙シラバス 29

21世紀の「日本事情」創刊号～第5号 31・32

24週日本語文法ツアー 39

日英語対照による英語学概論(増補版) 86

日英語認知モダリティ論 91

日英対照 英語学の基礎 86

日英比較 動詞の文法 89

日中理論言語学の新展望1 統語構造 72

日中理論言語学の新展望2 意味と構文 72

日中理論言語学の新展望3 語彙と品詞 72

日本語 近代への歩み……………50
 日本語オノマトベ語彙における形態的・音韻的体系
 性について……………58
 日本語音声学……………40
 日本語学習者によるアスペクトの習得……………47
 日本語学と通言語的研究との対話……………53
 日本語学の教え方……………38
 日本語が話せないお友だちを迎えて……………114
 日本語疑問文における判断の諸相……………46
 日本語教育学としてのライフストーリー……………34
 日本語教育と音声……………36
 日本語教育と会話分析……………36
 日本語教育・日本語学の「次の一手」……………26
 日本語教育のための言語テストガイドブック……………34
 日本語教育のためのコーパス調査入門……………29
 日本語教育のためのコミュニケーション研究……………35
 日本語教育のための文法コロケーションハンドブック……………27
 日本語教育のフロンティア……………36
 日本語教材研究の視点……………34
 日本語教師の「衣」再考……………28
 日本語教師のための 実践・作文指導……………27
 日本語教師のための 実践・漢字指導……………27
 日本語教師のための CEFR……………26
 日本語教師のための評価入門……………29
 日本語クラスの異文化理解……………28
 日本語研究のインターフェイス……………55
 日本語構文意味論……………54
 日本語構文の意味と機能を探る……………53
 日本語条件文と時制節性……………48
 日本語数量詞の諸相……………49
 日本古典の花園を歩く……………21
 日本語とスペイン語 (1)～(3)……………72・73
 日本語とポルトガル語 (2)……………73
 日本語におけるテキストの結束性の研究……………48
 日本語における文の原理……………57
 日本語のオノマトベ……………53
 日本語の構造……………56
 日本語の構文……………41
 日本語の語頭閉鎖音の研究……………56
 日本語の時間表現……………47
 日本語の主題と取り立て……………60
 日本語の述語と文機能……………47
 日本語のシンタクスと意味 I～III……………42
 日本語の節・文の接続とモダリティ……………58
 日本語の談話におけるフィラー……………47
 日本語の談話の構造分析……………46
 日本語のディスコースと意味……………52
 日本語のとりたて……………59
 日本語の配慮表現の多様性……………53
 日本語の発音教室……………39
 日本語の複文……………57
 日本語の分析と言語類型……………81
 日本語のメタファー……………91
 日本語のモダリティ……………61
 日本語の論理……………41

日本語否定文の構造……………47
 日本語表記の新天地……………54
 日本語文型辞典 英語版……………14
 日本語文型辞典 韓国語版……………14
 日本語文型辞典 タイ語版……………14
 日本語文型辞典 ベトナム語版……………14
 日本語文法 1 巻1号～16巻2号……………61～66
 日本語文法研究序説……………60
 日本語文法研究の歩みに導かれ……………55
 日本語文法研究のフロンティア……………52
 日本語文法の形式理論……………48
 日本語文法の諸相……………59
 日本語文法の輪郭……………56
 日本語文法の歴史と変化……………55
 日本語文法ファイル……………38
 日本語文法練習帳……………38
 日本語へのまなざし 内と外から……………50
 日本語母語話者の雑談における「物語」の研究……………46
 日本語モダリティ探究……………58
 日本語類義表現の文法 (上)・(下)……………60
 日本語を教えるための第二言語習得入門……………29
 日本語を学ぶ/複言語で育つ……………27
 日本思想におけるユートピア……………21
 日本語で学ぶ 手話言語学の基礎……………68
 日本人英語学習者の英単語親密度 音声編……………104
 日本人英語学習者の英単語親密度 文字編……………104
 日本の映画史……………21
 人間関係を学ぶための11章……………110
 認識視点と因果……………54
 認知音韻・形態論……………90
 認知言語学 基礎から最前線へ……………89
 認知言語学原理……………90
 認知語用論……………90
 認知的アプローチから見た第二言語習得……………103
 認知類型論……………90
 認知歴史言語学……………90

【の】

脳と色彩の基礎科学……………51
 ノダの意味・機能……………48
 「の(だ)」の機能……………46

【は】

バイリンガルを育てる……………110
 はじめての人の言語学……………69
 はじめての人の日本語文法……………40
 発話機能論……………57
 はとが……………22
 「は」と「が」……………45
 話し言葉における引用表現……………49

【ひ】

人とつながり、世界とつながる日本語教育……………25
 人はことばをどう学ぶか……………68
 評価のモダリティ……………56

【書名索引】

「評価」を持って街に出よう……………	34
【ぶ】	
フィードバック研究への招待……………	102
ふうこちゃんのたんじょうび……………	115
複言語・複文化主義とは何か……………	33
副詞的表現の諸相……………	45
複文……………	45
不登校Q&A……………	114
プラクティカル・プレゼンテーション 改訂版……………	12
プラトンと考える ことばの獲得……………	102
文章構造と要約文の諸相……………	46
文と事態類型を中心に……………	52
文の述べ方……………	23
文法・談話研究と日本語教育の接点……………	93
文法教育の革新……………	41
文法小論集……………	41
文法と意味 I……………	59
文法と音声 I～V……………	74
文法と談話の接点……………	95
【へ】	
変貌する言語教育……………	33
【ほ】	
法と言語……………	92
「ボクハウナギダ」の文法……………	61
ポライトネスの談話分析……………	94
【ま】	
マイナスの待遇表現行動……………	94
マイノリティの社会参加……………	33
マイベンライ (2)……………	73
マルチジャンル談話論……………	95
【み】	
三上章論文集……………	42
三上文法から寺村文法へ……………	58
身近なチョウ 何を食べてどこにすんでいるのだろう……………	115
道を歩けば前置詞がわかる……………	100
水海道方言における格と文法関係……………	47
未来につなごう身近ないのち……………	114
【む】	
昔ばなしで親しむ環境倫理……………	113
【め】	
明快な文章……………	13
名詞類の文法……………	51
明晰な引用、しなやかな引用……………	71
命題の文法……………	61
【も】	
文字入力とテクノロジー……………	51
「も」「だけ」「さえ」など……………	22

モダリティ……………	45
モダリティの文法……………	60
〈物語〉のゆらぎ……………	113
《物》と《場所》の意味論……………	110
《物》と《場所》の対立……………	59
「もの」の意味、「時間」の意味……………	68
【や】	
役割語研究の地平……………	55
役割語研究の展開……………	55
やさしい日本語のしくみ……………	39
やっぱり英語はおもしろい……………	99
【ゆ】	
有対動詞の通言語的研究……………	78
夢をかなえるキャリアデザイン……………	11
【よ】	
「読み」への挑戦……………	24
読む力 中級……………	21
読む力 中上級……………	21
【ら】	
ラル形述語文の研究……………	55
【り】	
リサーチ入門……………	11
リズム・アクセントの「ゆれ」と音韻・形態構造……………	57
リテラシーズ 1～4……………	32
リビングジャパニーズ BOOK 1・BOOK 2……………	17
琉球諸語と古代日本語……………	52
琉球のことばの書き方……………	52
琉球列島の言語と文化……………	54
【る】	
類別詞の対照……………	70
【れ】	
レベルアップ日本語文法 中級……………	23
レポート・論文・プレゼンスキルズ……………	12
【ろ】	
論文ワークブック……………	12
論文を書くためのWord 利用法……………	13
論理構造と文法理論……………	88
【わ】	
ワークブック 日本語の歴史……………	38
わかりやすい日本語……………	38
わたしのほんご……………	24
私も「移動する子ども」だった……………	27
【i】	
10 Voyages in the Realms of Meaning……………	87

【A】

- Acquisition of Case Marking and Argument Structures
in Japanese..... 75
Asymmetries in Phonology..... 76

【C】

- Cognitive Domains and Prototypes in Constructions ... 91
Cognitive-Functional Linguistics in an East Asian
Context..... 91
Current Issues in the History and Structure of Japanese 80

【E】

- English as a Multicultural Language in Asian Contexts :
Issues and Ideas.....109

【F】

- First Steps in English Linguistics (2nd edition) 86
From Text to Context 89

【H】

- Hidden and Open Conflict in Japanese Conversational
Interaction..... 81

【J】

- Japanese Linguistics European Chapter..... 81
Japanese Syntax in Comparative Grammar..... 76

【L】

- L1 Japanese Attrition and Regaining..... 75

【P】

- Paris Lectures in Japanese Linguistics..... 81
Predicate Concatenation: A Study of the V-te V
Predicate in Japanese..... 75

【Q】

- Quantifier Scopep 82

【R】

- Recognition and Production of English Syllables by
Speakers of English and Japanese 79

【S】

- Scrambling 76
Situation vs. Person Focus 86
Studies in Language Sciences (2) ~ (10) 105 · 106
Syntactic and Functional Explorations 83
Syntactic Categories in Japanese..... 75

【T】

- The Communication of Closeness in Japanese..... 95
The Dynamics of the Language Faculty 76
The Locus of Meaning 91
The Organization of Japanese Prosody 75

【U】

- Understanding Japanese 36

著者索引

【あ】

相原 茂 (あいはら しげる)112
 青木 博史 (あおき ひろふみ) 55
 浅尾 仁彦 (あさお よしひこ) 90
 安達 太郎 (あだち たろう) 23・45・46
 アトリエモレリ 114・115
 阿部 二郎 (あべ じろう) 93
 阿部 新 (あべ しん) 12
 阿部 紘久 (あべ ひろひさ) 13
 天沼 寧 (あまぬま やすし) 40
 アラム 佐々木 幸子 (あらむ ささき ゆきこ) 30
 有田 節子 (ありた せつこ) 23・48

【い】

飯野 公一 (いいの まさかず) 69
 飯村 龍一 (いむら りゅういち) 78
 庵 功雄 (いおり いさお) 26・29・39・48・52・59・93
 五十嵐 海理 (いがらし かいり) 78
 井川 壽子 (いかわ ひさこ) 78
 池上 摩希子 (いけがみ まきこ) 26
 石井 康毅 (いしい やすたけ) 100
 石上 文正 (いしがみ ふみまさ) 93
 石川 圭一 (いしかわけいいち) 102
 石川 智 (いしかわ さとる) 15・23
 石川 慎一郎 (いしかわ しんいちろう) 29・69・80
 石黒 圭 (いしくろ けい) 26・27
 石坂 春秋 (いしがき しゅんじゅう) 12
 石田 小百合 (いしだ さゆり) 28
 石田 プリシラ (いしだ ぷりしら) 14
 井出 祥子 (いで さちこ) 94
 伊藤 博子 (いとう ひろこ) 24
 稲永 知世 (いねなが ともよ) 93
 今仁 生美 (いまに いくみ) 68
 岩崎 陽子 (いわさき ようこ) 20
 岩田 一成 (いわた かずなり) 49

【う】

植田 晃次 (うえだ こうじ)112
 上村 和美 (うえむら かずみ) 12
 上山 あゆみ (うえやま あゆみ) 13・69
 宇佐美 洋 (うさみ よう) 34
 内田 充美 (うちだ みつみ) 12

【え】

江森 祥子 (えもり しょうこ) 15

【お】

王 軼群 (おう いつぐん) 48
 欧州評議会 言語政策局 107
 大石 強 (おおいし つよし) 81

大木 充 (おおき みつる) 33
 大島 弘子 (おおしま ひろこ) 56
 大関 浩美 (おおせき ひろみ) 29・102・104
 太田 裕子 (おおた ゆうこ) 27
 大谷 晋也 (おおたに しんや) 93
 大谷 直輝 (おおたに なおき) 100
 大谷 泰照 (おおたに やすてる) 101・109
 大坪 一夫 (おおつぼ かずお) 40
 大友 可能子 (おおとも かのこ) 58
 大山 万容 (おおやま まよ) 108
 岡 智之 (おか ともゆき) 90
 岡 まゆみ (おか まゆみ) 15
 岡崎 友子 (おかざき ともこ) 38
 岡戸 浩子 (おかど ひろこ) 107
 岡留 剛 (おかどめ たけし) 51
 小川 晋史 (おかわ しんじ) 52
 小川 貴士 (おがわ たかし) 36
 荻原 俊幸 (おぎはら としゆき) 68
 奥垣内 健 (おくがきうち けん) 90
 奥田 純子 (おくだ じゅんこ) 21
 奥田 朋世 (おくだ ともよ) 100
 奥津 敬一郎 (おくつ けいいちろう) 61
 奥村 三葉子 (おくむら みなこ) 26
 奥山 恵 (おくやま めぐみ) 113
 生越 直樹 (おごし なおき) 14・80
 尾関 史 (おげき ふみ) 27
 尾辻 恵美 (おつじ えみ) 34
 小野 尚之 (おの なおゆき) 88
 小野 正樹 (おの まさき) 20・78
 小野 正弘 (おの まさひろ) 49
 尾上 圭介 (おの え けいすけ) 59
 尾上 正紀 (おの え まさのり) 21
 小野田 知子 (おのだ ともこ) 19
 小野寺 志津 (おのでら しづ) 24
 音声文法研究会 74
 恩村 由香子 (おんむら ゆかこ) 69

【か】

学習技術研究会 11
 筧 壽雄 (かげひ ひさを) 82
 影山 太郎 (かげやま たろう) 69・70・72・79・81・85~88
 片岡 喜代子 (かたおか きよこ) 47
 加藤 澄 (かとう すみ) 78
 加藤 紀子 (かとう のりこ) 28
 加藤 陽子 (かとう ようこ) 49
 角岡 賢一 (かどおか けんいち) 58・78
 門倉 正美 (かどくら まさみ) 33
 門田 修平 (かどた しゅうへい) 102・104・105
 金杉 高雄 (かなすぎ たかお) 90
 茅島 篤 (かやしま あつし) 54

刈間 文俊 (かりま ふみとし)112
 川上 郁雄 (かわかみ いくお) 27・33・35
 川口 良 (かわぐち りょう)53
 河野 俊之 (かわの としゆき)24・25
 河原 俊昭 (かわはら としあき) 107・108・114
 川村 大 (かわむら ふとし)55
 川村 よし子 (かわむら よしこ)27

【き】

菊田 和佳子 (きくた わかこ)69
 岸田 文隆 (きしだ ふみたか)112
 岸本 秀樹 (きしもと ひでき)68・69・79・81・88
 木谷 直之 (きたに なおゆき)95
 金 珍娥 (きむじな)94
 木村 英樹 (きむら ひでき)22・80
 木村 義之 (きむら よしゆき)38
 許 夏珮 (きよ かはい)47
 桐生 和幸 (きりゅう かずゆき)78
 金水 敏 (きんすい さとし)22・55

【く】

草薙 裕 (くさなぎ ゆたか) 59・111
 串田 真知子 (くしだ まちこ)24
 久島 茂 (くしま しげる) 59・110
 百濟 正和 (くだら まさかず)103
 久野 えりか (くの えりか)98
 久野 暲 (くの すずむ) 53・81・97・98
 久野 揚子 (くの ようこ)98・99
 窪蘭 晴夫 (くぼの はるお) 39・84・87
 久保田 篤 (くぼた あつし)49
 久保田 竜子 (くぼたりゅうこ)100
 熊谷 智子 (くまがい ともこ)95
 熊谷 由理 (くまがい ゆり)36
 倉田 誠 (くらた まこと)86
 倉橋 洋子 (くらはし ようこ)101
 倉持 和菜 (くらもち かずな)20
 栗林 裕 (くりばやし ゆう)79
 グループ・ジャマシイ14
 クロス 尚美 (くろす なおみ)14
 黒田 成幸 (くろだ しげゆき)83

【け】

巖 酸 (げん ぶん)16

【こ】

古石 篤子 (こいし あつこ)109
 江田 すみれ (こうだ すみれ)54
 甲田 直美 (こうだ なおみ)90
 江田 優子 ベギー (こうだ ゆうこ ベギー)101
 コーベニ 澤子 (こーべにつやこ)17
 古賀 裕基 (こが ひろき)20
 国際交流基金37
 国立国語研究所72・73・95
 児玉 徳美 (こだま とくみ)82
 小長谷 有紀 (こながや ゆき)113

小西 いずみ (こにし いずみ)38
 小林 隆 (こばやし たかし)53
 小林 典子 (こばやし のりこ)20
 駒田 聡 (こまだ さとし)14
 五味 政信 (ごみ まさのぶ)26
 小宮 富子 (こみや とみこ)101
 小室 リー 郁子 (こむろ りー いくこ)18
 小森 万里 (こもり まり)23
 小柳 かおる (こやなぎ かおる)103
 小山 悟 (こやま さとる)58
 小山 哲春 (こやま てつはる)90
 近田 由紀子 (こんだ ゆきこ)26
 近藤 純子 (こんどう じゆんこ)15
 近藤 ブラウン 妃美 (こんどうぶらうん きみ)29

【さ】

西條 美紀 (さいじょう みき)111
 齋藤 仁志 (さいとう ひとし)19
 齋藤 ひろみ (さいとう ひろみ)26
 齋藤 文俊 (さいとう ふみとし)50
 三枝 令子 (さえぐさ れいこ)52
 酒井 智宏 (さかい ともひろ)78
 酒井 理恵子 (さかい りえこ)19
 佐久間 まゆみ (さくま まゆみ)46・94
 櫻井 直子 (さくらい なおこ)26
 佐々木 冠 (ささき かん) 47・80・90
 佐々木 倫子 (ささき みちこ)33
 定延 利之 (さだのぶ としゆき)53・70
 佐藤 慎司 (さとう しんじ)36
 佐藤 琢三 (さとう たくぞう)52・93
 ザトラウスキー、ポリー46
 真田 信治 (さなだ しんじ)92
 澤田 美恵子 (さわだ みえこ)57
 山東 功 (さんとう いさお)49・50

【し】

シェン、プレント・デ86
 塩澤 正 (しおざわ ただし)101
 塩谷 亨 (しおのや とおる)80
 柴田 美紀 (しばた みき)101
 柴谷 方良 (しばたに まさよし)69・70・87
 清水 崇文 (しみず たかふみ)103
 清水 康行 (しみず やすゆき)49・50
 下内 充 (しもうちみつる)101
 下島 かほる (しもじま かほる)114
 下田 美津子 (しもた みつこ)14
 朱 春耀 (しゅ しゅんやく)79・112
 徐 一平 (じょ いっぺい)14
 白井 恭弘 (しらい やすひろ)29
 白川 博之 (しらかわ ひろゆき)56
 白畑 知彦 (しらはた ともひこ)102・104
 沈 力 (しんりき)72

【す】

菅井 三実 (すがい かすみ)68

【著者索引】

杉浦 千里 (すぎうら ちさと) ……………	24
杉田 洋 (すぎた ひろし) ……………	69
杉谷 眞佐子 (すぎたに まさこ) ……………	109
杉藤 美代子 (すぎとう みよこ) ……………	79
杉本 孝司 (すぎもと たかし) ……………	85
梶本 総子 (すぎもと ぶさこ) ……………	18
スコウラップ、ローレンス ……………	88
鈴木 梓 (すずき あずさ) ……………	100
鈴木 重幸 (すずき しげゆき) ……………	56
鈴木 泰 (すずき たい) ……………	49
鈴木 孝明 (すずき たかあき) ……………	38・102
鈴木 睦 (すずき むつみ) ……………	14
鈴木 裕子 (すずき ゆうこ) ……………	26
ストラウス、スーザン・G ……………	81
砂川 裕一 (すなかわ ゆういち) ……………	21・33
砂川 有里子 (すなかわ ゆりこ) 14・21・22・28・29・95	

【せ】

牲川 波都季 (せがわ はづき) ……………	33・35
------------------------	-------

【そ】

相田 洋明 (そうだ ひろあき) ……………	93
宗宮 喜代子 (そうみや きよこ) ……………	99・100

【た】

高垣 敏博 (たかがき としひろ) ……………	69
高木 佐知子 (たかぎ さちこ) ……………	93
高木 三枝子 (たかだ みえこ) ……………	56
高梨 信乃 (たかなし のぶ) ……………	45・56
高橋 武智 (たかはし たけとも) ……………	21
高橋 秀雄 (たかはし ひでお) ……………	20
高橋 英光 (たかはし ひでみつ) ……………	89
高見 健一 (たかみ けんいち) ……………	53・85～87・97・98
高屋敷 真人 (たかやしき まさひと) ……………	17
高山 善行 (たかやま よしゆき) ……………	53
田窪 行則 (たくぼ ゆきのり) ……………	22・40・45・46・52・54・56・60
竹田 悦子 (たけだ えつこ) ……………	21
竹田 茂生 (たけだ しげお) ……………	11・12
竹林 一志 (たけばやし かずし) ……………	57・58
タツキ、ドナ ……………	86
辰巳 裕介 (たつみ ゆうすけ) ……………	114
建石 始 (たていし はじめ) ……………	51
田中 薫 (たなか かおる) ……………	26
田中 江扶 (たなか こうすけ) ……………	68・69
田中 真一 (たなか しんいち) ……………	39・57
田中 真理 (たなか まり) ……………	12
谷口 一美 (たにぐち かずみ) ……………	69
田村 早苗 (たむら さなえ) ……………	54
田守 啓啓 (たもり いくひろ) ……………	69・70・88

【ち】

張 志剛 (ちよう しこう) ……………	53
張 麗群 (ちよう れいぐん) ……………	112
朝鮮語研究会 ……………	84

鄭 聖女 (ちョン そんよ) ……………	71
陳 志文 (ちん しぶん) ……………	49

【つ】

塚本 秀樹 (つかもと ひでき) ……………	112
築地 伸美 (つきじ のぶみ) ……………	24
土屋 俊 (つちや しゅん) ……………	77
筒井 佐代 (つつい さよ) ……………	14・94
筒井 通雄 (つつい みちお) ……………	15
角田 太作 (つのだ たさく) ……………	80
角田 三枝 (つのだ みえ) ……………	28・58・80

【て】

寺崎英樹教授退官記念論文集刊行委員会 ……………	82
寺田 寛 (てらだ ひろし) ……………	68
寺村 秀夫 (てらむら ひでお) ……………	22・42・43

【と】

當作 靖彦 (とうさく やすひこ) ……………	25
常盤 智子 (ときわ ともこ) ……………	49・50
徳井 厚子 (とくい あつこ) ……………	28
戸田 貴子 (とだ たかこ) ……………	36
富田 英夫 (とみた ひでお) ……………	28
富成 絢子 (とみなり あやこ) ……………	93
トムソン 木下 千尋 (とむそん きのした ちひろ) ……………	25
豊島 庸二 (とよしま ようじ) ……………	81

【な】

中井 克樹 (なかいかつき) ……………	114・115
中右実教授還暦記念論文集編集委員会 ……………	82
中尾 俊夫 (なかお としお) ……………	93
中川 正之 (なかがわ まさゆき) ……………	70
中澤 一亮 (なかざわ かずあき) ……………	26
中澤 務 (なかざわ つとむ) ……………	11
中島 晶子 (なかじま あきこ) ……………	56
永田 由利子 (ながた ゆりこ) ……………	24
仲西 恭子 (なかにし きょうこ) ……………	93
中西 雅之 (なかにし まさゆき) ……………	110
なかにし やすこ ……………	115
中俣 尚己 (なかまた なおおき) ……………	27・52
中松 知子 (なかまつ ともこ) ……………	17
中村 ちどり (なかむら ちどり) ……………	47
中村 裕昭 (なかむら ひろあき) ……………	68
中村 雅子 (なかむら まさこ) ……………	19
中村 捷 (なかむら まさる) ……………	83
中村 渉 (なかむら わたる) ……………	90
中山 晶子 (なかやま あきこ) ……………	110
中山 詢子 (なかやま じゅんこ) ……………	12
中山 れいこ (なかやま れいこ) ……………	114・115
名嶋 義直 (なじま よしなお) ……………	48
鍋島 弘治朗 (なべしま こうじろう) ……………	91
ナロック、ハイコ ……………	78

【に】

西尾 純二 (にしお じゅんじ) ……………	94
------------------------	----

西岡 宣明 (にしおか のぶあき) 89
 西垣内 泰介 (にしがうち たいすけ) 88
 西口 光一 (にしぐち こういち) 16・93・103
 西原 哲雄 (にしはら てつお) 81
 西光 義弘 (にしみつ よしひろ) 70・84・86・87
 西村 君代 (にしむら きみよ) 69
 西村 義樹 (にしむら よしき) 80
 西山 教行 (にしやま のりゆき) 33・35
 西山 利佳 (にしやまりか) 113
 21世紀の「日本事情」編集委員会 31・32
 仁田 義雄 (にった よしお) 45・46・52・54～56・60・61
 日本のローマ字社 67
 二宮 哲 (にのみや とおる) 69
 日本語記述文法研究会 43・44
 日本語文法学会 61～66
 日本メディア英語学会談話分析研究分科会 93

【ぬ】

沼田 善子 (ぬまた よしこ) 22・59・60

【の】

野瀬 昌彦 (のせ まさひこ) 90
 野田 春美 (のた はるみ) 45・46
 野田 尚史 (のた ひさし)
 22・35・40・45・46・53・59・60
 野原 美和子 (のほら みわこ) 58
 野間 秀樹 (のま ひでき) 83
 野村 雅昭 (のむら まさあき) 38
 野村 泰幸 (のむら やすゆき) 102
 野山 広 (のやま ひろし) 114
 野呂 健一 (のろ けんいち) 49
 野呂 忠司 (のろ ただし) 105

【は】

橋内 武 (はしうち たけし) 92・109
 蓮沼 昭子 (はすぬま あきこ) 14・23
 長谷川 守寿 (はせがわ もりひさ) 20
 長谷川 由起子 (はせがわ ゆきこ) 109
 畠山 雄二 (はたけやま ゆうじ) 68・69・99・100
 畑佐 一味 (はたさ かずみ) 26・103
 畑佐 由紀子 (はたさ ゆきこ) 36・103
 服部 範子 (はっとり のりこ) 93
 バトラー 後藤 裕子 (ばとらー ごとう ゆうこ) 109
 花井 善朗 (はない よしろう) 15
 濱川 祐紀代 (はまかわ ゆきよ) 27
 浜田 麻里 (はまだ まり) 12
 浜野 祥子 (はまの しょうこ) 53
 林 桂子 (はやし けいこ) 101・109
 林 四郎 (はやし しろう) 21
 原田 伊佐男 (はらだ いさお) 51
 パルデジ、ブラシャント 70・78
 はるのみえこ 115
 バンチョンマニー、ブッサパー 14

【ひ】

久次 優子 (ひさつぎ ゆうこ) 21
 日高 水穂 (ひだか みずほ) 39
 日比谷 潤子 (ひびや じゅんこ) 86・93
 平尾 得子 (ひらお とくこ) 12
 平子 達也 (ひらこ たつや) 52
 平田 一郎 (ひらた いちろう) 68
 平野 共余子 (ひらの きよよこ) 21
 平畑 奈美 (ひらはた なみ) 35

【ふ】

フェアクラフ、ノーマン 93
 深澤 道子 (ふかざわ みちこ) 19
 府川 源一郎 (ふかわ げんいちろう) 50
 福嶋 健伸 (ふくしま たけのぶ) 38
 福嶋 教隆 (ふくしま のりたか) 112
 福田 一雄 (ふくだ かずお) 78
 福田 嘉一郎 (ふくだ よしいちろう) 51
 福西 敏宏 (ふくにし としひろ) 21
 藤井 幸之助 (ふじい こうのすけ) 112
 藤井 洋子 (ふじい ようこ) 94
 藤木 清 (ふじき きよし) 11・12
 藤田 耕司 (ふじた こうじ) 69
 ブラン、ラウル 56
 古田 啓 (ふるた けい) 49・50
 古田 足日 (ふるた たるひ) 113
 古田 東朔 (ふるた とうさく) 49・50
 プレゲンズ、ジャン 14

【へ】

ベケシュ、アンドレイ 14・21
 戸次 大介 (べつき だいすけ) 48

【ほ】

許 明子 (ほ みよんじゃ) 23
 ボイクマン 総子 (ほいくまん ぶさこ) 18・20・24
 ホイットマン、ジョン 52
 ボストン、ケネス・G 17
 細川 英雄 (ほそかわ ひでお) 33・34
 堀田 秀吾 (ほった しゅうご) 92
 堀江・インカピロム・プリヤー (ほりえ いんかびろむ ぷりやー)
 73
 堀江 薫 (ほりえ かおる) 90
 堀口 純子 (ほりぐち すみこ) 36
 本田 謙介 (ほんだ けんすけ) 68・69
 本田 弘之 (ほんだ ひろゆき) 34

【ま】

前田 忠彦 (まえだ ただひこ) 69
 前田 直子 (まえだ なおこ) 23・39・57
 牧野 成一 (まきの せいいち) 81
 政村 秀實 (まさむら ひでみ) 99
 益岡 隆志 (ますおか たかし)
 22・39・40・45・46・54・57～61・70・71

【著者索引】

松岡 和美 (まつおか かずみ)	68
松崎 寛 (まつざき ひろし)	24
マリ奥特ティ, マルチェッラ (マリ奥特ティ マルチェッラ)	34
丸山 友子 (まるやま ともこ)	21

【み】

三上 章 (みかみ あきら)	40~42・61
水口 志乃扶 (みずぐち しのぶ)	70
水谷 修 (みずたに おさむ)	40
水谷 信子 (みずたに のぶこ)	28・111
三井 久美子 (みつい くみこ)	23
南 雅彦 (みなみ まさひこ)	30・31・92
南出 康世 (みなみで こうせい)	80
峯 布由紀 (みね ふゆき)	103
三原 健一 (みはら けんいち)	54・85~87
三牧 陽子 (みまき ようこ)	24・93・94
三宅 知宏 (みやけ ともひろ)	55
宮崎 和人 (みやざき かずひと)	45
宮崎 恵子 (みやざき けいこ)	23
宮島 達夫 (みやじま たつお)	60
宮田 幸一 (みやた こういち)	56
宮谷 敦美 (みやたに あつみ)	18
三代 純平 (みやよ じゅんぺい)	34
三好 康子 (みやよし やすこ)	109

【む】

村尾 治彦 (むらお はるひこ)	90
村岡 貴子 (むらおか たかこ)	93
村上 雄太郎 (むらかみ ゆうたろう)	14

【め】

メイナード, 泉子 K. (めいなーど せんこK)	28・87・92・95・96・110
------------------------------------	--------------------

【も】

睦 宗均 (もく ちよんぎゆん)	14
本村 康哲 (もとむら やすのり)	11
粕山 洋介 (もみやま ようすけ)	90
森 篤嗣 (もり あつし)	29・114
森 貴史 (もり たかし)	11
森 雄一 (もり ゆういち)	80・89
森 勇太 (もり ゆうた)	38
森口 稔 (もりぐち みのる)	12
森住 衛 (もりずみ まもる)	109
森田 有紀子 (もりた ゆきこ)	28
森本 順子 (もりもと じゆんこ)	14
守屋 宏則 (もりや ひろのり)	112
森山 卓郎 (もりやま たくろう)	23・46
森吉 直子 (もりよし なおこ)	69

【や】

矢後 勝也 (やご まさや)	115
矢田 まり子 (やだ まりこ)	21
八塚 祥江 (やつづか さちえ)	21

山内 博之 (やまうち ひろゆき)	29
山岡 政紀 (やまおか まさき)	47・57
山口 登 (やまぐち のぼる)	82
山口 治彦 (やまぐち はるひこ)	71
山崎 誠 (やまざき まこと)	69
山下 好孝 (やました よしたか)	24
山田 准 (やまだ じゆん)	24
山田 進 (やまだ すずむ)	80
山田 敏弘 (やまだ としひろ)	38・39
山田 智久 (やまだ ともひさ)	25
山田 尚勇 (やまだ ひさお)	51
大和 シゲミ (やまと しげみ)	39
山梨 正明 (やまなし まさあき)	90
山根 智恵 (やまね ちえ)	47
山本 冴里 (やまもと さえり)	35・107
山本 忠行 (やまもと ただゆき)	101・107・108・114
山本 雅子 (やまもと まさこ)	90

【ゆ】

由井 紀久子 (ゆい きくこ)	12
湯川 笑子 (ゆかわ えみこ)	110
湯本 久美子 (ゆもと くみこ)	91

【よ】

楊 凱栄 (よう がいえい)	112
横川 博一 (よこかわ ひろかず)	104
横田 秀樹 (よこた ひでき)	101
横溝 紳一郎 (よこみぞ しんいちろう)	25
吉岡 英幸 (よしおか ひでゆき)	34
吉川 千鶴子 (よしかわ ちづこ)	89
吉川 寛 (よしかわ ひろし)	101
義永 美央子 (よしなが みおこ)	93
吉村 公宏 (よしむら きみひろ)	90
吉本 啓 (よしもと けい)	68
吉本 恵子 (よしもと けいこ)	19
米倉 よう子 (よねくら ようこ)	90
米山 三明 (よねやま みつあき)	80

【り】

李 奇楠 (り かなん)	78
李 在鎬 (り じえほ)	29・34・90
李 麗燕 (り りえん)	46
リテラシーズ研究会	32
林 青禪 (りん せいぜん)	48

【わ】

和氣 圭子 (わき けいこ)	28
脇田 博文 (わきた ひろふみ)	109
和佐 敦子 (わさ あつこ)	71
鷲尾 龍一 (わしおり ゆういち)	80
渡部 学 (わたなべ まなぶ)	52
渡辺 陽子 (わたなべ ようこ)	20

【A】

Arita, Setsuko (有田 節子)	106
------------------------------	-----

【B】

Butler-Goto, Yuko (バトラー 後藤 裕子) ……………106

【C】

Cauldwell, Richard T. ……………89

Cowie, A. P. ……………80

【E】

Eschbach-Szabo, Viktoria ……………81

【F】

Frellesvig, Bjarke ……………80

【H】

Halliday, M. A. K. ……………82

Hasegawa, Nobuko (長谷川 信子) ……………76

Hauser, Eric ……………106

Heffernan, Kevin ……………111

Hinds, John ……………86

Hirakawa, Makiko (平川 眞規子) ……………106

Hirakawa, Yahiro (平川 八尋) ……………106

Hofmann, Th. R. ……………87

Honna, Nobuyuki (本名 信行) ……………109

Horie, Kaoru (堀江 薫) ……………91・106

Hoshi, Hiroto (星 宏人) ……………76

【I】

Ikegami, Yoshihiko (池上 嘉彦) ……………81

Inagaki, Shunji (稲垣 俊史) ……………106

Ishikawa, Keiichi (石川 圭一) ……………79

【K】

Kageyama, Taro (影山 太郎) ……………76・87

Kamio, Akio (神尾 昭雄) ……………83

Kobayashi, Harumi (小林 春美) ……………105・106

Kubozono, Haruo (窪園 晴夫) ……………75・76

Kuno, Susumu (久野 暉) ……………82

【M】

Mazuka, Reiko (馬塚 れい子) ……………106

Minami, Masahiko (南 雅彦) ……………105・106

Miyata, Susanne (宮田 スザンヌ) ……………105

Morikawa, Hiromi (森川 尋美) ……………75・105・106

Murao, Haruhiko (村尾 治彦) ……………91

【N】

Nakamura, Kei (中邑 啓子) ……………105

Nakatani, Kentaro (中谷 健太郎) ……………75

Nakayama, Akiko (中山 晶子) ……………95

Nakayama, Mineharu (中山 峰治) ……………105・106

Nishimitsu, Yoshihiro (西光 義弘) ……………86

【O】

Obana, Yasuko (尾鼻 靖子) ……………36

Ogura, Tamiko (小椋 たみ子) ……………105・106

Ohuri, Toshio (大堀 壽夫) ……………91

Oshima-Takane, Yuriko (大嶋 百合子) ……………106

【S】

Sato, Shigeru (佐藤 滋) ……………91

Schourup, Lawrence ……………89

Shibatani, Masayoshi (柴谷 方良) ……………75・80

Shirai, Yasuhiro (白井 恭弘) ……………105・106

Sirai, Hidetosi (白井 英俊) ……………105・106

Smith, John Charles ……………80

Szatrowski, Polly ……………81

【T】

Takami, Ken-ichi (高見 健一) ……………82・83

Terao, Yasushi (寺尾 康) ……………106

Tonoike, Shigeo (外池 滋生) ……………76

Trần Công Danh, (チャン・コン・ヤン) ……………16

Tsubakita, Jessika (楢田 ジェシカ) ……………106

【U】

Uehara, Satoshi (上原 聡) ……………75

【W】

Whitman, John ……………83

Wlodarczyk, André ……………81

【Y】

Yamanaka, Keiichi (山中 桂一) ……………91

Yukawa, Emiko (湯川 笑子) ……………75

ご注文について

小社の書籍は全国の書店・大学生協書籍部などでおもとめいただけるほか、インターネット書店でも注文が可能です。

書店での予約／取り寄せ お近くの書店に在庫がない場合でも、ご注文（ご予約／お取り寄せ）いただけます。本目録に記載の書名と ISBN コードを書店の方にお伝えください。

直接配送 お急ぎの際は、直接配送させていただきます。「書名」「冊数」「送付先ご住所」「お名前」「お電話番号」をご連絡ください。

▼**お届けまでの期間・お支払い** お届けまでの期間は通常3～5営業日です。お支払い方法と金額につきましては、お問い合わせをいただいたのち、こちらからご連絡させていただきます。

▼**海外からのご注文** 海外からのご注文も承ります。直接お問い合わせください。

在庫に関して お近くの書店や、インターネット書店などで在庫がない商品であっても、小社には在庫がある場合がございます。お探しの商品、お急ぎのご注文などがございましたら、まずは一度、直接お問い合わせください。

採用見本について

教科書としてくろしお出版の書籍をご採用の先生に、採用見本（献本）をお渡ししております。ご希望の先生は、下記をご確認のうえご連絡ください。

採用見本お渡しの条件

▼20冊以上のご採用（受講者数）が見込まれ、過去に採用見本をお渡ししたことのない先生が対象となります。（先生お一人につき、1冊のみお渡ししております）

▼検討用として複数の種類の採用見本をご希望の場合でも、お渡しできるのはいずれか1点のみとさせていただきます。

お申し込み方法

▼**書店・生協を通してご希望される場合** 書店・生協でのご注文時に、ご担当者様に採用見本ご希望の旨をお伝えください。またその際に、ご採用される先生ご本人のフルネームを、合わせてお知らせください。

▼**直接送付をご希望の場合** メールやFAXにて、「お名前」「ご所属（大学名・学部など）」「教科書のタイトル」「お送り先」「ご連絡先（お電話番号、またはメールアドレス）」「予定受講者数」をお知らせください。ホームページ上のフォームからもお申し込みいただけます。